滿洲日報

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武雄
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢（場所指定二割以上加算）

一應日支兩國に對し軍事行動中止要望

きのふ理事會で決定

【ジユネーヴ十六日發】十二國理事會は本日午前十一時から開會零時三十一分散會したが總會に先立ち一應日支兩國に軍事行動中止を要望することに決定した

佐藤代表に重要訓電

【東京十六日發】芳澤外相は十六日午後三時より大臣室に永井次官、松田條約、谷亞細亞局長等の參集を求め十六日午後開催される臨時聯盟總會開催に關する理事會對策に關し五時過ぎまで愼重協議の結果五時三十分我佐藤代表に對し重要訓電を發したが右は日支間の問題に關し規約第十五條を適用するは全然法律的根據なき事を明かにすると共に支那側の要請に依り聯盟總會が開催されるも日本の右主張に對し飽迄留保要求を言明し日本の立場を明瞭ならしむるに努力されたいと云ふにある

第二次報告に對し留保通告を發す

帝國は肯定し得ずと

【ジユネーヴ十五日發】わが代表部は理事會公表の上海調査委員會の第二次報告を其儘肯定するものに非ざる旨の留保通告を理事會に送り發表せしめたが、右は

一、報告中、閘北における衝突原因が支那側の挑戰によるものなる事を明かにせず

二、報告中、在留日本人が兵力手薄を補ふために活動せるを豫後備兵等と不穩な名稱を與へて誤解を増す

虞があるので通告した譯である

聯盟總會開くも米代表派遣せず

軍縮會議に影響無し

【ジユネーヴ十五日發】支那側の要求による聯盟總會特別會議開催は今や避け難く來週中に開かれる模樣で種々風説はあるがアメリカ側はこれにオブザーバーを參加する事なしと言明してゐる、軍縮會議は之に支障なく繼續される筈

總會召集を英米注目

【ロンドン十五日發】當地に達した報道によれば上海のイギリス總領事は英政府の訓令を仰がずに他國領事と共に最近の日本軍の上海上陸並に共同租界を軍事行動の根據地として使用せる事に抗議した、尚英政府は米政府と共に聯盟總會の召集問題に關する事態の進展を極力注視しつゝありその成行如何は明に支那の態度如何にかゝつてゐるものと觀らる

我行動に支那抗議

英米公使を通じ

【上海十六日發】支那外交部は十五日英、米兩公使に對し日本軍の租界內における軍事行動並に租界內上陸につき第三次抗議をなした 卽ち日本が共同租界を軍事行動の根據地として支那街攻擊を續けてゐるがこれを阻止すべき適當の處置を執られたい、さなくば支那は租界內にも攻擊對抗しその責を負はすとの意味である

英米公使要談

【上海十六日發】我軍の戰線視察を行つた後米公使ジョンソン氏は正午英公使ランプソン氏を訪れ約一時間會談した

對支借款説を米公使は否認

【上海十六日發】蔣介石、汪精衛は軍費に當てるため對米借款八千萬弗を計畫し米國公使の南京滯在中羅文幹より之が提議をなし上海では宋子文が現に折衝中であるとの説が支那側有力者に傳へられてゐる、尤も米國公使は之を否認しアメリカ銀行もこの際對支借款には應じまいと言つてゐる

出淵大使とス長官懇談

【ワシントン十五日發】駐米出淵大使は本日米國務長官スチムソン氏を訪問した、大使はみぎ會見に際し日本は上海で日支兩軍間に大衝突を起すことは努めて避ける希望を持つてゐる旨を聲明すると共に右に關し支那軍の撤退を必要とする旨を強調したと諒解さる、なほスチムソン長官は在上海英米領事は共に日本に對し日本陸兵の共同租界通過につき抗議したと發表した

日支問題の總括的質問

英下院における

【ロンドン十五日發】本日のイギリス下院では又も日支問題に關する總括的質問行はれ議場は頗る騷張した、卽ち一議員は

日本政府が軍事行動を起す以前に英政府にその意志を通達せるか否か

と訊し、外相サイモン氏之に對し

日本政府は滿洲における最初の行動は突發的緊急事態、卽ち滿鐵線の一部破壞から勃發したと公式に聲明を爲し、上海問題に關しては一月二十八日上海の排日運動阻止のため斷乎たる手段を取る必要が生ずるかも知れないと發表した、之がため余は直ちに駐日大使に訓令すると共に余自身駐英日本大使と會見、事態に關する余の深甚なる憂慮の念を披瀝すると共に右事態に包含される國際問題及びその事務について日本政府の注意を喚起した、余の知れる範圍では日本は錦州を占據せざる旨の誓約は與へなかつたと思ふ、英國政府は終始他の聯盟理事國並びに米政府と緊密なる接觸を保ちつゝある

次いで勞働黨の院內總理ランズ・ベリー氏は

政府は聯盟總會召集の支那の訴へを支持して居るか、又イギリスが他の諸國と共同提議をなした解決案に對する日本の提案を承はりたい

と要求し、外相は

駐支英公使が先週上海着以來ロンドンよりの訓令に基き戰鬪行動停止のため日支間に斡旋し又各國代表と協議する等凡ゆる努力を爲しつゝある

と答へた

江灣の支那兵千六百名

【吳淞十六日發】敵の一部隊は今朝來江灣競馬場方面に遁却し始めたので我飛行機○機は午後一時半から出動爆擊中である、江灣の敵は沈陽洪第六師の一個旅約千六百名で重機關銃六門、輕機關銃四十挺、曲射砲四門を有するが左程優勢ならず林○隊の金澤德兒は一擧これが○○を期してゐる

米國公使わが軍の前線視察

【上海十六日發】米公使ジョンソン氏は午前十時半第三艦隊永野副官の案內で日本軍前線を視察した

軍備全廢をトルコ代表支持

きのふの軍縮本會議

【ジユネーブ特電十五日發】軍縮會議本會議における各國代表の演説は先週に引き續き十五日も午前十時より開始された、先づトルコ代表チユフイツクベー氏は一般的にソウエート代表の軍備全廢論を支持する旨を表明して左の如く述べた

トルコは一方において各國の特殊事情を基礎とした軍備の平等化を主張すると共に軍事航空の禁止、民間航空の國際化及び攻擊用武器の禁止を受諾する用意を有するものだ

諾、蘭、和三國代表演説

【ジユネーヴ十五日發】トルコ代表チユフイツクベー氏の演説に次いでノルウエイ代表コルバン氏は

ノルウエイは大規模の軍備縮小に贊成であり殊に進攻的軍備の撤廢は何時でも之を承認する用意あり

と述べ、次いでポルトガル代表ブランコ氏は

ポルトガルは毒瓦斯及びバクテリア菌の使用禁止並に空中爆擊機の使用禁止を支持する

と述べ最後にオランダ代表ヴアンブロクランド氏は

國際聯盟は平和保障のため一層強い力を持たねばならぬ今日の處では極東の紛爭に就ても精神的壓迫を與へるのみで國際紛爭に武力を使用する事を防止する力は全く持たない、之では到底滿足する事は出來ない

と述べ本日の演説者中オランダ代表のみが東洋問題に言及し午後十二時十五分散會した

各國代表演説今週中に終了

【ジユネーヴ十五日發】軍縮會議進行委員會は本日非公式に開會し議事日程につき協議し總會における參加國代表の演説は今週中に終らしむるに決定した

對日戰爭は避け難し

蔣介石各軍に戰備を嚴命

【上海十六日發】蔣介石は南京に在つて何應欽、朱培德等將領と對日方針を協議してゐたが、胡漢民の意向を質して廣東より歸來した于右任をも交へて更に議を練つた結果對日戰爭避くべからずとの見極めをつけ各軍に戰備を命じ且つ第十九路軍支援を命じたと確聞する

陸戰隊と交代して陸兵戰線警備

敵狀偵察を開始

【上海十六日發】小野○團は本日正午本部を蘇格士路日本○○に移し騎兵○隊本部も此處に移つた小野○團は○○○一帶に○○さるべく陸戰隊との引繼を終へ兩三日中に前線任務を擔任するはずである

【上海十六日發】植田○團第○○○團は○○より○○に至る戰線の○○方面から漸次海軍と交替する事に決し本日より陸戰隊と共同して敵狀偵察を開始した

【上海十六日發】我○○○の一部隊は午前十一時半江灣路方面陸戰隊の第○線より東進し我最左翼に○○○された、同隊は直に引續き閘北方面より軍工路に○○して來た友軍との○○に○○した斯くて陸軍に依り江灣路から江灣競馬場附近に至る我第一戰は左翼の○○を○○た

末次野村兩長官重要會議を遂ぐ

きのふ出雲の艦上で

【上海十六日發】末次第二艦隊司令長官は十六日午後二時半驅逐艦夕霧で上海に到着野村第三艦隊司令長官と軍艦出雲上で約二時間に亘り重要會議を行つたが末次中將はその後重光公使、村井總領事を訪ひ植松陸戰隊指揮官と共に前線視察を行つた

敵大部隊を野砲山砲で攻擊

わが飛行機射擊され　小笠原大尉微傷歸還

【上海十六日發】陸戰隊本部發表　飛行機の偵察によれば江灣競馬場と江灣鎭の中間に數百名の敵軍が堅固な塹壕陣地を築きこれに據れるを發見し午前九時五分より野砲、山砲で攻擊してゐる、午後一時三十分砲擊なほ頻りに聞ゆ

【東京十六日發】海軍省着電、十四日夜二時間我と砲火を交へた閘北方面の敵は十五日午前十時頃より俄に活動を開始し陸戰隊本部附近に敵彈雨下し自動車運轉手一、兵一名負傷　橫濱路陣地にて下士官一名戰士、兵一負傷す、我れは山砲、野砲を以て約二時間應戰敵を沈默せしむ、吳淞鎭方面の敵はなほ殘留す我飛行機一機は吳淞鎭上空偵察中敵彈を右下翼に受け操縱者海軍大尉小笠原章一は頸に微傷せるも無事操縱歸還す、午後七時半閘北方面の敵再び銃砲火を開けるを以てこれに應戰約二時間にして止む

わが軍を信頼して農夫歸農

【吳淞十六日發】江南の戰事開始と共に吳淞、上海間の支那住民は逃走し姿を消してゐたが、十四日我軍が張華濱占領をなすや昨朝來これ等住民は續々歸來し早くも今日から店を開ける者あり、農夫は鼻唄まじりに野良仕事に出掛け無言の裡にも我軍の嚴正な規律に百パーセントの信頼を示してゐる

植田○團長戰線視察

陸戰隊員感激

【上海十六日發】植田○團長は十六日午後一時陸戰隊本部を訪ひ一時半より植松指揮官と共に江灣路より閘北一帶の戰線を視察し第一線では土囊を越えて敵陣地を視察したが到るところ陸戰隊の海兵と握手を交し「御苦勞」とねぎらひ陸戰隊將士を感激させた

聯省巨頭會議

昨夜から省政府で開く

馬占山氏の來奉によつて滿蒙新國家建設に關し開催される聯省巨頭會議列席者の顏觸れは全部揃つたのでいよく十六日夜から十七日に亘り省政府において開催することに決定した【奉天電話】

長春の巨頭會議で新國家案最後決定

開催期は二十日頃

十六日午前七時着列車で奉天より歸長した長春市長金璧東氏を市政公署に訪へば記者の質問に對して大要左の如く語る

滿蒙の新國家樹立に對しての所謂巨頭會議を長春で開催するといふだけは今度愈々決定した、開催期日も

奉天會議　の結果でなければ判明せぬが大體二十日頃かとの豫想はされる、會議開催が切迫してゐるので議場の設備だけは急がせてゐるが、急場の間に合せだから故障のあるスチームのラジエーターの修理、絨毯の敷き替へ等をやらねばならぬが華やかな議場設備はどうしても不可能だ、開催期間も聞いて見ればわからぬし、今又次の奉天會議でどの程度まで話が纏まるかさつぱりわからぬので勿論豫想は出來ない、從つて第一次會議で結了するか

第二會議　で結了するか、第一次會議が幾日續けられるか全くわからぬ、首都問題なんかでもそれで決定することゝならうが余には會議や首都問題に對する意見等は全く有りはしない、又有つた處でいふべき時期でも無ければいはるべき筋合もないぢやないか

因に熙治、張景惠、馬占山氏等の巨頭は奉天會議後臧奉天省長と相前後して長春に來り直に最後的長春會議に移るものと觀測されてゐるが、大體本月中には議了する筈　熙治長官の第二夫人は十五日午後三時十五分着吉長列車で來長、金璧東氏方に滯在中で、各巨頭がそれぞれ歸奉するのは長春會議結了後にならうと【長春電話】

日本軍との衝突部下一部の妄動

私の眞意ではなかつた　馬占山氏記者に語る

馬占山氏は十六日午後零時五十分、土肥原ハルビン特務機關長附添ひ韓秘書その他隨員を同道し、旅客飛行機で奉天飛行場に到着、出迎への三宅參謀長、臧省長代理李毅氏他多數に迎へられて直に商埠地張景惠氏公館に入つたが、馬占山氏はハルビンにおける政務執掌の激務さに連日連夜不眠不休の有樣で殊に十五日來風邪氣味であるが新國家建設準備の巨頭會議に參加するため病を押して來奉したので痛く憔悴し張公館に入るや直に醫師の手當をうけた、刺を通ずると馬占山氏は醫師の診斷中であつて隨員韓秘書が記者を應接室に通し馬占山氏の面會不能の理由をのべ傳言として左の如く述べた

私は（馬占山氏）かつて部下及び周圍の誤解により大興、昂々溪における日支兩軍衝突事件を惹起しましたが、これは決して私の眞意でなく、全く頑迷な一部の者によつてなされたもので、私は責任上甚だ遺憾に思つてる次第です、この事件の眞相は日本軍部においても諒解せられ偶然誤解は一掃され新國家建設に際し私も選ばれて會議に列するとなり、本日來奉した次第です、新國家建設に關する私案はありますが、何れ要路と打合せ協議の結果總て決定するので唯今は私見を申し上げる自由をもたない、貴下は滿洲に於ける最も有力な報道機關に活動せられてゐるから將來ともよろしく御鞭撻御指導を願ひたい、同文同種である日支兩民族はかたく相提携して東北の地に理想境を築くためこの際萬全の努力をつくさねばならぬと感じます【奉天電話】

チチハル省城で建國促進會設置

團體代表四十名參集

チチハル來電によれば同地に於ては十五日建國促進會を省城に設置し全省會議長李純周氏が委員長となり午後一時各團體代表を省政府に招致しその主旨の宣布委員の選擧を行つた、參會者約四十名で滿場一致委員十名を擧げ具體的便法に就き協議をとげた【奉天電話】

馬占山氏は十九日省長就任

馬占山氏は十六、十七兩日の新國家建設巨頭會議に列席の上十八日朝奉天より再び飛行機で歸哈、一日間の豫定でハルビンにおける要務をすませ十九日チチハルに到り正式に黑龍江省々長就任の豫定である【奉天電話】

三首腦會見

臧奉天省長、熙吉林長官は十六日午後商埠地張景惠氏公館に馬占山氏を訪問その勞を犒ひ更に張景惠氏と面談、重要な打合せを遂げる所あつた【奉天電話】

巨頭會食懇談

臧省長及び趙欣伯氏は十六日午後六時ヤマトホテルに張景惠氏馬占山氏を招待して晩餐を共にしたが談笑の內に新國家建設に就き下相談を行つた【奉天電話】

熱河代表も欣然參加

滿蒙新國家建國會議につき臧式毅氏より熱河の湯玉麟氏に對し招請狀を發したのに對し湯は本日臧氏に對し滿蒙新國家に熱河省も欣然參加したく子息を代表として奉天に派遣する旨通告して來た【奉天電話】

第五十九回公債發行

四千二百萬圓

【東京十六日發】政府は三月十五日償還期限の鐵道債券三千九百九十九萬九千五百圓の借替として五分利附國庫債券（五十九回）額面四千二百萬圓を發行するに決したが、その要項左の如し

一、發行額々面　四千二百萬圓
一、發行價額　現金拂込九十五圓七十五錢、代用拂込九十五圓二十五錢
一、償還期限　昭和十四年三月一日
一、利廻　現金拂込單利五分八厘五毛、複利五分七厘四毛、代用拂込單利五分九厘七毛、複利五分八厘四毛

聯盟と佛近狀を御進講

【東京十六日發】天皇陛下は十八日午後二時より芳澤外相を召されフランスの近狀と國際聯盟の題下に御聽講遊ばされると承る

滿洲事變費の割當承認

【東京十六日發】本日の定例閣議には中橋、三土、山本三相缺席の外全閣僚出席滿洲事變經費各省割當てにつき高橋藏相より説明各閣僚の承認を求めた後、上海事件其後の經過につき大角海相、荒木陸相、芳澤外相より詳細説明し最近支那側が荒唐無稽の惡宣傳をなし是を信ずる向きもある模樣なれば此際支那の惡宣傳につき徹底的反駁を加へる必要を感じ外務、海軍兩當局においてこれが反駁の聲明を行つた經過を報告し正午散會した

海軍々人軍屬給與改正

【東京十六日發】本日の閣議にて左の件を決定した

昭和六年勅令二九九號、滿洲事變に關し滿洲（關東州を除く）河北省及び渤海沿岸（山東省沿岸、關東州沿岸を除く）に勤務する海軍々人、軍屬の給與改正の件

滿鐵の英貨債償還六百萬磅

【東京十六日發】來る七月二十三日償還期限なる南滿洲鐵道英貨債六百萬磅の償還について內外情勢借替不可能なるため現金償還をなすに決し既に資金上の準備が整つてゐると十六日シンジゲート銀行の會合にて藏相が説明した右の社債借替につき今後爲替相場上には何等影響はない

勞働會議代表三日東京出發

【東京十六日發】第十六回國際勞働會議總會に出席する帝國政府代表內務書記官川西實三氏及び隨員一行は二十三日午後一時東京發二十五日神戸發の榛名丸でジユネーヴに向ふ筈

社說

聯盟總會果して開かるゝか　第十五條第九項解釋の疑問

日支事件に關して、支那側では、國際聯盟規約を利用し得られる限り利用せんとして居るが唯一つ殘つて居たのが、總會の發動であつた支那側はそれを最後の賴みとして、其召集を要求したので、聯盟の只今の問題はそれに繋つて居る。十五日非公式會議がある筈だつたのが十六日になり、隨つて十六日開會の筈だつた公開會議も延期された吾人は理事會の外に總會を煩はす事が、事件の解決に資すべしとは思はず、又支那の爲めにも利益とは思はないが、一應それに關する問題を檢討して見る。

◇

支那代表は去る一月二十九日理事會に對して、規約第十五條の適用を要求した。理事會では元來此問題に餘り深入りするを好まないから、從來第十五條適用を抑制して來たが、支那が押切つてこれを要求する上は、取扱はない譯にはいかなかつた。其結果理事會は第十五條第一項の範圍內のみで動く事になつたそれ以上に進むかどうかは未定の裡にある。故に其第二項によ る書類の提出を、日支兩國に要求する手續を執つて居ない。若し進んで此手續を執る事になれば、我政府はこれを拒絕すべくあらうが、併し日本の態度を顧慮するばかりでなく、事件の全體から見て、第十五條の適用を進行させる事が、事件の解決に利する所ありや否やにつき、疑問を持つて居るからだ、と解せられる。尙、上海現地の調査委員會の報告を待ちて、それ以上に進むべきや否やを決定する意嚮だとも解せられる。

◇

支那側は、理事會の此態度に對して不滿足である。第十五條の適用が、理事會によりて躊躇せられて居るのに不滿を感ずるばかりでなく、理事會が滿洲事件と上海事件とを切離して取扱ひ、第十五條適用を上海事件の問題にして居るのでも不滿を抱いて居る。卽ち支那側では、滿洲事件と上海事件とを、不可分の問題と爲すからである。併しながら理事會の從來の經過から見れば、此二者を分別的に取扱ふのが當然で、今更これを混ずる事は出來ない立場にある。これ支那側が別に總會の開會を要求して、これによつて一條の活路を開かんとする所以である。

◇

支那側の此態度は理事會の無能を前提として、それに對する不信任を表白するものであるから、若し理事會に人格ありとせば、不快を禁ずる能はざるのであるが、左樣な個人的感情問題は別論とする。理論上より見て支那が一旦理事會に第十五條の適用を要求した以上、全然これより離れて、總會に再び第十五條の適用を要求する事は出來ない。故に問題は、第十五條第九項によりて決せらる可きものとなる。第九項によれば、理事會は自らの發意によりて事件を總會に移付する事が出來る。併し理事會は、自ら此問題を執らない事に決したと通信されて居る其外に紛爭一方國の請求によりてこれを總會に移付すべしとの明文もあるから、支那が請求すれば當然移付しなければならぬ「但し右請求は紛爭を聯盟理事會に附託したる後、十四日以內にこれを爲す事を要す」との明文があるから、支那が若し總會に移付する事を要請するならば去る十二日中に爲されねばならぬ。

◇

然るにジユネーヴから來る通信は、今日に至るまで此點に關して明確を缺く。支那が果して此請求權を行使したものならば國際聯盟の事務總長は其手續を執らねばならぬ。同時に理事會の方は打切つてしまはねばならぬ。然るに吾人は事務總長が二これにつきて何等の手續を執つたとも聞かず、又理事會は繼續されて居る。之によりて見れば支那が總會移付の要求を爲したのではないと斷ぜざるを得ぬ。

然らば、要求期限滿了に當りて支那側が期限の延期を請ひて其請求權を留保したとの消息が眞に近い樣である。然れども吾人は、斯くの如き留保は出來ない筈だと解釋する。第九項に「十四日以內に之を爲すを要す」と明記してある以上、これを勝手に延期したり留保したりは出來ない筈だ。理事會が、これを無效として拒絕しないのは果して如何の法理的根據に由るか、吾人の疑問と爲す所である。或は理事會自身が、事件の推移を觀望する爲めに其決定を留保して居るのかも知れない。

議案全部を審議し本會議を終り委員會
對滿蒙政策刷新案は委員附託
公共機關聯合會〔第二日午後〕

滿洲公共機關聯合會本會議は引續き午後一時より續行、發起人案「ニ」號案現行關稅制度を改善し產業貿易の發達を圖ることに就いて午前に引續き審議されたが、若干字句を修正して可決しなほ之に附隨して提出された鞍山地方委員會案第五號議案は委員附託となつた

二、我國の對滿蒙政策は速に之が刷新を期すべし

について審議され右のうち（イ）（ロ）號案は何れも可決、（ハ）號案は公主嶺地方委員會提出の第二號議案滿蒙の曠野に內地人農民の移植を本年より實施することとの附託となつた（ニ）（ホ）（ヘ）の三案は一瀉千里に可決之を以て發起人案審議は終り沿線提出の議案審議に移つた、發起人案に附隨して審議された第二、五、六の三案を除き各案左の如き要旨である

（發起人案第二、八號に附隨審議）

▲第三號議案（公主嶺地方委員會提出）滿蒙居住邦人に對し內地人に準じ代議士の選擧權被選擧權を附與する諸規則制定方を當局に要請すること（否決）

▲第四號議案（鞍山地方委員會提出）昭和製鋼所は新滿蒙政策を基調として之が建設を促進することゝ（發起人案に包含するによ り撤回）

▲五號議案（鞍山地方委員會提出）夕刊所報委員附託

▲第六號議案（鞍山地方委員會提出）夕刊所報可決

▲第七號議案（四平街地方委員會提出）撤回

▲第八號議案（奉天居留民會提出）無謀の渡滿邦人阻止に關し當局に要望の件　否決

▲第一號議案（公主嶺地方委員會提出）日支事件に關する我帝國政府の聲明に信賴して無用の言動を差控へむことを列國特に米國民衆に對し聲明の件　否決

▲第二號議案（公主嶺地方委員會提出）滿蒙の曠野に內地人農民の移植を本年より實施すること

午後三時二十五分本會議を終り委員會に入つた

荒木陸相傷病兵慰問

荒木陸相は十三日午前十時小河原中佐、工藤少尉以下五十二名の傷病兵を牛込戶山町の陸軍第一衞戍病院に見舞ひ一人々々所屬部隊を訪れどこで負傷したか、大變だつたね、と丁寧に挨拶しながら約二時間餘にわたつて患者を見舞つてから一同に對し時局は日露戰役以上の難局に立つてゐるから今後も體を大事に日本帝國のため御奉公を願ふと挨拶し病院を退出した

可決された發起人提出案

十六日午後の本會議において可決された發起人提出の決議事項は委員附託となつた「ハ」號案を除いて左の如くである、このほか一の「ニ」號案は委員附託案として夕刊既報せるものであるが午後の本會議において可決せるもので夕刊既報によりこゝに詳細を省く

二、我國の對滿蒙政策は速に之が刷新を期すべし

（イ）在滿諸機關を統一すること

從來我國の滿蒙經營は關東廳、關東軍司令部、總領事館及滿鐵會社の四機關を以てしたる結果方針區々に亙りて歸一するところなく爲めに國策の遂行を澁滯せしめたり今や滿蒙事態の劃期的變革と共に日滿の關係愈々重大を加へたる方にり茲に四頭政治の積弊を打破し強力にして且つ內地政變に禍ひせられず一貫不動の方針を確立するに足る統一機關を設置することは蓋し刻下焦眉の急務なりと認む其の具體的統一體制としては左記の要項に依るべし

一、統一機關として都督府を設くること

二、機關統裁者は武官を以て充つること

三、機關の管掌範圍は滿蒙に關する政治、軍事、交通、外交及產業の一切に亘ること

（ロ）日滿共通の新經濟政策を樹立すること

從來我國は動もすれば其の狹隘なる領土內にかて不自然なる自給自足を營まんとし、爲に日本の國民經濟生活上滿蒙の資源を充分有利有効に利用するを得ざりし憾みありたり、滿蒙新國家の出現を轉機として日滿兩國の經濟政策上採るべき途は兩國の領域を通じて一經濟單位とし、統制ある自給自足を目標とすべきなり斯くして強固なる經濟同盟の實現に努め日滿相互の福利を基調とする新經濟政策の樹立を要す依て此の際政府は最も權威ある審議機關を設け這般の政策を確立し滿蒙をして實質的に日本の生命線たらしむべきものと認む

（ニ）資源を開發し基礎工業を促進すること

滿蒙の資源開發は三千萬民衆の文化を向上せしむると同時に、我國に於ける食料、原料、燃料の諸問題を解決せしむる所以にして立國の要道として最も努力を加ふべきものとす、其方法として（一）鑛業にありては既得鑛業權益を擁護すると同時に將來の企業を容易ならしむる爲適切なる鑛業法の發布を期し以て我が工業改策に資すべし（二）林業に於ては邦人投資の確保と共に林務行政の改革刷新を圖り（三）畜產は緬羊の改良普及牛馬、豚に對する種畜場の施設獸疫の豫防設備を行ひ（四）水產は魚族の保護と漁業權の確保並に產繭場の開發と其製品の販路開拓を急務とす

而して滿蒙新國家に對しては主として原始產業の開發に努めしめ我產業の基礎を確立することを緊急なり、故に滿蒙に於ける工業は主として基礎工業に重點を置き、製鐵業、曹達工業、大豆工業、油脂工業、パルプ工業、飼料工業、肥料工業、製油工業、石炭液化工業金屬マグネシユーム工業の如きを促進せしむるを要す、就中製鐵業は我國家政策上焦眉の急を要するものにして然も計畫成り機材既に備はり正に現實の重大問題たり、今や滿蒙に於ける四圍の事情は全く轉回せり、昭和製鋼所は須から く滿蒙政策を基調とし速に建設に着手すべきなり

（ホ）金融機關の整備改善を圖ること

滿洲に於ける我が金融機關は貿易機關として橫濱正金銀行あり、商業機關として朝鮮銀行あり、拓殖機關として東洋拓殖會社ありて一見各其職能を發揮せしめ甚だ整備せるが如きも、其間統制なく最も肝要なる中樞的管理缺如する爲め滿洲全體としての金融の作用は著しく阻碍さるゝのみならず弊害を釀成し財界を混濁せしめたる實例尠なからず且つ之等の機關は何れも其の本店を內地朝鮮に有し利害關係の中心を滿洲に置かざるを以て滿洲本位の營業をなす能はず經濟の幼稚なる時代に在りては是れ又止むを得ずとするも、今や滿洲の貿易、投資は朝鮮臺灣を凌駕し獨立せる特設機關を切實に欲求しつゝあり金融市場に中樞的機關を缺くことは恰も貿易界に中心市場を有せざるが如く到底其完全なる發達は期し難し、今や滿蒙新國家の出現に際し財界の心臟部たる金融の組織を完全ならしめ國勢の進展に資するの甚だ急務なるものあり同時に拓殖金融機關に就ても今後滿蒙資源の開發に伴ひ一層充實を緊急とするものあるを以て左の方法に依り既設機關の改善整備を期するを妥當とす

一、滿洲に於ける朝鮮銀行及正金銀行の業務を繼承し之を中心として滿洲中樞銀行を設立し統制ある滿洲本位の營業を行はしめ且つ金銀券を統一發行せしめ以て其運用調節を圖らしむること但し滿蒙新國家の幣制と緊密なる關係を保持するを要す

二、滿洲に於ける東洋拓殖會社の金融業務を繼承し之を基本として充實せる拓殖金融機關を特設し低利且つ長期資金の暢達を期せしむること

（ヘ）鐵道及石炭の營業政策を改善し產業貿易の發展に資せしむること

鐵道運賃の廉不廉は產業の發達と密接なる關係を有す、滿蒙は地域廣大にして其輸出品たると輸入品たるとを問はず、長蛇の如き鐵道を利用せざるべからざる關係上運賃高率なるにおては市價を高め產業貿易の發達を阻碍す、故に滿蒙に於ける鐵道運賃は之を遠距離遞減法を採用し、奧地に出入する貨物を比較的低廉なる運賃にて輸送しその負擔を輕減せしむるの必要あり、就中滿鐵會社の運賃は邦人の發展、國勢の伸張に至大の關係を有するを以て少なくとも大正八九年の改訂前或は夫れ以上の大低減を斷行し滿蒙開發に寄與すべきなり

石炭は工業と不可分の關係を有し我國工業の歐米に及ばざるものあるは技術及資本の問題にあらずして主として炭價の高きに在り故に滿蒙に於ける豐富なる石炭を增掘し之を廉價に供給し以て日本に於ける工業の發達に貢獻すると同時に滿蒙に於ける賣炭政策も亦之を改善し滿蒙開發を基調とし產業貿易の發達に資すべきなり　以上

委員會審議

委員附託となつた發起人案第一號案と沿線提出の第二號議案（鞍山提出）第五號議案（公主嶺提出）「ロ」「ハ」兩案及び第二の「ハ」を審議する委員會は十六日本會議終了後直に行はれたが委員は村井議長指名の左の十二氏である

奉天居留民會長野口多內、奉天地方委員會議長石田武亥、奉天商工會議所會頭藤田九一、大連商議副會頭田村羊三、長春商議會頭永原岩男、吉林居留民會議員堀井覺太郎、開原地方委員會議長佐竹令信、鞍山地方委員永津利輔、營口商議會頭今井榮量、安東商議會頭荒川六平、哈爾賓日本商議會頭加藤明、公主嶺地方委員大內靖太

決議事項配布

十六日の滿洲公共機關聯合會において決議された各事項はその聲明方法については之を印刷し政府要路及び關係方面に送り擴く決議事項を表明しその目的貫徹に努めることに決した

日本人聯合會で今後は進む
公共機關聯合會解消

十五日の公共機關聯合會劈頭俄然問題となつた全滿日本人聯合會との關係に就いて當日は論議紛糾し肝腎の本會議提案も審議されずつひに双方喧嘩別れとなり該問題は委員附託とされたがこの委員會は十六日本會議終了後決議事項審議の委員會の後に引續いて開催討議された、委員は發起人側五氏及び沿線側安東、開原、熊岳城、長春、鞍山、營口、遼陽の各代表者七氏出席、今回出來た公共機關聯合會と從來より存する全滿日本人聯合會と合流すべきや或はこの二機關の關係存續如何について討議されたが依然公共機關聯合會發起人の大連側と全滿日本人聯合會の沿線側と意見一致せず激論飛び出たが結局

公共機關聯合會は今回の會議終了を以て解消せしめ今後全滿日本人聯合會によること、但し日本人聯合會の組織運動方法等に就いては改正の餘地あり之を研究すること又日本人時局後援會をもこの會の下に包含せしめるやう小川大連市長、大連商議村井、田村の正副會頭より先方へ交涉すること

の意見一致し今後在滿邦人の政治經濟的重要時局に對する運動については協力一致邁進することを申合せ午後六時十分散會した

海軍と市民

KH生

◇滿洲事變以來陸軍部隊の出入に對して市民は萬歲を繰合せ歡迎又は見送りに赤誠を披瀝して居ることは寔に欣ばしい事柄であります、然るに海軍部隊卽ち軍艦驅逐隊等の入出港にはあまりに無關心ではないかと思はれてなりませぬ。

◇二月十一日の紀元節に、折柄入港中の軍艦八雲から陸戰隊が上陸し市中を行進して大連神社と忠靈塔とに參拜、式後再び市中を行進して戰時編成の偉容を示されて市民は只管感激の情に滿されたことと信じます。

◇上海事件では我が海軍もかなりな犧牲を拂つてゐます、滿洲事變の方では大砲こそ射たなかつたが射つた以上な勳功を樹てゝ居る、現に陸軍部隊の錦州攻略を容易ならしめた事は、山海關葫蘆島沖に艦艇を配して錦州防備の支那軍と關內から增援せんとした學良の兵團とに對して絕對の威壓を加へたのに基因する事は知る人ぞ知るのであります

◇第二遣外艦隊が事變以來支那東北艦隊を壓迫蟄居させてゐるのも是亦威壓を加へてゐるからである、之れ全く帝國海軍の「沈默の威力」であつて一兵を損せずして勝を制する事、蓋し戰ひの巧妙なるものではなからうか吾人は渤海灣頭荒天と闘ひ不眠に支那軍閥と艦隊とを威壓し而して居留民を保護して居る我が海軍に絕大の感謝を捧げなければならぬと念ふ。

◇今、大連港に第二遣外艦隊に屬する第二驅逐隊の若竹、吳竹、早苗、早蕨の四艦が入港して居る、遲れたりとも本隊の出港から市民は赤誠を以てお見送り致さうではありませんか。

投書歡迎　中傷はさらす　五十行以內

斷末魔の張學良
滿洲の擾亂陰謀
義勇軍や赤化宣傳で

北平來電、學良側近者の談によれば學良は上海事件の北支に波及することを恐れ去る十二日所屬各軍に對し外人特に日本居留民の保護に萬全を期し以て日本軍との衝突を極力避くべし若し輕擧妄動し事件を惹起せば嚴罪に處すべしと嚴達した、これ最近反學良熱漸く高調に達せんとし平津地方にある彼の軍隊にして一たび日本と事を構へんか上海における第十九路軍の運命と同樣なる凋落の運命に陷るは外なしとて以上の如く北平附近に事を構へることを極力避けるとともに滿洲方面に對しては或はひそかに義勇軍を送り或は國民黨機關紙を利用し赤化宣傳を行ふ等あらゆる惡辣なる手段により斷末魔の狂亂を續けて居る【奉天電話】

在郷軍人が滿洲へ集團移住
各分會で調査を開始

【東京十六日發】滿蒙新國家成立も目睫に迫ると共に滿蒙進出計畫は最近各方面に考慮されてゐるが就中在鄉軍人中に集團的永住移民を決行せんとする者が多くなつたこのため在鄉軍人分會は各官廳その他と連絡して移住及就職の調査を行ひ移住在鄉軍人目的達成に資すべく二月より仕事を始めた

實行豫算の編成遲る

【東京十六日發】七年度實行豫算は過般の閣議で編成の方針を決定し各省では夫々歲出實行豫算を二月十五日までに大藏省主計局に提出する事となつてゐたが、各省とも大臣政務官等總選擧に追はれて實行豫算の編成には手もつかぬ狀態で豫定の十五日までには一省もこれを主計局に差出したものは無かつた、主計局では豫算編成上急いでゐるもの、選擧の終るまでは已むを得ないとして急速な督促もせず總選擧の終るを俟つて至急提出

民政公認候補二百六十九名

【東京十六日發】民政黨の公認候補は十五日までに二百七十五名を決定したが、辭退する者もあり結局二百六十九名となり、外に愛媛縣第三區村松恒一郎氏の辭退が傳へられ、三重縣第二區長井源氏が公認される見込あるにつき兩者が實現せば差引人員に變化はなく結局民政黨は今次の總選擧で二百六十九名の公認を擁して鬪ふ事となつた

政友公認妨害の候補整理

【東京十五日發】總選擧も後五日の近くに迫つたので愈々白熱化して來たが政友會では一名或は二名の公認を除く外全部の公認を決定したので今後は非公認中、公認候補の當選妨害となる者の整理と言論戰に主力を注ぎ各候補者を緊張せしめて行く方針に決し各總務は

討伐軍は全滅か
王軍主力南下

【聞島特電十六日發】本日未明にかけ八道溝奧地屯田營附近で討伐軍及び反吉林系王德林軍との間に大衝突あり討伐軍（步兵約三百名）と一機關銃隊は全滅したものの如く消息不明、討伐軍を一擧に粉碎した王德林軍主力部隊は龍佛寺、頭道溝に向け破竹の勢ひで南下の形勢にあり

上海の事態重大
面倒な問題とならう
米バトラー少將語る

【ニユーヨーク十三日發】かつて伊太利首相ムツソリーニ氏を極めつけて問題をひき起したスメツドレー・バトラー少將はアメリカ有數の軍事專門家であるが上海を中心とする日本軍の行動につき左の如く語つた

日本軍は廣東軍の脅威を完全に打破すべく包圍戰術を採つて居る、軍略的見地から云へば素晴らしき指揮振りだこの日本軍の戰術は支那軍を降參させるか或は支那軍を外國の軍隊が守つて居る共同租界に逃げ込ませるであらう共際列國指揮官は大いに決斷を要すると思ふ、若し支那敗軍に共同租界內に逃げ込むのを許せば容易ならぬ危險を釀すべく闖入を防ぐため發砲したらこれ亦面倒な問題とならう

新國家建設座談會
本社主催で開く

本社主催にて十六日午後五時から奉天公記飯店にて新國家建設に關する民意代表の意見を聽くため支那側東三省民報、公報、政治報、東北日報、遼寧通信の各社代表者を招待し支那新聞記者の座談會を開くことになつたが新國家建設のため各省主席の來奉せる際とて多大の注目を惹いてゐる【奉天電話】

獨逸ヒ元帥大統領候補受諾

【ベルリン十五日發】來る五月を以て七ケ年の任期滿了するドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥は本日再び次期大統領に立候補することを受諾した

市參事會開會

大連市昭和七年度歲入歲出豫算審議の市參事會第一日は十六日午後三時五十分より市役所會議室に於て開かれた、出席者は市役所側より小川市長以下市會參與員、參事會側より小野、佐多、三田の三議員、豫算に先立ち

一、寄附金收受の件
一、寄附建物收受の件
一、傭人退職死亡給與金及び官吏たる學校職員の退職賞與金を吏員退職死亡給與金より支辨の事
一、區長設置規程中改正の件
一、名譽職員費用辨償規定中改正の件

を附議し原案の同意を得引續き豫算に入つたが小川市長より概要の說明あつたのみ同五時三十分散會した、なほ十七日午後二時より續會、いよいよ內容の審議に入る筈である

滿洲號獻金

十六日本社を通じた獻金者左の如し

▲一五〇圓市內惠比須町一四一小倉松之助▲五圓市內近江町四四垂井博▲三圓市內山縣通一四一梅山久俊▲五〇〇圓山縣通一四九松島久次郞同聰介

關東廳辭令

敍勳六等授瑞寶章　從六位　泊　尙義
同　從七位勳八等　宍澤　貞藏
敍勳七等授瑞寶章（各通）　倉井　滿弘
久保　彌吉
香取善四郞
執行　兼種
春木淺治郞

敍勳八等授瑞寶章（各通）
關東廳技師　篠　有邦
同上　倉賀野　晋

內務局農林課勤務を命ず（各通）
關東廳技師　田中　新吾
同　松田　信吉
同　姉帶　定助

內務局商工課勤務を命ず（各通）
關東廳技師　井上　正一

內務局商工課兼內務局農林課勤務を命ず

依願免本官
旅順工科大學事務官五級俸　藤井　光德

辭令【東京十六日發】

旅順工科大學事務官　藤井　光德

依願免本官

大觀

南支の蟷螂軍相變らずの盲動だ、動煩いこと夥だし▲龍車の皇軍齒ぎしりして「面倒な、えゝ面倒な」▲不逞の斧案より纖弱、放つといても折れるにきまつて居れど、煩いならば、面倒ならば、寧ろこの際一蹴するに如かず▲ところで一方滿蒙は新國家の建設機運着々熟し來り要路の人材往來頻繁、南に北に將西に、喜色漸く目立つ▲そこで滿洲鳥の饒舌ることには「滿蒙人利口あります、支那人馬鹿あります」▲不幸の支那人、幸福の滿蒙人、だから言はん事ちやない▲商工省定むる所の商業用語に「出商業」といふのがある▲定義に曰く「出商業とは外國と外國の間の商取引に從事する商賣をいふ」とあり▲元五品理事長門田新松右、前回は山形縣の輸入候補▲今回は處をかへて埼玉縣の輸入候補となる▲その間幾許の取引あるやこれを知らぬが逐鹿界における一種の「出商業」か、但し譬喩當らざれば御免候へ▲大連は恐ろしい處だ、貨物を載せるトラックとそれを動かす運轉手を一緒に口車に乘せた男がある▲この男、自分が火の車に乘るとは氣がつかなかつたらしい▲「小盗兒の露路に泣く夜や寒返し」

本日廳報及廳報附錄を添ふ

市況

株式

內地變らず　當市も保合

內地主力株は五品新豆は三四十…つたが引は…新は三四十…

商品

錢鈔

鈔票續騰

特產

人氣引立す　一齊續落

奧地市況

市場電報

神戶特產

[illegible]

戯曲・小説飢饉に讀書人は泣く

際物の新刊書類は線香花火式 圖書館に聴く新傾向

大連の圖書館中でも一般市民の出入の多い日本橋圖書館におけるこのごろの閲覽者の傾向や新刊藏書に就て館長橋本八五郎氏は次のやうな話をして下さいました

＝事變が＝

勃發してから急に滿蒙に關する圖書を獵る人たちが殖えて來た所へ、後から後からと際物的な新刊書が出て一時はほとんどこの種の圖書に壓倒された形でした、しかしこれも總選擧のパンフレットと同じやうに線香花火式のものが多く早少し飽かれて來た樣子が見えます、内地でも大がい同じやうですがこの圖書館ではいつも閲覽者の七八割までが戯曲や小説等を讀む人です、ところが昨年あたりからこれ等の讀者たちは殆ど飢餓の狀態に陥つてゐますといふのは小說、戯曲類のいはゞ

＝新刊書＝

の影いことです、東京で最も手廣く圖書を取扱つてゐる東京堂で昨年中に扱つた新刊の小說、戯曲の數は二百六十一種で一昨年の四百七十三種に比してほとんど半分といふ激減ぶりださうです、そして一昨年までは社會、科學、政治方面のものについで新刊物中第二位を占めてゐた小說戯曲類が敎育書類、兒童書類にその位置を奪はれて第四位に落ちてしまつたといふのです、即ち新刊の小說類が半減したゝめに今この方面の讀者はみな飢じい思ひをしてゐるわけです、で何故新しい小說や戯曲が出ないのか？私の考へでは階級文學所謂プロレタリア派の勢ひがあまりはげしいので在來のブルジヨア作家がこれに蹴落されて

＝尻ごみ＝

してゐるためぢやないかと思ひますれ、そしてプロレタリア派の作品にしてもよいものが出れば人氣が出るのは見えすいてゐるのですが、このごろでは出るのも出るのも同じやうな階級鬪爭や資本家の横暴のみを取扱つた、いはゞその理論や原則をひきのばしたやうなものばかりしか出ませんし、一時人氣の焦點にあつた大衆物や探偵物も一寸種切れのやうですし、舊來のブルジヨア作家は前二者の眞似をするのもばかばかしいと觀望してゐるといふ按配で今のところ三すくみの狀態ぢあないでせうか、そこでこのごろ

＝天下の＝

讀者たちは一生懸命で小說はないか戯曲はないかと探がしてゐる有樣で、圖書館としてもこの人達の要求を滿足させることの出來ぬのが苦痛ですもつともこの不景氣や事變から出版業者側も多少手控へしてゐるのかもしれませんが、もし今この小說類飢饉時代によい物を書いたらきつと引つ張り張だらうと思ひますれ、どんな物つて？昨年度の新刊で最も評判のよかつたのは永井荷風の「つゆのあとさき」と谷崎潤一郎の「卍」と「盲目物語」島崎藤村の「夜明前」ですが何れも超時代的な相當年配のブルジヨア作家のものであるといふところが

＝注目に＝

値します、荷風のは荷風一流のエロ物ですし潤一郎のは例の變態性慾の描寫にすぎず藤村のにしても可なり浮世ばなれのした物ですから、この邊から現代人の要求の一端を窺ふことが出來るやうに思ひます、つまり世の中が世智辛く理窟ぽくなればなるほど、何かしら現實をはなれたのんびりしたもの、或は軟かいものを求めるやうになるのではないでせうか

軍警の無聊を慰める陣中文庫

どこでもこゝでも大よろこび 主催者側でなほ募集

廣漠とした滿蒙の野に帝國の生命線を守るべく兵匪や馬賊と戰ひ酷寒と無聊に苦められてゐる多數のわが將士、警察官、滿鐵社員或ひは尊き犧牲者となつて

病床に

呻吟してゐる傷病者を慰めるために滿鐵學務課が主催となり在滿二十四の圖書館の手を經て集めてゐた陣中文庫は各方面から熱心な應募者が續出して一月末日までに奉天圖書館を通じて發送された圖書冊數は五萬二百六十三冊に上りました、これは皆文學、美術、科學、映畫、童話など各方面にわたる單行本、雜誌類ですが、いづれも各地へ送られて軍人や警官や社員から大よろこびで迎へられ、贈られた人たちから直接寄贈者や圖書館へあてた心からの禮狀が每日郵便屋さんの手を經て

行囊を

重くしてゐるさうです、中でも最も受けのよいのは大衆文學に類するものや一平全集、奥野他美男ものゝやうなユーモアに富んだものなどで綺麗な婦人の寫眞や記事が多いために婦人雜誌、キネマ雜誌類も大へん歡迎されるさうです、で主催側では今後もずつと募集をつゞけるさうですから有志の方は最寄の

圖書館

まで持參するか電話を下されば圖書館から頂きに行くさうです、因に大連市内の陣中文庫寄贈圖書受附箇所は左記の通りです

滿鐵本社學務課、大連圖書館、日本橋圖書館、伏見臺圖書館、埠頭圖書館、近江町圖書館、日出町圖書館、沙河口圖書館、南沙河口圖書館

滋味に富んだ白菜料理

日・支・洋の變り種三つ

眞白な、嚙めばさつくりさうすあまいあの白菜はたしかに滿洲の冬の親切な贈りものです、永々しくつて、おいしくつて、しかも營養豐富な白菜を使つて、滋味正に百パーセントの日、支、洋料理各一種づゝを御紹介申上げませう、以下いづれも五人前です

牛肉の白菜卷

▲材料＝牛肉七十匁、白菜六枚、玉葱半分、砂糖五匁醤油二勺半

牛肉はよく挽いて細かく刻んだ玉葱とまぜ合せます、白菜は熱湯に入れてざつと茹て水氣を切り組の上で固い莖の部分を叩き一枚一枚少しづゝづらして重ね手前から並べます、そしてさきに用意しておいた肉を白菜の手前の端に置き端からグルグル卷きにして二三ケ所を干瓢のやうなもので結へます、これを鍋に入れ砂糖五匁と水八勺を加へてよく煮、更に醤油をさしてさつぷり煮込みます、煮上つたら結へたものをとり去つて端から五六分に切り、小口を上向にして深皿に並べ煮汁をかけてすゝめます

肉片湯（ロービエンタン）

▲材料＝豚肉五十匁、筍罐詰物小二箇、白菜二枚、葱一本、椎茸三箇、スープ五合、醤油二勺、鹽小匙一杯、ラード少量

豚肉は赤味のところを薄く切り白菜は細かく刻み、葱は斜に薄く切り筍や椎茸もうすく切つておきます。ラードを鍋に熔して筍を入れていためこれにスープと鹽を加へて筍の軟かくなるまで煮て次に肉白菜、椎茸と順々に加へて煮こみ最後に葱を入れてザッと煮て醤油をさし一度煮立つたらすぐ火から下して器に盛り熱い中に頂きます

白菜サラダ

▲材料＝白菜二枚、茹玉子三箇、馬鈴薯中位のもの二箇、サラダ油三勺、鹽大匙三分の一、胡椒小匙二杯、酒一勺

茹玉子の皮をむき縱に二つに切り更に横に薄く切ります、馬鈴薯は皮のまゝ洗つて三四十分水から茹で軟かになつたら笊にあげて指先で皮をむき二三分の厚さに切ります、白菜はよく洗ひ水氣を拭き縱に切つて更に小口から細く切りこれに前の玉子と馬鈴薯を混ぜます別に瀨戶引の器に酢と鹽と胡椒とサラダ油をよく混ぜ合せて置きこれに前の白菜等を入れて皿に盛る

一 タイチヤン ハ ウマカラ オリテ シンセツ ニ セウニン ヲ イタワツテ ヤツタガ ブルブル フルヘテヰル

二 ワタシ ハ ケツシテ アヤシクハナイ アンシン ヲ シナサイ ト ナダメテ ヰル ト サル ガ トンデキタ

三 イマ バゾク ノ イキノコリ ガ タクサン ヤツテクル カラ ハヤク ニゲヤウ ト サカン ニ セキタテル

四 ミルト ムカフ ニ スナケムリ ガ アガツテヰル コンド ハ タクサン セメヨセルラシイ コリヤ コマツタゾ

むづかしい様でやさしい

天ぷらの揚げ方色々 是非お試しなさい

▼…同じ材料を用ひて拵へたお料理も一寸した工夫や手加減などによつて美味しくも、まづくもなりますが、殊に天ぷらは誰れもが易々と出來そうで最もむづかしいお料理で主婦はこれに隨分頭を使つて居られる樣ですが、これら主婦の方のために天ぷら料理店として相當知られてゐる浪速町天平の天ぷら料理の拵へ方をお傳へしませう。

▼…先づ用ひます油ですが、これもなかなか難しいもので油も一種だけでなく次の四種を調合して使用いたします、揚げ油一升をつくるのにゴマ油一合、サラダオイル一合、タイハク（鯛の油）二合、落花生六合といふ割合に調合します、次に粉の溶かし方なのですが天ぷらにも次の樣にちらし揚げ、棒揚げ、坊子揚げ、カキ揚げ、金ぷらなど云ふ樣な種類がありその種類によつて粉の溶かし方も違ひます。

▼…で散らし揚げとは揚げた材料の衣が縮緬のやうにちゞれ見た目にも美しいものですが、この衣の製法は先づメリケン粉を好みだけ溶きます、この散らしの場合固く煉る事が最も禁物で溶いた衣が箸にかゝらぬ樣サラリと溶きます卵は七人前につき五個の割です、卵は白、黄を別々に鉢にとり散らしの場合黄味だけ使用しますと小さく散りますが白味を一緒に使用致しますと散り方が大きくなり縮緬の樣な細かい綺麗な天ぷらが出來ません）黄味に水を加へたものでメリケン粉を溶き固い場合は後から水を少しづゝ增して行きます この散らし揚げの衣は出來るだけ泡立機でかきまぜますと揚げた衣が細かに散ります。

▼…これで衣の用意が出來ましたが、今度は油の加減です、調合した油を熱しますがこの器は鐵鍋が最も理想で鍋の深さも揚げる品物に非常な關係があり、餘り深すぎたら揚げ物はよく出來ません、でその深さですが、もし揚げる材料が五分の厚みを持つてゐるとすればその鍋の深さは二寸位の深さが最もよいのです、油の熱さは衣を入れて見てその衣が急に上に浮んで來る時は油が熱すぎてゐるので衣に色がつき綺麗に揚がりません、衣を入れてフワリと浮いて來れば恰度よい加減です。

▼…この場合材料を入れます、然し材料を入れると同時に油の熱は少し下がりますから少し火加減を強くします、然しいつまでも火を強く續けないやうに注意しなければいけません、で材料が上に浮び揚つて來る瞬間を油斷せぬ樣浮び揚ると同時に衣をその材料の上に箸でかけてやりますと縮緬の樣に細かに散り美しい衣が出來上ります、この衣をかける時が最も難しいので浮び上つて來るのと同時に衣をかけてやらなければ後からかけに衣の色が初めの衣の色と變つて美しく見えません

▼…次に棒揚げです、これは前のちらし揚の樣に散らさず少し散らします、衣は箸にかゝる程度に濃く溶きます、餘りかき混ぜると散らし揚の樣に散りますから出來るだけかきまぜぬことです、坊主揚は全然散らしません、カキ揚とはアワビ、イカなどの樣に固いものを揚る場合中味まで充分に揚げ難い時五分位の角に材料を細かに切つて揚げるのを申します、金ぷラとはご存じの樣に黄味だけで色をつけて揚げるのです

▼…次は出汁の拵へ方ですが、味淋一、カツチ出汁二分の一、醤油一、甲鳥一、味の素茶匙一杯の割でこれを煮て前の天ぷらと共に供します、この量はカップでも何でもよいので一定量を現はすだけです、天ぷらもお魚、お野菜など好みに應じて何でも揚げますが淺草海苔を一寸四方に切りこの海苔の半分だけに（散らしの時のうすい衣）衣をつけて上げますと風味のよい變つた天ぷらが出來ます、又支那そうめんを小さく切つて揚げますと珍しい輕い天ぷらが出來、一寸目先が變つて美しいものです

▼…この他三つ葉を莖の所だけ結び莖の部分だけに衣をつけて揚げます、青い葉つぱが綠色に變化した時は恰度よい加減の時です、ウドも又變つた美味しいものですがウドは餘り揚げすぎぬ樣少し生加減の時出しませんと美味しくありません

滿日各地版

丁超軍の暴虐振り 同胞婦女子を殺傷
同胞の城內に出るを禁止して 殘虐の限りをつくす

【長春】二月五日皇軍の入哈さ共に敗北したる丁超軍の一部約五百名は擬濛河に目下滯在中なるが同軍指揮官は東省特別區第一中學校々長にして救國軍と稱し暴兵を行ひ其の勢約一千名に達し入街以來支鮮人より軍需品の徴發をなし軍備の充實に努め而して同地には支那人約四千、鮮人約一千百名計五千百名なるが敗殘兵は彼等に對する横暴その極に達し鮮人婦女子を强姦し或は殺傷する等の行爲あるを以て同地鮮人等は皇軍の入哈を知るや直に討伐を歎願せんさするも彼等匪賊化したる丁超軍の一部は皇軍の來るここを非常に恐れ鮮人等の城外に出るここを嚴重に阻止し爲めに現在一般鮮人は戰々兢々たる狀態にある

吉林軍一部を懲戒處分

【吉林】吉林省長官熙洽氏は第二十二旅、第二十四旅、第二十五旅、第二十六旅、第二十八旅、第六百八十二團の各隊は事變以來地方の擾亂を敢行して全く命令に服せざる故を以て以上の各隊の名稱を取消し懲戒處分に附し其他の部隊にして今回の戰鬪に參加せるものにして地方治安護路の任に當りある諸隊は近く改編するを以て其命を待つべしと各部隊及關係各處に嚴命した

賓縣地方の狀況
賈新縣長よりの報告

【吉林】反吉林軍敗走後の賓縣地方の狀況は概ねその通りである旨同縣新縣長賈文婈より吉林各關係官廳に報告して來た

孫前縣長は六日夜半逃走し縣廳舍內には全く人影を認めず、僅かばかりの物品書類あるも之れも亂雜しあり幸にして維持會委員長王倅は縣印を悉く保管してあつたので差當り使用には困らず、地方人の言に依れば誠允等は六日夜半密かに逃走したるも馮占海軍四千名襲來し掠奪し七日更に賊團三千餘は突如入城して入監中の囚人を釋放したる上全戶に亘り掠奪を敢行したさ、現在は縣署及び公安局備付の銃器彈藥その他物品等に至る迄悉く紛失してをり殊に高麗帽子、夾板店方面における掠奪は最も甚しく偵察隊の報告に依れば尙馮軍は方正縣にあり宮、姚の二匪は延壽縣に入り第二十六旅の趙團と合同で掠奪中であるさ又誠允、丁超、李杜等は九日巴彥城に入り又賓縣警察は銃器を掠奪されるを恐れ六日夜南山に避難したるも既に歸任し執務して居る、省警、保衞團監獄保安隊等計五百名は事變の際何れにか逃走した儘行方不明にて目下搜査中である、縣城東南北の境內には今尙少數の敗殘兵匪賊等出沒しつゝあり稅捐局、官銀分號には異狀なしさ

治安維持布告

【吉林】今回の哈市事件で所謂せる丁超、李杜、馮占海、張作舟軍の一部は各所に出沒して掠奪暴行を働くため今回張海鵬は四洮、洮昂線、馬占山は東支鐵西部線、熙洽は東支鐵東部線を警備するこさに決定したので吉林省長官熙洽は二月十二日省下各縣長宛次の通り打電した

軍部に電命せるを以て各縣長管內所屬諸機關を激勵し駐屯軍さ合同して討伐に努め地方の安全を期すべし、馬賊討伐に關し軍部の協定せる事項は左の如し

一、榆樹、五常、阿城、双城、德惠の各縣內の討伐は于司令
二、舒蘭、伊通、双陽、盤石、樺甸の各縣は李旅長
三、中東鐵路以西、農安、長嶺、扶餘、乾安の各縣は劉旅長さす

鄉團兵敗北

【鐵嶺】追はれ來る兵匪の主力を邀擊せんさ横道河子に戰備を整へてゐた遼陽縣の鄉團兵二百は十四日夜大部隊の兵匪に襲擊され交戰の結果は鄉團兵敗北し卽死者二十名を出し四散した

聯合討匪軍 行動捗しからず
鐵嶺附近の匪賊狀況

【鐵嶺】鐵嶺、撫順、瀋陽三縣政府は公安隊、自警團、鄉團を聯合せしめ共同作戰の下に鐵嶺縣下李千戶屯を根據さし三縣下に出沒横行しつゝある金山好、亞洲、方振國の一團を殲滅せしめんさし去る十三日より行動を開始鐵嶺は北東方面より撫順は南東、瀋陽は横道河子を中心さして附近一帶に戰備を整へ撫順鐵嶺聯合軍は兵匪を包圍しつゝこれを鐵道沿線附近に追ひ横道河子におて最後の一戰を交へんさの作戰であつたが其後の活動捗々しからず殊に鐵嶺部隊は出動した儘行動不明さなり各地より達せる情報によるさ聯合軍よりも寧ろ賊團の方が戰略上手であり優勢の如く聯合討伐隊の出動も知らぬ氣に掠奪を逞しうし十五日までの情報を見るさ

▲金山好、亞洲の主力一千餘は目下鐵嶺縣三台子にあり電信不通のため詳細不明なるも聯合馬隊二百騎は十五日朝同地に急行した

▲十四日午後十時ごろ天下好の一隊三十騎は得勝臺西方一邦里大汎河に襲來一時頃悠々さ引揚げた

▲方振國の一團三百騎は十四日午後九時頃鐵嶺東方三邦里宿老屯に襲來し村公所に對して曩に要求したる現大洋五千元を取消し更に一萬元を要求人質さして村內有力者田文玉を拉去した

▲十三日午後六時頃楊達屯に三百の一團襲來交通を遮斷し村公所の銃器八挺、彈丸、金品多數を掠奪した

舍屯にも出動

【鳳凰城】當地東南方約四邦里の地點舍屯に祭文耀を頭目さする約百餘名の匪賊暴威を逞しくしありその情報を得たる當地曾我部守備隊長は部下〇〇〇名を率ゐ十四日午前六時三十分出動、同十時三十分頃舍屯を包圍し祭文耀の本宅を奇襲したが匪賊は周章狼狽して寬甸方面に逃走したので家宅搜索をなし多數の鹵獲品を押收し同午後三時半歸隊した

◇

桃仙屯自警團と交戰せる匪賊頭目長勝副頭目曾殿義の騎馬賊四十名徒歩三十名は根據地を吳家屯北方二十支里三樓子に置き附近部落を掠奪横行中副頭目は自警團のため射殺せられ極度に憤慨し近く桃仙屯を襲擊の計畫を樹てゝゐるさ

◇

【長春】皇軍のハルビン出動當時隊帳附近で攻勢に出た匪賊頭目兩伸手及び張家人の率ゆる五百名餘は我軍の一擊に逃走したが兩伸手は最近部下四百名餘を率ゐて歸順警長に拔擢され目下洮南方面の警備に當つてゐる模樣である

◇

【吉林】德惠縣下に於ける馬賊の蜂起甚だしきため熙長官は敦化駐屯の曲團長の部下を討伐のため出動せしむる樣命令したので曲團長は十三日兵員二百五十名を出動せしめ先づ吉林に至り省より三年式重機關銃二架迫擊砲四門を支給し十四日午後二時出發した、而してそれの指揮官は獨立警備團第二營長周鳳鳴であるさ

各地の匪賊

【奉天】安奉線吳家屯北方に於て掠奪放火を恣にせる匪賊の頭目中山好、寶勝、松柏の率ゐる約二百名及び海泉の小頭目洪勝の百名はその後陳相屯驛東北方十五支里童家二道溝に移動し十四日更に吳家屯西南方十支里の虻山子、胡孤家子一帶に移動せるため十五日吳家屯保甲隊と衝突し陳相屯保甲團は柳相屯保甲團と合し應援のため出動した

出動兵士の裏に この隱れた美談
荒田一等蹄鐵工長の家庭をめぐる哀話

【鞍山】昨年九月十八日時局勃發するや鞍山獨立守備隊第六大隊さ共に四洮線方面に出動し殊勳を現して活躍しつゝある荒田一等蹄鐵工長の家庭に左の隱れたる美談がある、荒田蹄鐵工長出動するや夫人は長女良江さん(三)と共に主人の殊勳を神かけて祈り

凱旋の日を待つて居たが昨年鞍山滿鐵醫院に出産の爲め入院した處頗る難産にて不井婦人科醫長の努力により身二つとなり無事退院したのも束の間産後の日だちよく無く本年一月五日再び入院の止むなき狀態となつた、夫人は頗る重態にありながら假へ死んでも主人には報知せぬさ云つて養生中亦不幸にも二女千鶴江さん(二)が急性肺炎にかゝり入院した、官舍にある田村工長及山根曹長、吉村憲兵伍長等の夫人等は長女良江さんを預り入院中の母子の面倒を見て專心看病中荒田夫人危篤の重態になるうちに二女千鶴江さんは十二日夕方遂に

黃泉の客となつたので現在鄭家屯にある主人荒田蹄鐵工長に通報したが「自分は戰場に臨み私情の爲め歸れぬ」さ云ふので田村工長、吉村憲兵伍長、山根曹長の三名にて十四日心許りの告別式を行つたが時局以來鞍山六大隊官舍に於ける美談である

時局寫眞展覽會

◇日時及場所
二月十七日 開原小學校講堂
二月十八日 遼陽小學校講堂
二月十九日 鞍山小學校講堂
右毎日午前十時より午後四時まで開會
◇出陳の時局寫眞は引伸豫約に應じます、場內の係員まで御申込下さい
主催 滿洲日報各支局

賭博は嚴禁の事
舊正の惡弊に鑑みて 安東警察の布告

【安東】安東市支部側警察署では舊來の慣習に依り市民の賭博開帳の惡弊を打破し以て犯則者の禍根を斷つべく計畫し十三日本署に於て日本憲兵立會の下に警察署同分局幹部十名參集協議の結果十四日左記布告文を市內各要所に貼布し各分局をして嚴重に之が取締をなすやう訓令を發するこさゝなつた

左記布告を行ふに依り地方及び市中の商民は一般に遵守して心得違ひのなき樣特に注意すべし

賭博に關しては從來屢々嚴禁の命令を發し置きたり毎年舊曆正月商民の營業停止間に於て舊習慣に狎して口實を年始に藉りて多數人を集めて賭博を行ふ惡弊あり損失の重きものは資產を傾倒し其害惡は地方に及ぼし遂には盜賊たる事を誘致挑介するに至る現時時局平穩ならず若し嚴重取締ることをなさざるは不心得輩は遂に墮落するに至る本署員は全市に於ける治安の責任あり自ら嚴重防止するは勿論各所屬に命じ隨時搜索逮捕の上は送致すべし茲に布告す

守備隊司令部 公主嶺歸還

【公主嶺】滿洲事變突發直後四平街に移動軍務に多忙を極めつゝあつた公主嶺獨立守備隊司令部は十五日午前十一時四十四分着驛着急行列車にて歸還多數官民の出迎へにホームを埋めた

野砲隊も歸る

【公主嶺】某方面に出動各地に轉戰敵の心膽を寒からしめた公主嶺駐屯野砲兵第〇聯隊第〇隊は十三日午後一時十分着の列車にて歸還これが出迎への官民に沿道は人垣をつくつた

自動車隊歸る

【長春】北園大尉指揮の野戰自動車隊、同衞生隊、同通信隊〇〇〇名、自動車〇〇臺は十五日午前二時の軍用列車で長春着、同十時十五分滿鐵線で南下奉天に向つた

神野上等兵遺骨

【長春】双城堡戰で重傷長春衞戍病院に後送治療中死亡した第〇〇〇聯隊所神野上等兵の遺骨は所屬聯隊がハルビンにあるため十五日午後二時二十九分發列車でハルビンへ輸送された

沿線往來

▲清水本之助氏(關東廳土木課長) 十四日來奉
▲御影池辰雄氏(關東廳地方課長) 十五日朝來奉
▲源田松三氏(同財務課長) 同上
▲佐藤武雄氏(本社幹事) 十五日北滿より來奉
▲前田盛藏氏(本社奉天支社員) 十五日安奉線にて歸鄕月末歸任の筈
▲佐堂理事 十五日來奉卽日撫順へ
▲荒木章氏(奉天事務所地方課長) 十六日着任
▲森本同醫務課長 十五日夜八時二十分橋本醫部補を隨へ赴奉

滿洲景氣に刺戟された 一少女の憧がれ
奉天署へ就職の依賴

【奉天】初めてお便りを申し上げます一面識もない者では御座いますが先達てより人の噂に承りますさ御地が大變發展との事で御座いますが田舍は如何にも不景氣で父母に加勢など思ひもよらず困つてゐるので第一には旅館の女中第二にはカフエーの女給でもよろしく人に肌身を賣らぬ職業なら苦しくないと思ひます御地に只一人の知人もありませぬから警察の手を經て行きますさ確實さ思ひましてお願ひ申し上げます

滿洲は好況だ好況だ今滿洲へ行かなければ行く時はない……などさ人の噂を聞きつけた內地人はこの不況に有り難い事だと前後も顧みず全く一攫千金を夢みて一飛びに滿洲さして入りこんで來る多數の邦人ある中にもこれは婦人だけに將來を氣遣つて前記の如き振つた問ひ合せの手紙が奉天署に舞込んで來た

身は宮崎縣の片田舍に育ち芳紀正に十九歳さいつた花盛りであるが親にさへ無斷で飛び出す勇敢な女性の多い中にもこうした念の入つた問き合せの手紙が奉天署に届いたのは今回が最初なのでその筋では浮いた調子でもないこの女性を雇用して異れる人はないかさ心あたりを照會中であるこれも今回の時局が生んだナンセンスである

歪頭山に匪賊 守備隊出動
警官隊苦戰に陷り

【奉天】十五日午後六時頃安奉線歪頭山東北方一里半の支那部落に二百餘名の匪賊現れ掠奪中なる急報に接した我警察官隊は自警團さ協力して直に之が討伐に赴き大交戰を行つたが彈藥缺乏したため討伐困難に陷り救援方を本溪湖に報じた本溪湖守備隊から一中隊それに警官隊四十餘名現場に出動し之を擊退した

われ等の樂土建設へ(一)
更新途上の撫順縣
縣政自治の涙ぐましき努力

撫順支局 中村生

▼上海の戰禍、哈市の騷亂、國際聯盟の再緊張等々――昨秋の事變をきつかけに、廻りかけた極東の舞臺はこゝもさ恰も轉びだしたかのやうに停止するこころを知らず、いよ〳〵擴大複雜化して危機を孕むや急なるかの觀があるが、地面その戰禍動亂を餘所に又國際聯盟の諸論や策動を無用の愚論視して、今やわきめをふらず一意その目的に邁進し着々理想の新天地を築き上げられつゝあるものは、卽ちわれ等滿蒙民族の事變後における所謂滿蒙樂園建設の一大事業である。今更の上海、哈市における陰謀不心得沙汰が何等の價値ないことは勿論、否それ等は却て新國家の基礎を益々鞏固にそしてその眞の完成を早めるだけのこさである。

▼東北舊軍閥の崩潰さ同時に、幾派さして忽ち滿蒙の天地に充滿した滿蒙民族自決の運動は早既に今日では完全に嵐は去つて、擧て等々只管住民の發展と福利の增進が建設更新の時代に入つてゐるのである。

▼奉天省內五十八縣中既に新省政府の統一下に縣自治執行委員會を組織し政府乃至は自治指導部の直接間接の命令指揮を受けて、地方行政萬般の更新改革を期せるもの二十八縣、而して今後その統一下に參するものは匪賊の潰滅平定の跡を追ふてやがて省內全縣に及ぶこさ勿論である。かくてこれ等自治執行委員會成立せる地方に於ける政治經濟の刷新改革に就いては今や中央に於ける各指導機關の所謂滿蒙樂土建設の大精神に則れる大策さ又善良にして眞摯なる地方人有志乃至は政府其他より派遣招聘せられた學識、手腕家、有經驗家等より成れる縣公署理事者の研究會議に依つて得た公平適切なる地方更新計畫を發案乃至實行することによつて治安を維持し或は農業經濟の復興改革に、教育方針の更新に、行政の公正なる執行に、向つて步一步さ絕實なる地方自治改革が行はれ、今や在住民の心からなる信賴さ尊敬を捷ち得つゝ上下協力一致その完成へさ涙ぐましき努力が續けられつゝあるのである。蓋しさもあるべきこさではあるが又誠にもしく喜ばしいことではないか。

▼就中瀋陽縣に次いで奉天省內でもその成立が早かつた撫順縣下では今や着々とそのトップを切つて各般の更新改革に大いに事績をあげてゐるのである。卽ち撫順縣では事變當初に於ては現在の省政府の指揮による撫順縣自治執行委員會の成立に先立つて、現執行委員長夏宜氏を初めさしわが撫順附屬地に隣接し而して縣下第一の市街をなしてゐる千金寨市內の有志が自ら起つて、事變直後の市街地治安維持に當るべく直に人民自治會を組織して活躍し、次いで約三週間後には之を全縣下に及ぼして撫順縣地方維持會に改め、爾來本年一月初旬まで同維持會が縣下の馬匪賊に對する警備一切及び流言蜚語の取締から經濟復舊等に對し多大の努力を拂ひ來つたのであるが、その時局に對する敏速なる善處こそは今日にして考へれば縣下二十三萬の縣民の生命財產のため又その自治政の今日をあらした所以で實に絕大なる功績であつたのである。

▼卽ち隣縣たる本溪縣下には頭目錦子臣が又鐵嶺縣には頭目趙亞洲の二大匪賊團が前者は二千後者は八百の配下を擁して未だに縣下を荒し廻り掠奪暴行を恣にして縣民を塗炭の苦に泣かせてゐるが、これに引きかへ撫順縣に於ては云はゞ馬賊團の大集結に先んじて事變後直に前記人民自治會が創られて馬賊の活動或はその集結を阻止し同時にその後における賊匪の襲擊に對してもその都度その自警團が出動して之を追拂ひ今日に及んでゐるのである、卽ち以上の如き次第で撫順縣に於ては今更事實上の縣政に就ては別に執行委員會の必要もなかつたやうな次第であるが、省內の統制上本年早々維持會は新たなる撫順縣自治執行委員會に改められ、更に縣公署の設置さ同時に遼寧省の奉天省建設廳第三課長で又わが大阪高工出身の錚々たる青年官吏夏宜氏がその執行委員長に、以下委員の任命を見るに至つて早くもこゝに撫順縣更新の第一步が雄々しくも踏み出されたのである。

根本上等兵 退院して再び戰線へ

【鳳凰城】去る二月七日紅旗街附近の戰鬪に勇戰奮鬪の後自動車を危險區域外に脱出せしむべく命ぜられ途中三里に亘る間運行妨害物を除去する一方多數敵匪の猛射に應戰し二道河子北方に於て名譽の負傷をなしたる曾我部中隊根本上等兵は二月十四日全治退院し直に守備の重任に服した

加藤氏の身許

【奉天】我軍錦州城攻撃の密偵として從軍し遂に匪賊のため慘殺された一行中加藤義信氏の遺骨は遺族行方不明のため原籍は鳥取縣さのみで皆目判らず引取人なきため宙に迷つてゐるが鳥取縣人會では目下遺族搜査中で心當りは市場前森島吳服店まで申出られたいと

【鞍山】去る一月四日鞍山西方劉二堡附近に蟠居せる匪賊の大頭目老北風の率ゐる大馬賊討伐の爲め出征した山本辰雄上等兵及松下庄右衛門上等兵は既報の如く奮戰苦鬪二時間に亘り殊勲を現し大腿部及肺部に貫通銃創を受け遼陽衛戍病院に於て療養中十五日全治退院したが再び戰線に立ち仇討ちをすべく十七日午前四時發列車にて鄭家屯にある第六大隊に向つて出發すると

鞍山騰鰲堡間 道路測量終る

【鞍山】鞍山農商聯合會の請願により軍用道路開設の測量は屢報の如く去る一月二十日頃より數回に亘り實施して本十五日を以て完全に終つたが鞍山より騰鰲堡に通ずる直通道路は十一キロ鞍山より唐馬寨には二十四キロにて途中より劉二堡に通ずる三キロ合計三十八キロの幹線道路の測量を終り目下工事に着手すべく計畫中である

公主嶺

寫眞展盛況

既報本社特派員が各戰線を突破し決死的撮影になる事變寫眞四百數十種の展覽會は十四日午前十時より小學校の大講堂に開催當日は日曜日のこと〻て各方面よりの多數來觀者に盛況を呈し午後四時閉會した

安東地委會

三月五、六兩日に亘り奉天に於て開催される地方委員會聯合會に提出すべき議案檢討のため十三日午後二時より安東地方事務所會議室に開催された安東地方委會は問題が問題だけに各自の提案は多種多樣に亘り結局愼重協議研究するため改めて本月再開し討議するに一決して午後五時散會した

た、支那人のやりかたわひきようですれ、これはわずかなお金ですが去年から小使をのこしてゐたものです今度朝鮮でも飛行機を造るそうですからそれにお送り下さいお願ひ申します（原文の儘）

金州

小學校に寄贈

びで十二時頃終了した

瓦房店小學校に左記の通り寄贈があつた

△金五圓內山岩三郎氏△金貳拾圓川上眞水氏△金五圓奧田一男氏

內外綿組優勝

恒例の金州青年團主催全金州ピンポン大會は十四日午前十時より小學校講堂に於て行はれた出場チームは公學堂、民政署、內外綿、小學校、農事試驗場の五チーム、豫備戰にて公學堂組は民政署軍に敗退し小學校對民政署は民政署軍の壓倒的勝利を占むる處となり內外綿對小學校軍は接戰を演じ內外綿組の勝利に歸し最後の民政署對內外綿の優勝戰では民政署軍好く戰ひたるも遂に利あらず大接戰の上二點の差を以て內外綿軍は連勝の榮譽を得た、個人優勝戰では民政署の梅崎君と村上君が雌雄を決したが村上君の優勝する處となり本支局寄贈の銀メダルを獲得した時に午後五時

鐵嶺

鐵嶺縣長問題

奉天省新政府は今回鐵嶺縣長として許壯恒氏を任命して來たが鐵嶺縣政府では現自治會委員長王者貴氏を縣長たらしめんとし許氏の就任を阻止すべく運動してゐると

市中雜聞

來る四月新開園の幼稚園入園願書は來る二十日まで受付ける由なるが二十日後の申込みは殆んど豫備となるにつき期日に遲れぬやう願書を提出されたいと

目下鐵嶺圖書館で募集中の陣中文庫寄贈圖書雜誌は少年團を始め各機關援助の下に好成績を擧げてゐるが寄贈の篤志家は圖書館又は民會に御通知を乞ふと

鞍山

時局寫眞展

時局以來滿蒙各地において皇軍の活躍せる實況及び匪賊の實況並に上海陸戰隊の活動ぶり等を本社特派寫眞班がカメラに收めたる四百餘點の時局寫眞展覽會を我鞍山滿日支局主催にて來る十九日午前十時より午後四時まで小學校講堂に於て開催するから一般多數隨意來觀を歡迎する

御下賜の煙草

我帝國各宮家より出動部隊に御下賜になつた御慰問の煙草は鄭家屯より廣瀨一等兵が持參し十五日歸鞍したので十七日六大隊初年兵全部に授與されると

警察署員異動

鞍山警察署に十餘年精勤して居た巡查部長北川砂藏氏及大塚三藏氏は今回の移動により北川部長は金州に大塚部長は撫順へ榮轉を命ぜられたので十五日關係各方面を歷訪し挨拶した、鞍山署には旅順より宮本五郎巡查部長が十七日來鞍着任の筈である

寺尾署長着任

新任警察署長寺尾壯吉氏は十四日午前十一時廿五分驛頭官民多數の出迎へを受けて家族同伴着任したが直に城內本署に至り高瀨前署長より事務の引繼を受け午後眞田高等主任案內にて各方面を歷訪新任の挨拶を述ぶる處あつた

新舊署長送迎

全居住民に惜まれながら退任した高瀨前警察署長及新任の寺尾署長の歡送迎會は十五日を繰上げ十四日午後五時より小學校講堂に於て催されたが出席者百餘名非常な盛會であつた

奉天

陸軍記念日打合

來る十八日午後二時奉天俱樂部に於て市內各機關代表者參集し左記二件につき打合協議會を爲す事となつた

一、三月十日陸軍記念日祝賀會擧行に關する件

一、臨時招魂祭執行の件

軍隊警察慰安

奉天喜樂會では當地軍隊並に警察慰問のため廿五日午後六時から演藝館に於て長唄と舞踊の夕を催すことになつた

守田氏の經過

胃癌の手術後熊本市に於て靜養中の守田福松氏の經過は一時小康を保つてゐたが近來再び病勢進み睡眠不足發熱高く食慾なく流動物漸く攝取し衰弱甚だしき旨當地に入電あつた

安東

可憐な愛國心

愛國機「朝鮮號」建造の聲は滿洲事變の推移と相まつて國民の愛國熱は益々高潮し澎湃として全半島に漲り渡らんとし老若男女を問はず我も我もと赤誠は吐露されつゝあるが時局の風雲は今や熾ごゝろに泛祖國愛の流露を見北平朝州小學校四年生山口正夫君は去日金二圓を左の手紙と共に送つた「小さき魂よ」だが小國民としての祖國愛を如實に物語つてゐるものだらう

おぢさんたちおかはりはありませんか、この間龍山の騎兵のおぢさんが來てとまつて行きました、色々戰爭のお話を伺ひまし

赴連代表歸鞍

大連に於て開催された全滿公共機關聯合會に出席した鞍輪理事阪元藤三郎氏加藤實業協會長及地方委員代表水津利輔、池尻牛太郎の兩氏は十七日歸鞍の筈である

郵便局技術試驗

鞍山郵便局では十五日午後二時より局に於て奈良書記により特種技術檢定試驗を行つたが受檢者は六名にて午後四時終つたが其の成績は來月上旬發表の筈である

高瀨氏離金

退任を惜まれた前警察署長高瀨哲治氏は家族同伴十五日午前十一時三十分の列車にて驛頭多數の見送人に名殘を惜まれつゝ離金した

邵氏夫人逝去

現大連市會議員大連西崗子公議會長にして中國實業界の重鎭である在金州の邵愼亭氏夫人邱氏は去月三十一日金州の自宅に於て永眠した、葬儀は來る二十四日午前十時より自宅に於て二千名を超ゆる州內外の日支人紳士紳商參列の上盛大に行はると

瓦房店

雪中の運動會

十二日夜半より降り積つた雪は一面の銀世界となり特に滿洲に珍らしい暖かい日なので學校では平素戶外生活獎勵の關係もあり午前十時頃から全校雪中運動會を催した各先生の指揮の下に雪合戰、ダルマ作り、繩引競爭、城攻め等の勇壯なる遊が行はれたが全く內地のような天氣であつたので一同大喜

旅順

河野氏離金

今回警部補に昇進公主嶺勤務を命ぜられた河野武雄氏は十三日午後十時二十分の急行にて多數見送り裡に赴任した

青訓生の活躍

青年訓練所にては新興氣運に連れ愈々積極的行動を起す事となり滿蒙を背景とする標語、ポスターを募集するがその第一步として二十五日大連常盤小學校、二十六日大廣場小學校、二十七日沙河口小學校、二十八日旅順小學校に於て關東軍幕僚竹崎少佐、鑑波關東廳教育主事、外池、鈴木、高木、中川の各主事の講演活動寫眞等を行ふ事となつた

警察官異動

旅順民政署會計主任鈴木義雄氏は今回警部に任官警察官練習所勤務を命ぜらる

法院便り

十五日旅順覆審部にては公正證書原本不實記載行使未遂、私文書僞造森本仲七に對し事實審理を遂げ續行となり次回未定▲銃砲火藥取締規則違犯吉本宗太郎に對しては續行次回十七日▲原判決にて死刑の宣告を受けた殺人強盜教唆及び殺人未遂金贊玉は原判決通り死刑に共犯者金小島、李明秀事金景瑞に對し同樣懲役十年の判決があつたが兩名共オイ〳〵聲を立て泣いてゐた

第二の反抗 (151)

三宅やす子　阿部金剛畫

變事（三）

警衛が遭難したのは今曉の出來事らしく、深夜の歸りを待ち受けて居た何者かの仕業だらうといふ見込だつた。

傷は鋭利な刃物で、急所を刺して即死だから、よほど腕のしつかりした男、若い男だらうといふ。遺留品もなく、證據の品が何一つないので警察でも騷ぐばかりで手のつけやうもない。

遭難者が大地主の若主人だから騷ぎは非常だ。

警察は御叮嚀に、寮一の身許調べまでやつた。

其騷ぎの間に橋本家の大廣間には、白木の棺が安置され、香煙の中に、弔客が殺到した。

「ちつともれむくないんで」

「氣が張つてゐるからだけど──只の身體ぢやないから、それや無理だ」

佐枝子は眼を拭いた。

生れ出る子供、父の顏も知らずに、此世に送り出されて來る子供

「暁くとすぐに身體にさはるから──」

「だからかうして起きてますわ」

「起きて居ちや、無理だつていふのに」

「──獨りで居たら、とても──やりきれなくなつて──皆さんの中に一緒に」

「あそこへ行けば、又總式ばつた

らつしやい。身體にさはるから」

そつと、寮一はかげで云つた。

太吉は、床に臥たきり、起き上らうともしないので、佐枝子が、主な親戚たちに助けられて、出來る限りの取りしきりをする。

「女子さんが、それや無理です。奥さんは、あつちで休息してなさらんと」

さう云つて、ねぎらつて呉れる親戚もあつた。

寮一は、此突發の出來事のため暁通夜の席に列なつた。

「これはこれは、奧さんのお從兄さんでられますか。お初めて、お目に掛ります」

紋付の羽織袴で、鹿爪に挨拶をする親類縁者もある。

「佐枝子さん。少しあなたは寢て

挨拶ばかりぢやありませんか。ほんとに少し寢なさいゝんだのになあ」

「…………」

人々は同情してみんな集つて來る。だが其同情は、殺されたといふ事へのほんの少しの同情だ。義理で來て居る親戚のほかには、內心可い氣味だ位の弔客も澤山あるに違ひない。

と佐枝子は思ふとなほ寂しかつた。

其親戚たちも──田舍によくある相續人を失つた家をめぐつての、爪のさきあびた。

佐枝子は、自分の置かれた立場を、はつきり考へなければならない。

滿日案內

◎三行一回　金九十錢
◎被雇叟　金六十錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎十五行一回　金四圓五拾錢
◎二十行一回　金六圓
◎姓名在社は一回　金三拾錢增

廣告部電話は三六九五　四四九一番

特價販賣

豆入大福餅　祝餅　赤飯

明治軒

あま酒

おいしい　甘酒一升

片岡糀店

大氣堂

不二膽寫版

通勤家政婦

一日一圓也

安信會　主淺野靜子

大阪醫院

泌尿器科・皮膚梅毒專門

毛糸廉賣

山本洋行

熱と痛みが直ぐとれる

ネオホリミン

濕布劑より滲透治療劑へ時代は進む

新人は選む

感冒・肺炎・肋膜炎・咽喉痛

發賣元　堀江憲治氏創見

そこで？何にを？誰れが。

トニカク・此處に限るよ

日本間　小よ宴　鉢せき　物鍋焼會

麗人會館　浪速町二

全國藥店各位へ謹告！

衛生口錠カオール拾萬圓提供の一大保健衛生運動に就て

口より入る病菌を豫防する口中殺菌劑カオールは本年度規定發表と同時に全國有力藥店各位の御援助に依り頭書の如き大犧牲を拂ひ

來る三月十五日を期し

各位の御店頭に於て一大保健衛生デーを開催致したいと存じますから至急御取引先へ御照會の上本計畫に御贊助下され各位の御使命たる一般公衆衛生の指導に貢獻せられん事を伏して御願申上げます

口中殺菌劑　衛生口錠カオール本舖

株式會社　安藤井筒堂藥品部

泥湯治開始

神經痛・婦人病・リウマチス

湯崗子溫泉　汽車賃割引

寄宿舍完備◎學費低廉

度量衡

いつでも入學ができる

度量衡器　測量製圖器　理化學用器　製作・修理・販賣

大連市惠比須町五十八番地

水上洋行

電話大連六九〇一番

満日推奨 大連著名醫院案内

(イロハ順)

産婦人科 岩男診察室 保科診察室
岩男醫院
大連市三河町十八番地
電話六四六六番

性病 梅毒、淋疾 軟性下疳 皮膚病
泌尿器病、生殖器障碍
井上醫院
大連市浪速町一丁目
電話五二六〇番

小兒科専門
池田醫院
池田嘉一郎
大連市西廣場西へ入電車通
電話六三六五番

西田内科醫院
大連市若狭町三十五番地
電話七五七五番

外科、性病、痔疾 入院随意
仁壽堂醫院
大連市岩代町十番地
電話八五九九番

外科
堀江醫院
大連市吉野町七十一番地
電話三三六七番

腎臓、膀胱、尿道、皮膚病
淋病、梅毒、婦人泌尿器病
尾形醫院
醫學博士 尾形一郎
大連市若狭町三(西通入)
電話七七七六番

外科専門
大森醫院
大連市監部通二十三番地
電話六二二〇番

小兒科専門
金子醫院
醫學博士 金子甚藏
大連西通(西廣場常盤橋中間)
電話七六六一番

外科
唐澤醫院
大連市山縣通七十二番地
電話八二〇六番

内科、外科、性病科 入院應需
田邊醫院
大連市磐城町三九(日蔭町通)
電話八七九五番

痔専門
痔 いぼぢ、あなぢ、きれぢ だつこ、かゆぢ、其他一切
内田醫院
大連市西公園町三番地
電話五六五八番

齒科
久保田醫院
大連市大山通四十八番地
電話五〇五五番

内科、外科、性病
X光線科、痔疾一切
ドクトル、ミヂチーネ
近藤寛次郎
大連市三河町四番地
電話五四九六番

内科、小兒科、婦人科
荒井醫院
女醫 荒井阿佐子
大連市敷島町五番地
電話六〇六六番

内科専門、X光線科
醫學博士
佐藤久三郎
大連市三河町二(西廣場入)
電話八二一五番

耳鼻、咽喉科
澤田醫院
大連市西通三五(西廣場)
電話五四一〇番

内科専門
櫻井醫院
大連市愛宕町(天金前)
電話七〇〇〇番

内科、小兒科
入院室閑静、X光線完備
醫學博士
澁谷創榮
大連西公園町(春日小學校前)
電話六五六五番

内科専門
志摩季醫院
大連市駿河町(滿銀横)
電話七八六九番

滿洲で財源を求め 警官增員斷行
長官の提案も赤字難

山岡關東長官の東京へ齎した滿蒙の現局に適應せる內務警務兩局に關する積極計畫はその出發後着々其準備が進められ局內各課の改廢主腦者の異動も一部發表を見つゝあつたところ確聞するところによれば政府當局に於ては長官の提案は極めて時宜に適せるものなるも赤字時代の政府の財政狀態では今日以上關東廳豫算の膨脹を許さずこれが財源は滿洲に於て求めねばならぬ事となつた、茲に於て內務關係の方は去る十四日の長官の現狀維持の電命にてその儘とするも警務關係は滿蒙の現狀に於て緊急缺くべからざるものあり警官の增員は何を措いても決行せねばならず、結局政府諒解の下に某方面より特別資金の支出を得、これのみは斷行する事となる筈である然し其員數に至つては一時に警務當局所期の如く增し得るや否や疑問であるが之は滿蒙新國家乃至在留邦人の生命財產の安否如何に係る重大問題なので是非目的貫徹すべく敦圉いてゐる

滿洲傷病兵に 慰問使御差遣
阿南侍從武官が來連

【東京十六日發】畏き邊では奉天、撫順、鄭家屯、滿蒙各地衞戍病院に收容中の滿洲派遣軍傷病兵六百名を御慰問のため侍從武官阿南步兵大佐を御差遣の旨仰出された、大佐は聖旨及恩賜の慰問品御紋章附煙草を奉じて二十六日出發渡滿することゝなつた

選擧開票結果 全國に放送
廿一、二、三日の三日間

【東京十六日發】日本放送協會では今回の總選擧開票の結果を各地に放送すべく全國各放送局の準備完成し遞信省の認可を得たので愈よ二十一、二、三の三日間左の如く放送する事になつた

▲廿一日午後零時半ニユース時間を十分延長、同二時から二時二十分四時から四時二十分、七時から七時四十分九時四十分から九時五十五分、十一時から十一時二十分

▲二十二日午前七時二十五分から七時三十分、午後零時四十分から五十五分、同二時から二時半四時から四時十五分、七時から七時四十分、九時四十分から五十五分、十一時から十一時十五分

▲二十三日午前七時十分から七時半まで其他ニユース時間

安價な防彈鋼
本多博士發明

【仙臺十六日發】東北帝大總長本多光太郎博士は昨年十月以來防彈方法研究中のところ十六日完了の結果を公表した、原料はニッケルとクローム酸素の合金で仙臺鋼と名附けられ一人の裝置は三、四百匁十圓內外で完全である、既に東京の日本特殊鋼會社が製造販賣の權利を持つて居り近く防彈シャツなどが市場に出る譯である

避難鮮人の 救濟協議
穗積課長來滿

在滿避難鮮人の狀態等詳細に亘つて視察し一旦歸任した穗積朝鮮外事課長は再度渡滿の途中十五日午前十時五十分來安、池田朝鮮警務局長は十五日午後四時三十五分奉天より來安、又朝鮮軍部某要人は新義州より自動車にて來安、茲に朝鮮要路の三者は十五日夕刻安東ホテルに落合ひ之に安東米澤領事加はつて在滿鮮人問題に關し重要な協議が遂げられた模樣であるが小憩中穗積課長を訪へば語る

這般滿洲方面を詳細に亘つて視察したが、一般的に概して平穩だつた今回歸任したのは實は避難同胞の具體的救濟を打合せる爲だつたが意見も略一致を見再び出かけて來たが勿論御察しの通りの用務だ避難民救濟在滿鮮人等に付ては當然本府が中心となつてやらねばならぬが自分としては避難民を元通りに納めたい世話してくれる者が欲しい只それだけだが何と云つても匪賊等の橫行を見る今日では本問題は六ケ敷い【安東電話】

舊西方の幕下 脫退し靜岡へ

【東京十六日發】大相撲協會は春場所興行に先立ち十六日朝から國技館で無料公開練習を行つたが、それが濟むや舊西方力士前頭待遇島泉以下十四名は脫退の聲明を發すると共に午後三時東京驛發靜岡に靜養中の新興力士團と合流するため出發した

負傷を忘れて 戰線に立つ
勇猛果敢な廣畑中尉

【上海十六日發】土山海軍中將の息廣畑中尉は二月三日敵陣に突擊した際左腕腋下に貫通銃創を受け陸戰隊病室に收容中の所二三日前植松指揮官より今少し休養せよとの命ありしもジツトして戰時病院に居たゝまらず勇敢にも第一線に立ち盛んに活躍中である、この勇猛にして意氣旺なる犧牲的精神は誠に帝國海軍の龜鑑とするに足るものである

江木翼氏輕快

【東京十六日發】元鐵相江木翼氏は去る九日急激な嘔吐と下痢を催し帝大稻田博士その他の診察を受け一時重態說をさへ傳へられたがその後經過極めて順調で今尙赤坂表町の自邸に靜養中であるが重態といふ程の事はなく隨つて傳へられた如く入院再手術等の必要もなく日に日に輕快に赴いてゐると

熙長官から 弔慰金
故清水少佐に

【ハルビン特電十六日發】吉林、反吉林兩軍の戰鬪偵察飛行中反吉林軍に射擊され不時着、虐殺された清水少佐への弔慰金として十六日吉林長官熙洽氏から一萬元を在哈飛行○○隊に送つて來たので軍では直に送附の手續をとつた

警官暗殺團を組織
熊本縣の險惡な政爭

【熊本十六日發】政爭日に熾烈を極むる熊本縣下では遂に十五日二名の警官が政黨員から日本刀を以て斬られると云ふ深刻な凄慘劇を起したが、右事件に關し熊本縣刑事課では急遽檢事局との打合をなすと共に極度に緊張し背後の關係者につき嚴重なる搜査を行つたが朝來事件を檢事局の手に移し引續き搜査の結果果して事件の裏面に數名の政黨院外團員が決死隊を作り十四日市內某所に會合し協議の結果警察官の復活組を片端から十五日を期して暗殺して仕舞ふと云ふ驚くべき警察官暗殺團を組織しその手筈まで整へ居る事實發覺するに至り背後の煽動者檢擧に大活動をなすと共に本日右煽動者一名を南署の手にて逮捕し御船署にても續々關係者を檢擧しつゝあるが警察部課長連や各署長に對しては「近い內に命を貰ふぞ」などゝの凄い脅迫狀續々舞込みつゝあり警官は一齊にピストルを携帶することゝなり前代未聞の險惡な政爭が展開されてゐる

耐寒デー見學

朝日小學校では極寒の滿洲曠野にある勇士を慮つて每月一回耐寒デーを設けてゐるが十六日その耐寒デーに當るため午前中は出陣中の勇士達の情況を同講堂に於て實寫し勇士たちが如何に勇ましく我々のために奮ひ立つて居るかを知り感激したが、午後は一時より埠頭にある重砲隊の大砲、タンクなどの操縱法などを見學した

少年團の健兒動員

日本少年團東京支部では十四日午前十時「健兒動員」を行ひ千三百名が信濃町驛に集合して三島理事指揮のもとに明治神宮さして行進し神前で天皇陛下の萬歲上海派遣軍の戰勝を三唱した【寫眞は少年團の明治神宮の參拜】

動亂渦中から
上海にて　加藤保敏特派員（三）

無殘な日本人墓地
テロ化した支那人避難民と 當てにならぬ工部局の警戒

曾て豪華を誇つた六三花園も戰火のいけにえとして悲慘な燒ツ面を曝してゐる、あの池畔に羽ばたいてゐた鶴も避難支那人に食べられてしまつた、金魚が一匹も居ないのだ、正に餓鬼地獄であり畜生地獄だ、無學で教育の無い避難民の群は全くテロ化してしまつてゐる

惡い、興奮し切つた彼等支那人は何をするか判らない、日本人墓地が無殘にも踏み荒され日本神社に對する暴戾な侮辱振りは口や筆では表せない、默つて話を聞いてゐるとくやし淚が流れる

×　×

日本人の一人步きは危險だ、連日の樣に頭を割られたとか半死半生に陷つたとか云ふ犧牲者が數を增やして行く、あの雜沓と國際的ストリートとして異色のあつたバンド筋からブロードウエーも滅多に步けない、たとへ自動車で通るにしても一寸ストツプすると恐慌に充ちた兇暴なヤングチヤイナの刺す樣なまなざしが投られる「暴行[illegible]度し難き支那軍は閘北西明公所前に日本人らしき者の晒首二個を出し、その橫に日本便衣隊と記してゐた」これは在滬邦人の如何に危險であるかを如實に物語るもので支那人の絕えざる暴行と晝夜間斷ない砲銃彈のプルルルーンと云ふ不氣味な空氣の動き、これが永く續けば日本人はすべて神經衰弱になつてしまふ

×　×

ある消息通はよしんば今度の事件が日本側に有利に解決され邦人の安全保障の意味で中立地帶が出來たとしても事變前の日本が築きあげた地盤を盛返すことは難しい、殊に個人商店や支那人相手のあらゆる機關は復舊することは出來ないだらう、こう悲觀說を述べてゐる

×　×

我陸戰隊は一時虹口一帶の日本人居住區域を警備してゐたが工部局警察が斷じて日本の方々に迷惑はかけないとの理由で八日退りから工部局警察が警戒に當つてゐる十名許りの支那人巡警がソロ〳〵英人巡査に連れられて日向ボッコをし乍ら巡回してゐるのだ、日本の爆擊機がラララとプロペラの音高く飛交ひ爆擊を開始すると一樣にポカンと口を開けて見てゐる、心細い事限りない、從つて緻密な便衣隊は工部局の目を盜んで日本人街潛入を企てる「斷じて迷惑をかけない」と云つた口の下からそのすぐ崑山路で通行中の水兵が狙擊された、かくて「日本人は日本人の手で」それでない限り在滬邦人の生命は確保されない、かくて同胞は生命がけであぶないその日その日を送つてゐるのだ

將校婦人會が 銃後の活躍
軍裝備充實費を募る

【東京十六日發】國防のため戰ふ夫を少しでも扶けたいと陸海軍將校婦人會では軍裝備の充實費として國防獻金募集をなす事となり十五日全國に檄を飛ばして一齊に活動を始めた

婦人會の會長は黑木伯爵母堂モモ子刀自で副會長は奈良大將夫人、顧問は東鄕元帥夫人、內山大將夫人である獻金は一口三十錢とし五月末迄牛込區若松町十一番地の陸海軍將校婦人會本部で受付けると

實業野球團史

大連實業團監督宮崎愿一氏並に前主將安藤忍氏はかねて大連實業野球團二十年史を編纂中であつたがシーズン初めたる四月に出版廣く好球家にわかつことゝなつた、同年史は大連實業團創立時代より現代に至るまでの記錄及び挿話を集め同時に最新野球規則並に野球熟語を記載せるものである、なほ前

タクシーの メーター取付け
當業者は不況に喘ぎ困難 當局は嚴重に督促

タクシー料金の合理化を圖るため關東廳保安課では一昨年來大連市內タクシー業者にガソリンメーターの取付を命令したが、苦窮にあえぐ當業者はタクシー一臺につき百五十圓乃至二百圓も要するメーターの取付は到底實行不可能といふので昨年一月十四日附向ふ一ケ年間猶豫されたき旨の歎願書を提出し、その間メーター取付の準備をなすことゝなつてたが、猶豫期間も過ぎた今日、何等の音沙汰がないので、所轄大連署保安係では十六日午後三時大連自動車營業組合長を召致し至急メーターの取付をするやう注意を發するところあつた

然るにタクシー界は依然不況の域を脫せず、殊に群小タクシーの經營狀態は益々惡化の傾向を辿りつゝある今日、取付實行は依然不可能と見られてゐるが、當局では一ケ年の猶豫期間中に積立其他の方法によつて準備が整つてゐる筈だからこのうへの猶豫は出來ないといふ强硬な意嚮を持してゐる

四人乘橇競技

【レークプラシツト十五日發】オリムピツク四人乘ボツプスレッドはアメリカのフイスク四回のタイム計七分五十三秒六八で優勝第二位はアメリカのホムバーガーである

不良青年判決

一月十四日午後五時ごろ市內西公園町四九番地滿鐵社員消費組合へ顧客に紛れて入り込み、三階便所に隱れて從業員の歸るのを待ち商品七十餘點價額一千百二十圓を竊取した外數件の詐欺竊盜を働いてゐた不良青年熊本生れ上野義行（二三）は十六日大連地方法院小田判官から懲役六ケ月を言ひ渡された

日蒙親善要望
喇嘛七寺代表

十四日奉天にある喇嘛寺七寺の代表汪喜は軍司令部に出頭し內蒙王族、旗族及び官吏の優遇、減稅並に蒙古各王侯の奉天駐在義務等六項よりなる日蒙親善實行法案を提出した【奉天電話】

果然人氣を集めた 滿洲號獻金獨唱會
滿員にならぬ內に前賣會券を
けふ宮川美子孃來連

若く美しき歌姬として我樂壇の人氣を一身に集めたソプラノ名歌手宮川美子孃を迎へる本社主催大連滿鐵社員俱樂部後援の滿洲號獻金獨唱會はいよ〳〵今夜七時から協和會館に於て第一夜を開催するが、會費は一般二圓、社員俱樂部員及び本紙讀者は一圓五十錢で、十六日朝から社員俱樂部事務所にて第一夜の會券前賣と座席券引換を開始したが、忽ちファンが殺到し素晴らしい前人氣を煽つてゐる、本日も午前九時から會券を前賣するから滿員にならぬうちに、なるべく早く前賣券を利用して座席券と引換られたい、なほ宮川美子孃は本日入港の香港丸で伴奏者の嘉納房子孃を伴ひ來連する

軍隊慰安會は明日

大連婦人團體聯合會では十七日午後一時半より協和會館に於て今回凱旋して來た野砲重砲隊の軍隊慰安會を催す筈であつたが軍隊側の都合により十八日午後一時より開催する事に延期されたがこの日は彌生高女と共同の上で大々的に催される筈で同高女生徒は當日兵隊さんへ携帶するお菓子の製造に多忙を極めてゐる

濟通丸は あす入港

十六日朝の速い北風が吹き荒れたが同日入港豫定の船舶八隻は何れも入港不可能で寒い風のうちに靜かな港風景を見せて、僅かに青島、龍口方面より驅逐艦早苗、早蕨、吳竹、若竹の四隻が入港したのみであるなほ大汽本社への入電によると十七日入港豫定の濟通丸は十八日入港に變更した

滿洲事變寫眞全集

昭和六年九月十八日に勃發した滿洲事變は既に五個月に垂んとしてゐる、その間皇軍は遼西に北滿に酷寒と兵匪討伐に惱みつゝも皇軍の威武を宣揚した、この活動な戰地特派員として寫眞班は幾多の困苦を冒してカメラに收め速報に努めたが朝日新聞社は今回アサヒグラフ臨時增刊としてこの間の貴い寫眞一纏めにして出した、寫眞の外には「滿洲事變」と題して陸軍少將河野恒吉氏の事變發端よりその後の經過を敍したものと「滿洲事變日誌」を掲載して一層理解に便ならしめてゐる定價八十錢、發行所東京市麴町區有樂町二丁目東京朝日新聞社

丹羽博士の 講演招待會

滿洲技術協會では電氣協會共同主催にて十七日午後四時半より滿鐵社員俱樂部第二食堂に於て來連中の丹羽保次郎博士に乞ひ現代の無線寫眞電送と最近の電氣通信界の諸問題の題下に於いて講演會開催終つて同所に於て同博士招待晚餐會開催す、出席希望者同會事務所（電三五三〇番）へ會費は金貳圓

夫の搜査願

市內沙河口仲町四二吉岡梅吉（三九）は十六日午後一時から沙河口郵便局より預金五百五十圓を引出して姿を晦ましたが梅吉は遊里に赴いて居るらしいので妻トヨより同日午後四時沙河口署へ夫の取押へ方を願出でた

辛島氏謝電

十六日出帆のあめりか丸で離滿した前大連民政署長辛島知己氏は本紙を通じて市民へ左の如き謝電をよせた

貴地在職中の御好意を感謝す尙貴紙を通じて官民各位に對する感謝の意を御傳へを乞ふ

死體を解剖

既報十六日午前二時ごろ市內沙河口裾野町路上に遺棄されてあつた瀕死の支那人女は沙河口署にて同署病院に收容し應急手當を加へたが遂に絕命したので同署では午後一時より宏濟善堂にて今村檢察官代理立會のもとに解剖に附したが尙被害者の身元不明なるため刑事係では引續き極力搜査中

牛一頭寄贈

夏家河子居住のトカケエンコといふ露人は危機に瀕せるハルビンが皇軍の手に救はれたのに感激し兵士の勞苦をねぎらふため十五日生牛一頭を軍部に寄贈した

本社見學

滿鐵鐵道教習所生徒、五十名は青野教諭に引率されて本社を見學した

安樂椅子

昨年末來滿した小玉吞象は近く再び來滿し滿蒙新國家の要人達を訪ひ、所謂王道の樂土の將來をトふさうだが

昨年冬至に奉天神社で神籤した南京政府移轉の卦が中つたといふので頗る鼻息が荒いといふ

……◇……

それは「南京は風雷の卦にて雷の如き恐ろしい響きに色を失ひて、風の如く動搖して安定を見ず、爲めに都を西北に移す云々」と豫言したところ果して南京政府が洛陽に移つたといふのである

……◇……

そこで在東京の某氏が、總選擧の結果はどうかと、占つて貰ふと

政友會は衆の親しみありて集り來る者多く、國民の一般的に同意する所となり當選者多く

民政黨は天水の卦にて天より水の落下して危險に低流するの象を示して親しみ薄しと出たから政民兩黨の勢力は解散前の逆になるといふのだ、中るも八卦、中らぬも八卦、こゝ一週間後の吞象の顏は見ものだ

曙の鐘 (199)

倉田潮 作
河野想多 畫

水の底（二）

死は數秒の前に迫つて來た。水の出口をふさいだ着物の栓を手でおさへてゐられぬほど、水かさが増して來た。手をはなして立ち上られば、鼻も頭も水にもぐつて息が出來なくなつてしまふ。

つひによもぎは手をはなして立ち上つた。今け栓をさゝへてゐるのは、兩足ばかりだつた。しかも水の物を浮かす力で體がふわふわと輕くなつて、少しも足に力が這入らない。水はゆるんで來た栓の間を走せぬけて、凄じい勢ひで穴倉に這入つて來る。つひによもぎの腰まで水があがつて來た。腰が水についた。

狂氣して救ひを呼びながら、よもぎは其の水が刻々に増して行くのを、双の肉にあてられるやうに感じてゐた。

水は容赦なく増して來る。腰を浸して、腹から胸に氣味惡く這ひのぼつて來る。よもぎは咽喉も破れよと救ひを呼び續けた。反響は全くない。水はついに腋の下に達した。乳についた。肩から頸へ皮膚をぞくぞくと顫はせながら這ひのぼつて來る。同時に足に入れてゐた力がぬけて、栓は全くはづれてしまつた。水はこをごりして喜ぶやうに穴倉の中に押しよせて來る。

上の勝手の何處にか水槽か水道口があつてそれから穴倉の床下に導管が通じてゐるのだ。何んなに床からもれる水を防いでも、上の水槽から水を流しこむのをやめれば、穴倉は遲かれ早かれ水びたしになるのは解りきつてゐたのだ。

よもぎは無益と知りながらまだ救ひを叫び續けた。と、急に水の浮ぶやう力で體が上に浮びあがつた。

「誰か來て」

さう叫んで水の上をパチヤパチヤと泳ぎながら、水かさの増すと共に上へ上へと浮き上げられて行つた。

ハツと思つた。穴の上にのぼれる。上にもし重い蓋がしてなければ、一番上にのぼりつめて、穴倉の外に出られるかもしれない。救はれるかも知れない。

救ひを叫ぶのをやめた。泳ぐのに音を立てないやうにした。

時々頭の上に手を延して見る。蓋は手にふれなかつた。穴倉は存外深い。水かさが荒まじい勢ひで増すと共に、體がずんずん上にのぼつて行くのに、容易に天井に達しない。まだ蓋が手にふれない。

まだ……まだ……救はれる……救はれる。

ガツと頭が上につかつた。蓋だ。蓋があつたのだ――運命の蓋が……

あゝ、萬事休す。死だ、死だ。

水は蓋につかつたよもぎの肩をひたし、頸をはひのぼつて來た。咽喉から顎へ、口へ、あゝ、息が息が……

よもぎは生ようとあせる盲目の力で、蓋とすれすれに口だけを上にむけた。が、それは十秒と死を延ばすことが出來なかつた。水はジリジリと皮膚をはつて、つひに蓋についてしまつた。

よもぎは最後の全力をふるつて蓋を上に押しあげた。カタと蓋が搖いだ。しめた。息苦さの中にも救ひの光を認めて、こん身の力で蓋をギユツと……上に押したが、今度はカタとも云はない。三度目には壁を蹴つてはね上つた。ばんじやくにあたるやうに、蓋は小ゆるぎもしない。あの山姥の面が上から何か重いものをのせたのだ。

息が苦い、苦みの中に憎惡、恨み怒りが狂ひ廻る。苦い、苦い。

水の中を悶え狂ひながら、よもぎは次第に底へ底へと沈み出した。水の壓力で體がしめつけられるやうに覺える中に、息苦さが火と燃え出した。火が次第に大きく、大きく、つひに體ぢうが火になつてもえるやうに感じた。よもぎは餘りの苦みに水の底で己の舌をかみ切らうとした。すると、急に樂になつて來た。體をもやす火が消えかけたのだ、消えて、消えて、次第々々に樂になつて行く。遂に火と共に彼女の生命も消えて、安らかに水底にあほむけに横はつた。

第卅九回 滿日勝繼碁戰（湯淺氏二回勝三回目）

先二子番 湯淺唯二氏
初段 井上太市氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ マ ル チ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●六四（五七の處粘ぐ）
○一〇一ロ八 ●一〇二ヘ六 ○一〇三ホ七 ●一〇四ニ八
○一〇五ホ六 ●一〇六ニ九 ○一〇七ニ十 ●一〇八ハ十
○一〇九ロ九 ●一一〇ヘ七 ○一一一ホ八 ●一一二ホ九
○一一三ヘ八 ●一一四ト十 ○一一五ニ十一 ●一一六ト八
○一一七ヘ九 ●一一八ホ十 ○一一九ホ十二 ●一二〇ホ十一

▲清水三段講評 黑百二白百三は互に輕率なる見違であらう、黑百二は百三に打たれればならぬ處又白百三は直に百四に綿れて四子の黑を取る處である

—【6】—

けふの放送

大連 JQAK

十七日自午後六時五十分

▲ニユース
▲英語講座「テキスト」第四十一課（テキスト御入用のお方へは差上げます）大連神明高等女學校山田長三郎
▲マンドリン獨奏一、フアウスト グーノー作、二、トラビアタ ヴエルデイー作、伊藤十五郎、ギター伴奏濱浦良一
▲浪花節「山鹿甚五左衛門」吉川晴雲
▲ピアノ獨奏（一）カンパネラ（リスト作）（二）練習曲（シヨパン作品第十番）（三）同（シヨパン作品第二十五番）ラ、ラフツクス孃
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「楊樵鬧府」譚派老生、東山客、遼東倶樂部々員

東京 JOAK

十七日自午後六後六時卅分

▲中部支那事情特別講「長江の航運に就て」日清汽船株式會社々長男爵深尾隆太郎▲富本節「岩崎[illegible]八」淨瑠璃富本豐前、同豐喜代、三味線同都路、同豐常▲音曲「吹寄せ」富士松ざん蝶▲ラヂオレビユウ「ビルデイングの斷層」長谷川幸造作（大阪より）「十二景」元安豐吉田豐作、瀨川龍三郎、笹川敬一その他

滿洲日報

我軍愈よ今明日中に十九路軍に最後通牒
撤退距離は多分廿キロ

(東京十六日發) 植田〇團は今夕又は明朝十九路軍長蔡廷楷に對し最後通牒の形式を以て同軍の撤退を要求する筈で右要求は一定時間内に一定地域に撤退を要求するもので十九路軍が應ぜざる時は斷乎として實力發動を爲す筈、回答期間は十二時間又は二十四時間で、撤退距離は多分二十キロとなる模樣である

けさ呉市長に通牒

【上海十六日發】我軍の陣容は昨日の後續部隊到着を以て完了したが、我軍の最後的通牒は二十粁後退を要求する前提とし、先づ總領事を通じ今朝呉鐵城市長に警告的通牒を發し、支那軍が現在の如く敵對行動を續ける以上我軍は積極的に之を膺懲する事を通告した、尚我軍の行動開始はその準備完了を待つため數日を要する模樣である

師團長會議

【東京十六日發】荒木陸相は十六日午後一時三十分宮中に參内し陛下に拜謁仰つけられ三月一日から五日迄師團長會議を東京に召集する件につき奏上御裁可を仰ぎ退下した

【東京十六日發】久原幹事長は十五日午後五時半陸相官邸に荒木陸相を訪ひ種々要談して同六時辭去した

同三時過ぎ辭去した

我陸戰隊の戰死者 總數八十名

【上海十五日發】陸戰隊の本日までの戰死者總數は八十名重輕傷者四百五十名で十四日は戰死者一名重傷一名輕傷一名、十五日は今迄の處戰死一名輕傷一名である

支那は大規模の戰備
徐外交部長記者團に聲明

【南京十六日發】外交次長徐謨は昨夜記者團に對し左の聲明をなした

上海における三國公使の停戰調停徒勞に歸し、日本は更に軍事行動を起し支那領土を侵略せんとしてゐるので支那は大規模の戰備を整へ日本を擊退する方針に決定二、三日中に平和的解決なくば大衝突あるべし

敵二箇師江灣に集結
蔣直系警衞師も上海出動

【上海十五日發】我軍の偵察によれば敵は呉淞より南方一帶に堅固な陣地を構築し第一線として江灣鎭前面の江灣競馬場には第六、十一師の主力軍が集結してゐる

【上海十五日發】南京來電によると蔣介石直系の警衞師は野砲その他戰時編成で第十九路軍に參加のため上海に向け今夜々行で出發した

奮戰する我陸戰隊 (鮫島陸戰隊〇〇長の前線視察×印)

我當局協議

【東京十六日發】芳澤外相は十五日午後三時官邸日本間において犬養首相と會見し上海事件を中心とする英米佛各關係國並に聯盟理事會の空氣等につき報告勞々種々協議して辭去した

【東京十六日發】近衞文麿公は十五日午後一時半より荒木陸相を官邸に訪問上海事件に關する陸軍の態度並に今後の方策等につき聽取

五大使に我態度說明
支那側の虛報は早晩暴露せん
五國大使と會見後 芳澤外相聲明

【東京十六日發】五國大使と會見後芳澤外相は談話の形式で左の如く聲明した

今日英、米、佛、獨、伊五ケ國大使の來訪を求め我方の立場につき詳細に說明するところありたり、蓋し〇〇〇團上海到着の上は、陸戰隊及び〇軍先發隊を併せ可成り大部隊となるべく而してその前面には**第十九路軍が依然として我方に對する脅威を繼續して居る**次第なるため、此際幾て日支兩軍の關係につき停戰若しくは中立地帶設置等の提議を取次ぎ來れる前記五ケ國大使に對して帝國政府の態度を說明するの時宜に適せるを認めたるためである、右については南支方面の情況及び支那軍隊の內容等につき說明をなすの適當なるを認めこの點についても詳細に說明を加へて置いたのである、我方の最も遺憾とする所は前記**第十九路軍の將卒が種々宣傳的虛報を傳へ又は宣傳に迷はされつゝあるやの聞込みもある點なり**、いづれ時日の經過と共にこれ等の宣傳が虛報なるは證明され得べき事になるに相違なしと信ずる

大角海相は十五日午後外務省に英、米、佛、獨、伊の五大使の來訪を求め、陸軍部隊の派遣は列國共同防備に基く當然の處置である、支那側が依然撤退せずば日本軍は自衞上已むなく武力に訴へる旨口頭で詳細說明諒解を求めた

聯盟總會と各國態度
支那の自發的召集を希望

【ジユネーヴ十五日發】聯盟部內では日支紛爭問題を理事會より總會に移すか又は諒解により同時に併行的に取扱ふべきかに關する法律問題につき寄々私的協議をなしてゐるが意見の一致を見ず十六日近くには纏まるべく同日理事會は秘密會議を開き正式の決定をなすが理事會としては支那單獨の發意により總會召集をなさしめ理事會として乘出すことを依然欲してゐないもの丶如し

【ジユネーヴ十五日發】當地では支那側の宣傳で總會は來週早々開かれるだらうと信ぜられてゐるがこれは現地の模樣如何によるもので或る目下の處主要國の態度は案外曖昧で未だ何れとも確定しない

支那軍不撤退の場合
我軍は疾風迅雷的に增兵

【東京十六日發】わが陸軍部隊の出動を見るに至つても十九路軍は毫も防禦の手を緩めざるのみか却て益々執拗なる攻戰を繼續し、而も中央軍が續々戰線に參加して日本軍擊滅の大作戰を企圖しつゝあり、蔣介石亦窃に南京に入つて頗る積極的活動をなさんとしてゐる殊に上海附近は縱橫の水溝地域に圍繞され居るため現在の兵力のみを以て完全且つ速かに所期の目的を達成し得る事を豫定し難き狀況に在るに鑑み荒木陸相は十五日午後六時官邸に芳澤外相を訪問し愼重協議の結果必要の事態に至らば時機を失せず增兵を斷行すべき事に意見の一致を見た、即ちこゝ二三日の狀勢を監視しわが陸軍の十九路軍長蔡廷楷に對する最後通牒的要求に支那側が應ぜざる場合は租界保全の目的のため疾風迅雷的に增兵を斷行し一擧に禍根を掃蕩する方針に決した、而して增兵斷行の場合幾何を出動せしむかについては一に狀勢の進展如何によるのであるが、專門當局では〇個師團程度は出動せしむべき決意の下に豫じめ着々準備を進める一方之に關聯して發生すべく豫想される外交上の諸問題に關し外交當局と愼重なる連絡を爲しつゝあり

藥莢帶の中味 鉛筆のカップ

【呉淞十五日發】午後に入つて敵は全く沈默したが〇〇の展望臺から見ると敵は呉淞から江灣にかけ蜒々とした堅固な陣地を構築してゐる、なほ岩佐〇隊に本日捕はれた支那正規兵を調べると藥莢帶は殆ど大部分鉛筆のカップをつめてごまかしてゐた、如何に敵が彈藥に缺乏してゐるかはこれでも想像される

閘北方面我軍移動
彼我積極的行動の前兆

【上海特電十六日發】本朝來〇〇〇〇隊の一部は閘北戰線の右翼から陸戰隊本部附近にかけ前線の陸戰隊と交代し守備につく行動を開始したが彼我積極的行動の前兆と觀られてゐる

【上海十六日發】楊樹浦の形勢は依然として險惡で十五日夕刻も我第〇〇〇〇隊附近の民家に數十名の敵便衣隊潜み居り出擊の機を窺ひつゝあるを發見之を包圍して大學生服の男等四名を逮捕した

【呉淞十六日發】今朝未明退却した呉淞砲臺對岸の敵は再び迫擊砲を以て對峙中の我〇及び陸上の〇〇の〇〇隊本部を攻擊せるを以て我方は山砲、機關銃を以て應射直にこれを沈默せしめた

廣東機南昌着

【上海十六日發】長沙を發した廣東飛行機七機は昨夕南昌に到着した、今明日中に上海に飛來せん

昨夜は全線靜穩
我飛行機今朝來偵察

【上海十六日發】閘北方面は昨夜橫濱路、天通庵路に在る敵の小部隊が夜襲した外全線何等の活動なく默々對峙せるのみであつた、今朝八時半頃我攻擊機〇機が閘北の上空を飛翔敵狀偵察後九時歸還した

各方面戰況

【上海十五日發】天通庵路、寶興路附近に在る敵の迫擊砲陣地より午後三時半頃再び我〇〇〇隊本部を中心に攻擊を始め我軍は曲射砲及び野砲を以て應戰しわが一彈は見事敵火藥庫に命中し凄じい大音響と共に木つ端微塵に爆破し同陣地一帶は忽ち火災を起し炎々と燃え上つた

【上海十五日發】今早朝我軍の砲擊に呉淞砲臺から約一千の敵兵逃出したが同地一帶は尙一千五百名餘の頑強なる敵が殘留し同砲臺右側に新陣地の構築を開始せるを發見した、我夕張は午後五時十分數發の砲擊を加へたゝめ同砲臺附近敵陣地に又も大火災を起したので敵は續々退却を開始してゐる

【上海十五日發】昨夜沈默を守つてゐた敵兵は十五日夜七時頃から三義里前の全線に逆襲し來り盛に機關銃迫擊砲で我軍に向つたので我軍は直に應射し野砲の猛射を加へ敵陣に野砲彈命中火を發し火焰天に沖し凄慘を極めてゐる

山西、山東方面不穩
學良北平に直系軍集結

【北平十五日發】張學良は山西、山東方面の不穩な形勢に備へるため直系軍を北平に集結し、なほ配下の將領に嚴戒警備を命令し暗々裡に來るべき變事に備へてゐる

三省巨頭會議は長春で開く
謝吉林交涉處長語る

赴哈中の吉林交涉處長謝介石氏は十六日午前六時二十九分着列車で來長、同八時三十分南滿鐵道で赴奉した、氏は新國家樹立に對する最後的巨頭會議を長春市政公署で開催することに決定の旨洩らした【長春電話】

馬占山氏も赴奉
けふ哈市から飛機で

馬占山氏は十六日午前十一時(北滿時間十一時半)ハルビン發南下したが同午前十一時三十分ごろ長春飛行場上空を一千米突の高度で通過奉天へ向つた【長春電話】

馬氏部下將領が赴奉同意

【ハルビン特電十六日發】奉天において開かれる滿蒙新國家建設に關する會議に出席の下打合せのため馬占山氏は十四日ハルビン發海倫に赴き部下將領をあつめて部下の意見を聽取したが大體において馬氏に一任することになつたので馬氏は十五日夜歸哈、十六日午前十時三十分旅客機にてハルビン發奉天へ向つた

馬氏奉天着

馬占山氏は十六日十二時五十分飛行機にて奉天に着き三宅參謀長外支那側要人等の出迎へを受け直に自動車にてヤマトホテルに入つた【奉天電話】

金璧東氏歸任 巨頭會議準備に

十四日熙洽吉林長官に隨行赴奉した吉長吉敦鐵路局長金璧東氏は十六日午前七時着列車で歸長した、同氏歸任を急いだのは近く長春市政公署で開かれる滿蒙新國家樹立巨頭會議に關する準備その他の要務のためであると【長春電話】

呂東支理事

熙洽吉林長官の奉天一番乘を皮切りとして北滿要人は續々南下赴奉中であるが十五日は東支鐵道理事呂榮寰氏等四氏は十六日午後四時半過長の列車で南下し又長春權運局長魏宗蓮氏も同車した【長春電話】

松花江艦隊も歸順

松花江の攻防艦隊五隻は目下ハルビンにあつて歸順の意を表した【奉天電話】

喜多大佐轉補

【大阪十五日發】步兵第三十七聯隊長喜多誠一大佐は上海派遣〇團參謀に轉補された

滿技十六日會

滿洲技術協會十六日例會は十六日午後四時半よりヤマトホテルにて開催關東軍參謀片倉大尉出席の筈

人事

▲辛島知己氏(前大連民政署長)十六日出帆あめりか丸にて內地へ
▲山之井格太郎氏(滿鐵囑託)同上
▲淸岡己九思氏(滿鐵埠頭事務所築港長)同上
▲古澤丈作氏(日淸製油重役)同上
▲伊藤太郎氏(滿鐵々道部聯運課長)十五日廿二時發列車で赴奉
▲森永不二夫氏(滿鐵聯運課第一係主任)同上
▲千種峰藏氏(滿鐵衞生課長)十五日夜發沿線視察へ

蛇足 1932

上海方面我陸兵上陸、支那兵をドイツ將校指揮すとの說がある、指揮せずとも帷幄に參して居る事は疑ひあるまい。

◇

從來北支の陸軍教官は、日本將校だつたが(少數が獨將校)南支の教官は全部ドイツ將校だつた、南兵は獨式戰術の教育を受けて居るのだから、今や日式、獨式戰術の眞劍仕合の形。

◇

馬占山も愈々奉天に乘り出した新國家樹立問題も油が乘つて來た春暖と共に新國家の發芽。

◇

滿蒙三千萬の住民に、早く歸向する所を知らせるがよい。

◇

國際聯盟理事會、總會の開會に氣乘りせず、實際總會の開催は、事件を更に紛糾せしめるばかりだ。

仙波候補形勢

滋賀縣より立候補した仙波久良氏は大勢有利に展開し當選圈內に入つたもの丶如く十六日大連の後援會あて左記電報が入つた

仙波氏政戰いよ〳〵酣なり、人氣頗る好く當選圈內に入る、茲二、三日奮鬪を要す、貴地よりも尙後援を乞ふ

內田總裁赴奉 德川公も同車

內田滿鐵總裁は大連本社での事務一段落と共に杉本秘書役を帶同十六日九時發列車で赴奉したが折柄滿洲軍慰問に來滿した日本赤十字社副社長德川圀順公爵の一行も同車し驛頭は見送り人で賑はつた

連絡部員派遣

【東京十五日發】陸軍參謀本部附〇〇大佐は陸軍中央部との連絡のため上海に派遣された

ほんこん丸

十七日午前十一時半大連港外着の豫定

東亞の謎 (19)

國枝史郎
挿畫 伊藤順三

決鬪 (七)

(俺があの女をしめてやらうかな)

ふと吉五郎はこんなことを思つた。

しかしそれは直ぐあきらめた。荷が勝ちすぎると思つたからであつた。

で矢張り小夜子を此處から攫つて、武村の所へ運んで行く手段を考へざるを得なかつた。

地下の阿片窟は陰慘としてゐた二人だけ寢られる小さいベットそのベットを包んでゐる小さい部屋の前方に垂れてゐる、木綿のシミだらけの穢いカーテン——さういふ小部屋が人二人だけ、やつと並んで通れるやうな、細い廊下を挿んで左と右とに、ビッシリと並んでゐるのであつた。天井は低く廊下はデコボコし、四邊は暗く臭に充ち、小部屋々々にゐる阿片喫煙者の、譫言、うわ言、喉を鳴らす音、突然上げる笑聲などが廊下を行つたり來たりしてゐる、阿片喫煙を終つた者や、是から阿片を喫はうとする者やの、歩く足音と混雜して、不氣味な騷音を立ててゐた。

十燭の電燈が一つ二つ、可成り長い廊下の天井に、黄色い色をしてともつてゐた。

廊下を左へ歩いて行けば、この家の表の玄關へ出られる、さういふ階段へ達することが出來、廊下を右へ歩いて行けば、秘密の裏口へ出られるやうであつた。

(まさかに小夜子をひつ攫つて、玄關からは逃げられないなあ、そこで裏口から逃げるといふことになる。裏口は何處へ通じてゐるのかしら)

吉五郎はそんなことを思つた。

裏口へ通じてゐるらしい廊下は眼に見えてゐる廊下が行き詰つた點から、左の方へ曲つてゐるらしく、曲つた左から又更に何處かへ曲つてゐるかは解らなかつた。

で、どつちみち逃るとすれば、その裏口からこつそりと、逃げて行かなければならないと思つた。

吉五郎は小夜子を見た。

小夜子は同じ姿勢でゐた。

(さて何うしたものだらう?)

同じやうなことを考へた。

その間も時間が經つて行つた。

すると其時云ひ爭ふ聲や、ドタドタと階段を下りる音や、それを遮るらしい喚鳴り聲が、荒々しく鋭く聞えて來た。

「手が這入つた!」

「警察だ!」

そんな聲も雜つて聞えた。

突き合ひ押し合ひせめぎ合ひ、轉倒したり蹴飛ばし合つたりして大勢の者が走つて來た。阿片部屋から煙斗を持つたまゝで、飛び出して來る者もあつた。さうかと思ふと阿片部屋へ、飛び込んで身を隱す者もあつた。

この秘密の阿片窟へ警察が手入れしたのらしい。

「しめた!」

と吉五郎は思はず叫んだ。

叫んだ時には部屋を飛び出し、小夜子のゐる部屋に飛び込んでゐた。

小夜子をひつ抱た吉五郎の姿は裏口の方へ逃げて行く大勢の者の渦卷の中に這入つてゐた。

大勢は廊下を左へ曲つた。

又その廊下を左へ曲つた。

上へ登つて行く階段があつた。

押し合ひへし合ひして階段をのぼつた。

と、階段は行き止まりになつた彼等の頭上を鐵の揚蓋が、ドッシリ蔽ふてゐるのであつた。

が、彼等は大勢の力で、その揚蓋を押し上げにかゝつた。

整理が中止されて 廳內暗雲一掃
時局善處第一主義の 長官禮讃の聲

目下滯京中の日下內務局長は十四日歸旅の豫定であつたが、突然延期し却て御影池地方學務、濟務、清水土木、森本警務の四課長の奉天行きとなり、同地で奉天出張所に關する警備につき協議である、右につき聞く所によれば右は十四日東京の山岡長官より入電あり此際行政整理は後廻しとするも滿蒙の時局に順應する機構の整備を急ぐべしとの命によるものであるといはれてゐる、從つて既に一部發表された內務關係の異動に續いて公表さるべきものも一時中止の態となり、現狀維持を以て進むのではないかと見做される、既に某課では課長よりこの旨內示あり十五日かねて覺悟を決めてゐた人々は祝盃を擧げて山岡長官禮讃の聲に滿ちて暗雲一掃の觀がある、なほ某消息通の話によると右は關東長官が廳內の進言を入れて時局柄滿蒙の實情に通曉し多年經驗あるものを尊重することゝなり必然この結果を齎したださ

報酬規定が 愈よ出來上つた
辯護士會で認可申請

關東州辯護士會では從來報酬規定といふものがなく所謂腕次第で幾程の報酬を受くるとも差しつかへない極めて無統制な立場にあつてこの間不合理な手段も往々弄され辯護士道德上遺憾とする點が多かつたのに鑑み、これを矯正する一方依頼者側にも便利となるやう報酬規定を作成することゝなり、豫て委員會の手で成案を急ぎつゝあつたが、この程漸く左の如く完成を見、十七日大連檢察局を經て關東長官の認可手續きを執ることゝなつたが認可當日より實施の筈

▲鑑定料 口頭十圓乃至二百圓▲書面五十圓乃至一千圓

▲民事々件 係爭物價額百圓以下二割五分乃至五割▲五百圓以下二割乃至三割▲千圓以下一割五分乃至二割▲三千圓以下一割乃至一割五分▲五千圓以下八分乃至一割三分▲一萬圓以下五分乃至一割▲五萬圓以下三分乃至七分▲五萬圓以上は超過額各千圓に付き千分の二十三を加ふ

▲刑事々件 單獨部事件五十圓以上▲合議事件、上告部百圓以上▲告訴、告發、裁判外事件及び保釋請求五十圓以上

▲其他事件 假差押は本訴訟に附帶の場合は手數料の四分の一、附帶せざる場合は二分の一▲和解、競賣事件は民事手數料の半額

▲旅費其他 旅費は一里につき五十錢乃至一圓▲日當は一日につき十五圓乃至百圓▲宿泊料は一泊十五圓乃至五十圓

而して規則第三十一條には規定報酬以下の金額を以て事件を取扱ふ旨の廣告、宣傳又は標榜することを禁じて會員の競爭を牽制してゐるが規約第十八條には貧困、無資力等の事情により特に救助を要するもの又は特に重大な事件で特別事情あり本規程に據り難きものはこの限りにあらずといふ便法を設けてゐる、これで從來種々問題を惹起した辯護士報酬の統制が出來た譯で法曹界淨化の意味から好感をもつて見られてゐる

貴き犧牲者 茅野氏遺骨歸る
大每館 慰靈法要を執行
健氣な未亡人の決心

皇軍の第一線に從軍し目覺ましい活躍を續け終に錦州附近で匪賊の兇手に斃れた大阪每日新聞社特派員茅野榮氏の遺骨は錦州まで出迎へに行つた嚴父兼二氏春子未亡人始め大每社同人の手に守られて十六日午前七時大連驛着列車で來連、名村大每支局長以下多數の出迎へを受け直に北大山通り大每館に入り同所に於て午前九時までしめやかなる慰靈法要が營まれた

場の中央には故茅野氏の寫眞をかかげ左右には室〇團始め新聞關係各方面より贈られた花環が立てならべられてゐた、裏服につつまれた嚴父、未亡人の姿は故茅野氏の功績を物語るが如く燒香に集まる人々の涙をそゝつたが殊に錦州で夫君の遺骸の前に黑髮を切つて遺兒ゝ成育を誓つた春子未亡人の姿には何れも暗然たらざるを得なかつた

午前九時過ぎ遺骨は遺族並に社同人の手に運ばれ遺族に守られて一路母國に向つた【寫眞は慰靈法要】

けふ歸國した七勇士の遺骨

悲しき姿となつて 七勇士故山に歸る
埠頭で慰靈祭を執行

また悲しき勇士等の遺骨七體が折柄の北風に吹かれ市民多數の熱誠な見送りのうちを十六日出帆定期船あめりか丸でそれぞれ懷しい故山に歸つて行つた、ハルビン近郊で機上偵察の任務遂行中松花江河畔で不時着、無殘にも身に敵彈を浴び壯烈な鮮血でスンガリーを染めた故淸水少佐をはじめ獨立步兵三大隊尾池伍長、同森下上等兵、重山通譯、鐵道中隊加藤曹長、何れも白木の小箱に收められ變つた姿だ之より先、八時より市役所主催の慰靈祭を祕式をもつて執行、竹內民政署長、大森理事等の弔辭、關東長官警務局長等の弔電朗讀あり最後に輸送指揮官守田大尉が遺族に代つて一場の挨拶をなし終るや九時半あめりか丸上甲板にしつらへた祭壇に移される、この間立ちのぼる香煙、林立する弔旗のはためき、悲しくも捧げられた香華、ベランダから岸壁を埋めた各團體市民の群、勇士等を送るに應はしい嚴肅な場景だ、かくて定刻、あめりか丸は岸壁を離れた、護衛の大任を帶びた守田大尉は語る

自分は門司揚りの故淸水少佐の遺官に從つて一先づ故少佐の原隊小倉野戰重砲隊に行きそこの慰靈祭に立會ふつもりです、その他のものは前田曹長が神戸まで護つて行く事になつてゐます血染の手帳をはじめ各勇士等の記念になる遺品は一纏めにして持つて行きます

昨日開通の「北滿連絡電報」
發着取扱百九十三通

北滿連絡電報取扱ひ開始第一日の十五日に於ける大連局の取扱ひ數は市內配達及び當局經由を合せて着信百二十一通また發信は當局發及び經由を合せて七十二通計百九十三通である

【チチハル十六日發】建設時代に入り一大緊急要事として待望されてゐた通信機關は十五日より先づ電信事務取扱ひを開始した

高粱繁茂期に備へ 愛國軍用犬隊編成
愛犬家の奮起を希望

關東軍獨立守備隊では豫て軍用犬隊の設置を計畫中であつたが、最近いよいよこの計畫を實現することゝなり、廣く愛犬家の愛犬提供を待つて愛國軍用犬隊の編成をすることゝなつた

軍用犬の活躍に關しては今さら云々するまでもなく、世界大戰の際に西歐各國が國內の軍用犬を總動員して戰線に送つたとは周知の事實であるが、これを最近の滿洲事變に於いて見ても、故板倉少佐が奉天で飼育してゐた軍用犬は事變突發と同時に、飼育半ばであるにもかゝはらず敢然起つて戰鬪に參加し、特に北大營の夜戰の際、勇猛な一犬は無比の戰力鬪敵、名を嚙み倒し身に重傷を蒙つたが、なほ勇敢にも敵兵の眞ただ中に飛び込んで一敵兵の咽喉に喰ひ下つたまゝ終に名譽の戰死を遂げた、その壯烈な最後には流石に勇猛な我將士も痛く感動した程であつたその他暗夜の線路巡察に又步哨潜伏斥候に、軍用犬は兵士に從つて重要な役目を持つてゐる、若し敵より狙擊されたる場合、我兵の應戰に先きだつて軍用犬は發砲された閃光を目當てに敵を求めて突進し、敵を斃して貴重な我兵士の生命を救ふのである、たとへ零下三十餘度の嚴寒であらうとも、又あやめも分たぬ暗夜であらうと、決してひるむ所がない、今や軍用犬は兵士の無二の戰友となつてゐる

獨立守備隊のこの軍用犬の飼育訓練は始め鞍陽沖で戰死した故板倉少佐がその任に當つてゐたのであるが、その後貴志大尉の着任を待つて軍用犬隊を設置することとなつたものである、守備隊ではこの軍用犬隊を單に滿洲事變の爲めに作るのではなく、今後滿洲の大動脈となる鐵道守備の完全ならしむるために、組織的機構の下に訓下六個大隊に軍用犬隊を構成せんとするもので、先づ第一期計畫として特に匪賊の跳梁を豫想せられる本年初夏高粱繁茂期迄に約百頭內外の軍用犬を沿線に配置する計畫で奉天獨立守備隊第二大隊にその中心を置き來る三月より教育を開始することになつた、最も困難なのは高粱繁茂期までに相當多數の軍用犬を蒐集することで、これが爲一般國民の愛國心に訴へることゝなり、既に一部に於ては自己の愛犬を軍に提供せんとする意志が濃厚となつて來た、國民愛國の表現として空に「愛國號」の雄姿ある如く地に、勇猛なる「愛國軍用犬隊」の編成を見たいものである

尙軍用犬寄贈の申込みは個人でも亦團體でも任意であるが、成るべく早く寄贈犬の種類、頭數性別、訓練程度を陸軍省恤兵部若くは奉天獨立守備隊第二大隊軍用犬係宛申し込まれたく、又特に軍用犬費を獻金する人は其の旨を明かにして陸軍省恤兵部に差出されたいと【寫眞は木に登つて偵察する軍用犬】

柔道昇段者發表

大連講道館有段者會では去る十四日開催の第十回全滿無段者團體優勝旗爭奪戰終了後大連道場に於て大木一德、山根福吉、鯨岡喬、佐々木雄哉、土居靜男、深谷甚八、島田智乘、平田仲次郎、末松正實、白土昌一郎、日浦勤喜、吉田四一、櫻井弘之、貝原平三郎、小谷滑之の十五氏出席の上昇段審議會を開催の上昇段審議の結果左記の如く五段三名、四段一名、三段四名、二段七名、初段二十七名の昇段を認めることゝなつた

▲五段 山浦新治（鞍山）田代富德、渡邊幸綱（以上長春）▲四段 雨森敏彥（奉天醫大）▲三段 春名頁（奉天）富澤威二（長春）中田藤次郎（大連二中）吉良喜久三郎（大連警察）▲二段 德永一、西野誠治、上桝好人（以上奉天醫大）大友豐（長春）白石竹市、廣田豐、渡邊峰雄（以上撫順）▲初段 野村公雄、橫田公雄（以上二中）根來孝明、坂戶四郎（以上滿蒙育成）伊藤道長、工藤喜世治（以上大商）林雲興（奉中）鈴木幹夫、大串常次（長春）渡邊正二（鞍山）又木龜吉、上田耕三郎、宮秋清年、松田悅一、谷口廣治、高木壽（以上撫順）若宮公平、金斗山（旅順工大）野村庚（長春商）永書博達（鞍中）植木勝利（大連憲兵）小西三郎、山崎正雄、大野虎夫、佐藤幸治（以上奉天醫大）小島勇（旅順）山野井喜吉（遼陽）

東鐵沿線邦人 ハ市に避難

【ハルビン十五日發】東鐵西部線安達方面に敗殘兵橫行邦人八名身邊の危險を感じハルビンに避難して來た、又東部線阿城縣方面でも敗殘兵鮮人を追出し家屋を占領する外婦女子に暴行を加へ掠奪を恣まゝにするので鮮人百名命からがら避難して來た同地方鮮人千名非常な不安にある

旅順二中は廢校
師範學堂と合併する

確聞するところによれば豫て懸案の旅順第二中學校は今回の行政整理により本年度限り廢校となり師範學堂と合併に決した模樣である

四驅逐艦入港

既報の如く我が驅逐艦早苗、早蕨、若竹、吳竹の四艦は十六日午後二時十五分大連に入港早苗、早蕨は二十七番バースに若竹、吳竹は三十八番バースに着岸、淡水補給の上十九日〇〇方面に向け出港の豫定

鮮滿案內所主任會議を開催

滿鐵鮮滿案內所主任會議は來る廿二、三兩日大連本社會議室で開かれることゝなつた

避難鮮支人間に 傳染病發生
滿鐵で防疫に苦心

事變以來奧地在住鮮支人の滿鐵附屬地に避難し來れるものは各地共非常な多數に上つてゐるがこれ等の避難者中に最近天然痘、痲疹、チフス、猩紅熱等の傳染病の發生をみるに至り滿鐵衞生課の調査によれば十五日現在の各地の流行狀態は左の如き多數に達し今後時局の安定に伴ひ各地の往來が頻繁となると共に一層この傾向は甚だしくなるものと考へられるので滿鐵では附屬地內の防疫作業に鋭意努力中であるが、安奉線方面は特に今後續々發生の形勢にあり一般にこの際衞生狀態に留意せんことを希望してゐる

▲安東チフテリア二、天然痘五、猩紅熱三、痲疹三〇▲開原チフス一、猩紅熱六、チフテリア五▲撫順赤痢一、猩紅熱一▲公主嶺天然痘四、猩紅熱一▲鐵嶺痲疹二三▲長春猩紅熱一▲四平街痲疹一

名殘を惜み けふ離連
辛島前民政署長

前大連民政署長辛島知己氏は諸江夫人同伴十六日出帆あめりか丸で在職一年有半色々な思ひ出を殘して旅立つた埠頭には竹內新民政署長小川市長を始め民政署市役所關係者並に滿鐵よりは山西、大森、竹中各理事等多數の見送りがあつたが最後に辛島氏は語る

いや色々お世話になりました、丁度一年半、省みてこれと云ふ仕事をしなかつたのがはづかしいと思ひます、しかしお蔭樣で皆樣の御厚意で大過なく過させて頂いた事を感謝します、滿蒙獨立新國家形成も殆ど完成しようと云ふ多事多端の今日この滿洲を去つて行く事は甚だ殘念ですが今後も滿蒙とはつながりをつけたいと思ひます、東京に行つて山手方面に住居を定め當分は又浪人生活を送ります最後に貴紙を通じ皆樣によろしく

美貌ゆゑに受難

絕世の美人富士子を中心に愛慾の裏表を描いた中村武羅夫氏作『心の太陽』讀賣俱樂部三月號で詳報

岩澤輸送監視 隊長から禮狀

錦西で悲壯な戰死を遂げた輸送監視隊松尾中尉以下二十六名の遺骨は去る三日大連市の慰靈祭を受け直に內地へ還送されたが十六日同監視隊長岩澤氏から大連市あて左の如き禮狀が屆けられた

松尾中尉以下二十六勇士の遺骨內地還送および葬儀に際し國民各位の熱誠なる御後援を感謝致します、全滅――それは餘りにも悲壯でありました、然し彼等の奮鬪は日本魂の燦然たる光輝を永へに殘して殪れたのであります、二十六名を以て八百の敵に悲んでは居りません、喜んで居ります、そして君國のために日本國民のために又なき聖靈のために一層の努力を以て決死國に酬ゆる覺悟で努力して居ります

――生き殘りし我々數名は今既

關東軍第一輸送監視隊長 岩澤 實

あめりか丸 出帆遲る
錨が絡んで

あめりか丸は十六日定刻珍しく離滿する辛島前民政署長、日清製油重役古澤丈作氏、滿鐵囑託山之井格太郎氏、阪神の築港視察の準備事務所築港長滿岡巳九思氏並に双城堡ハルビン方面で名譽の戰死を遂げた勇士等の遺骨及び大每社員茅野記者の遺骨等を載せ岸壁を離れたが

どうしたはずみか同船の錨が十三番バース繫留の郵船會社所有の松江丸と絡み合ひ出港不能となり埠頭よりは海洋丸、北島丸、長島丸等を急派出動せしめ救助作業を行つたが何分北風强く作業困難で漸く二時間を費し正午錨を解く事を得て出港した定期船が二時間もかゝる事故で遲れるのは珍しいとされてゐる

このため午前十一時上海向出帆の長春丸も一時間遲れ相前後して出港した

朝日小學校で 凱旋兵慰安會

朝日尋常小學校では關東倉庫に滯在中の重砲兵を十七日午後一時より同校講堂に招き慰安會を催し同校兒童の可愛い童謠、舞踊の餘興で凱旋した兵隊さんを半日慰める事になつてゐるが當日のプログラムは左の如くである

舞踊（春よ來い、笛の音）一女▲舞踊（荒城の月）六女▲唱歌劇（ねずみの相談）一男▲舞踊（日ぐれのやぶ）四女▲合奏 愛國マーチ）六男▲舞踊（蛇の目傘お使ひ）二女▲唱（かぜ）五男▲舞踊（帝國海軍出征）三男女▲唱歌劇（歎はぬ國）四女▲舞踊（雪、鍛冶屋）一男▲舞踊（足柄山）二女▲唱歌劇（ちゆうちゆう子ねずみ）三女▲舞踊（釣鐘草）五女▲舞踊（日本海軍）三女▲合唱（凱旋）六男

支那女に兇行

十六日午前二時ごろ市內裾野町四十五番地先路上に年齡廿四、五歲の支那人女が顏面を鈍器樣のものにて毆打され內出血して額一面腫れ上り下顎、前部等に鋭利な刃物をもつて突刺され虫の息となつて斃れてゐるのを旅順に歸る途中通り合せたトラック運轉手遠矢甫氏が發見この旨沙河口署に屆出でたので同署では直に同慈病院に收容し應急手當を施したが遂に同九時四十分絕命した

被害者、犯人共不明目下身元調査中であるが痴情關係の兇行らしく犯人嚴探中

小澤代表離滬

在滿日本人時局後援會から陸海軍司令官に感謝狀、居留民に對する慰問狀を各贈呈並にトラック、バス、運轉手等輸送の使命を帶び上海に赴いた小澤代表は既に歸連の途に就き十六日後援會あて左の電報を寄せた

今大連丸に乘つた、各所とも慰問が濟んだ、トラックは晝夜大活動、バス二臺は運轉滿員なり在留民は大連市民の適切敏速なる後援を感謝してゐる

錦西匪賊討伐

依田〇團の主力は十四日夕より綏中興城附近を出發し錦西方面の匪賊討伐に向つた【奉天電話】

パーセルメス シャムに向ふ

【神戸十六日發】映畫俳優パーセルメス氏夫妻は二日間の京都見物を終り十五日午後九時神戸出帆のエムプレス・オブ・ジャパン號でシャムに向つた

松田元拓相 夫人逝去す

【東京十五日發】元拓相松田源治夫人ひさ子（四五）夫人は約半年神經痛をわづらひ病臥中の處急性肺炎のため十四日午後一時逝去した夫君は目下選擧のため鄉里大分縣に轉戰中で臨終に間にあはなかつた

山田家追悼會

市內奧町山田商店主山田柳治氏嚴父三四郞氏は鄉里靜岡縣にて逝去、來る十七日葬儀するので當市では十七日午後四時から攝津町常安寺において追悼會を執行すると

天氣豫報

十七日 北の風晴一時曇 溫度下る

各地溫度

	十六日午前十一時	十五日最低
大連	零下二・三	零下九・七
旅順	同一・三	同九・八
營口	同四・一	同一五・五
奉天	同六・一	同一六・七
長春	同六・六	同一九・八

けふの小相場（正午）

金百圓は一六二圓四五錢

武門血笑記 (56)

下村悦夫作　布施長春挿畫

京洛の春(六)

源之丞が、その住居に歸つたのは、其夜も明けて、薄曇りの鈍い朝日が、屋根の棟を照し始めた頃であつた。

作樂に別れてからの彼は、その空な心の底を、明確りと眼前に突き出されたやうに、重苦しく寂しかつた。

源之丞は、戸締りもない雨戸をカタコトと明けて、薄暗い家の中にのつそりと入つて行つた。

が、彼は一歩家の中に足を踏み入れると、何となく取亂した中の様子に氣が附いて、はつとした。

家と云つても、玄關の部屋を入れて、僅か三間きりの家、座敷の襖は明け放しになつてゐて、其處に自分達の寢床はあるが、お蓮の姿は見えなかつた。

「お蓮ッ」

源之丞は不吉な豫感に打たれながら呼んでみたが返事もない。大急ぎで、雨戸を開けると、裏は一面廣い原つぱ、さつと差し込んで來た朝の光に照らし出された中の様子は、明かに何事かあつたことを語つてゐた。着物のまゝ踏み込んだらしい、疊の上の土埃、行燈や、家具が、あちらこちらに蹴散らされて、襖や障子が處々裂けたり、毀されたりしてゐる。

(何かあつたのだ……お蓮は召捕られたのか、でなければ、誰かに連れて行かれたのだ)

源之丞は、ぼう然として手を拱いたまゝ、空家のやうにがらんとしてゐる家の中に、黙つて坐つてゐた。

と、何處からともなく、プーンと包つて來る女の匂！源之丞は今迄氣附かずにゐたが、お蓮のゐない事に依つて生じる、ゐたゝまらないやうなわびしさを、ひしくと身に感じたのであつた。

と、その時、何處かの小店でゞも遊んで來たのであらう。ふらりと歸つて來た八公、

「へえ、たゞ今」

と、間の抜けた顔に、きまり惡さうな薄笑ひを浮べたが、源之丞の唯ならぬ様子に氣附いたらしく

「へえ、先生、なにかありやしたので……」

と、急に心配顔になつて聞き込んで來た。

「俺も、今歸つたのだが、お蓮がゐないのだ、それにこの様子では何かあつたらしい、お前心當りがないか?」

平常は、八公なぞに滅多に口を利かない源之丞ではあるが、餘程心配りであると見える口振りである。

「おつと、待つたりよ、先生」

と、八公は、その鈍さうな才槌頭を仔細ありげに傾けて、

「あつしや、昨夜、出掛ける時にこの路地を、あの法院の龍圓らしい男が、周章てゝ出て行くのを見かけて、おやつと思つたのでしたが……若しかすると」

「龍圓がこの邊に來て居たつて」

源之丞は、はつとしたらしく、顔色を變へた。

「へえ、どうもさうらしいので」

「しまつた！八公、お前、青馬の在家に心當りはあるまいれ」

源之丞は、何時になく急き込んで、今にも立上りさうに、腰の太刀を引寄せた。

「それがその、あれきり會はれえものですから……」

「隱し立てをすると、許さぬぞッ」

「め、め、めつさうな、姐御の事を、先生に……」

八公は手を上げて、拜まんばかりの格好である。

「そりや、こちにだつて黑兵衛の身内は二十三十はありますので、それからそれと訊ねて見れば……」

「八公、探して呉れ、賴むぞッ」

源之丞は、暗い谷底に落ちた人間の様に、暗い顔をがつくりと下げた。

期待される呼物のお蝶夫人
特にオペラの扮装で唄ふ
宮川美子の獨唱會

本社主催宮川美子嬢の獨唱會はいよ十七日に迫つて來た當夜のプログラムの中では何と云つても最後に謳ふマダム・バタフライ「お蝶夫人」が呼び物であらう美子嬢が花の都巴里の國立オペラ・コミツクのあの華やかな大舞臺で三百萬のパリジエンヌを驚嘆と賞讃と感激とでどよもし盡した事を想へばそしてレコードで既に馴染のお蝶夫人の中の要所々々殊に「晴れたる日」の朗詠の場所は歌を聴いただけで舞臺面の有様が髣髴せしめるに充分である獨唱會當夜は殊に此の歌を謳ふ際はオペラの扮装で謳ふことゝなつて居る尚巴里オペラ・コミツクでの初日の翌日巴里での最有力な夕刊であるソアル紙はガブリエル・デツキスと云ふ音樂記者の署名入りで次の様な記事を掲げて居る

プチニ(お蝶夫人の歌劇作者)は果して知つて居らうか否決して想像もしなかつたに違ひない、年、聲、容姿、ヨシコ、ミヤカワ程蝶々さんにうつつけの歌手が現はれ出でやうとはプチニも想像し得なかつたであらう、その魅力に於て聲のフレッシユの點に於て眞に稀れに見る所で聲樂家として完璧女優としても驚くべき立派なものである彼女の優婉さは世界で最も美しい日本人の雅致と洗練とを我等の爲めに現身のものとして見れたものだ……

尚美子嬢の伴奏の加納房子嬢は廰尾義江の專屬伴奏家加納和夫氏の令妹にて關西方面に於ての伴奏家として名聲ある樂人である

浪曲大會好評

十四日初日開演以來二日共大入の盛況を呈し居る大連劇場の關東浪曲競演大會は粒揃ひにて各人各様に熱節聽り座員多數にてあきの來る事なく始めより聞かれる藝達者揃ひ初日は船のつかれにて幾分聞き苦い所があつたが、二日目となり斷然大浪曲たる眞價を發揮し喝采を博してゐる因に三日目演題は左の如し

▲義烈百傑桃中軒雲奴▲笹野名槍傳桃中軒白王丸▲栗田口鑑甲齋一鶴▲吉原百人斬東武蔵▲乃木將軍桃中軒白雲▲鐵五郎の義侠春日亭清鶴▲永府義公桃中軒雲右衛門▲鹽釜神社の血祭東家樂遊▲安中草三鑑甲齋左虎丸▲元祿二ツ巴鱗興天中軒月子

世界の歌姫
宮川美子嬢を迎へる (五)

村岡樂童

パリに着いてからの彼女の生活は全く夜に日をついだ血みどろの修業振りであつたといひ得る、どうせ勉強するなら最高の劇場たるオペラ、コミツクに出演するやうになりたいとは彼女の絶えざる念願であつたがアメリカの學校で數年間みつちり學んだ筈の聲樂も音樂の都パリの歌舞臺ではまだくお粗しいものに過ぎないのであつた、それに何より不自由なのは彼女が未だフランス語に慣れてゐないことである、彼女の音樂修業は先づ語學から根本的に着手されなければならなかつた、彼女は語學を早くものにしたい爲めに市場への買物へも隣人との朝夕の挨拶も出來るだけ自分で受持つやうにしてゐた。そしてこれまで彼女が米國で甘やかされてゐた生活にくらべるとそれは格段の相違のある生活が彼女の前に訪れて來た。

彼女は初めはタヒターニ氏に師事してゐたが暫くして聲樂教授ロヒケ氏に事へることゝした、彼女は朝早くから夜の更けるまで性魂を打ち込んで修業への努力を傾けその成績は日に日に上りむづかしい歌劇の樂曲でも必ず日に一齣つゝはものにして行つた、そしてリゴレット、ロメオ、フアウスト、マノン、ボエーム、マダム、バタフライの六名作によつて歌劇曲唱法の全般を學習し終つた。それから國立オペラ、コミツクのオーケストラ樂長コーエン氏にも就いてオペラ歌手として舞臺歌唱上の實際を學び同時に國立音樂院の教授でオペラ、コミツクにも勤めてゐるデユボア氏についてアクトを學び遂に獨唱アクト二日に於て萬人の至難とするオペラ、コミツク歌手採用試驗の難關を見事突破し本年一月二十八日始めてオペラ、コミツクの大ステージに脚光を浴ぶる身となつたのであるそれは彼女がパリに於ける修業が始められてから十八ケ月目であつて彼女の音樂的最高地歩は華やかに築きあげられたのである

關稅制度改善案や幣制問題で議論沸騰す

發起人案は可決一、委員附託三

滿洲公共機關聯合會(第二日)

滿洲公共機關聯合會第二日は十六日午前九時半より大連商工會議所樓上において開催されたが、定刻より三十分遅れて村井議長開會を宣し發起人案の審議に移つた、先づ發起人案第一號議案より逐條審議されたが「イ」號議案について鞍山水津氏より鞍山提出第六號議案採擇の提議あり卽ち「交通機關は完全に之を統制し其の整備充實を圖ること」の項に通信機關をも包含させることの要求あり、これを容れて「イ」號案を可決した、次に

「ロ」號案門戶開放機會均等主義により內外人の自由平等を確保することの議案に移り

鞍山水津氏 今後の滿蒙新國家において之に機會均等の字句を使用すべきの妥當なるや否やと反駁し

安東荒川氏 機會均等門戶開放は當然主張すべきでたゞ議案中の……

……說突々遂に決定せぬ爲め村井議長は「ハ」號案を委員附託にし次案に移つた

「ニ」號現行關稅制度を改善し產業貿易の發達を圖ること の原案に對し鞍山池尻氏より鞍山提出の第五號議案採擇を提議した卽ち關稅制度改善案に就いて鞍山側は

一、關東州の關稅線を滿鐵附屬地まで延長すること

二、支那輸出稅は特殊事情あるものを除き原則としてこれを撤廢すること

の二項のうち第一項の採擇を主張し

大連田村氏 實際に斷行する場合に長い滿鐵沿線に亘つて關稅取締の事務を行ふことが果して可能なりや

と質問あり、その他ハルビン加藤氏、奉天野添氏等より反對あり、鞍山側これに對して固執して容易に決せず村井議長はまたく委員附託として休憩を宣した時に正午なほ午後一時より再開續行される

發起人提出案

一、東洋平和の爲めに速に東北四省を包括する新獨立國家の出現を期待し依て治安維持と經濟の安定とを圖り以て內外人安住の樂土たらしむべく左の方案を待望す

(イ)交通通信機關は完全に之を統制し其の整備充實を圖ること

滿洲における交通機關は一として之れが統制と整備充實の急務を感ぜざるものなく少くとも鐵道及航空交通は國防との重大關係に於て完全に之を統制するの必要あり、其他通信機關、水路交通、道路等も亦經濟的見地より其の整備充實を圖らざる可からず、依つて之等に對して次の如く方策を決定するを要す

一、鐵道交通 滿蒙に敷設せられたる鐵道は約六千二百粁に達し支那國中鐵道交通の最も普及せるを誇るに足るも之等の鐵道は國際的に三系統に分たれ一部は支那系統一部は日本系統に、一部は露國系統に屬する爲め各利害相反し、延ひて之が充分なる機能の發揮を阻害されつゝあり、斯の如きは國防の安固を期し地方產業の發達を誘致するの所以にあらず依つて新國家の鐵道は國家建設の大本に基き日本系統と相合體し完全に之が統制を圖り其の充實を期せざるべからず

二、航空交通 航空路の開拓及完備は世界の近代的文化の大勢に鑑み其着手實現を一日も猶豫すからざるなり然も國防上必須施設なるを以て其の管理統制は之を鐵道交通と同じく統制し其の整備を圖るべきなり

三、通信機關 滿蒙に於ける通信機關は極めて幼稚にして不備たり、中電信の如き我國明治初年の施設に異らず今新國家建設せらるゝに際し須らく其大本に於て日本系統と相合體し之が整備充實を期すると同時に完全に統制を圖るを要す

四、水路交通 滿蒙に於ける遼河、鴨綠江、松花江、黑龍江等の大河流は其の流域洋々數千哩に亘り河水豐富にして以て大小の船舶を浮ぶるに適し現在農產物の輸入貨物にして奧地諸都市に輸送せらるゝもの年々數百萬噸の多きに上れり依つて之等の水路に對し更に其の開拓並に發達を助長すると同時に其の航行を自由ならしむるを要す

五、道路交通 滿洲に於ける道路は太古最古の類に屬し極めて粗惡にして山地に於ては殆ど道路と稱するに足るもの尠なく、殊に季節に依りて著しく變化あり氷期に至れば泥濘脚を沒し又雨後に破壞して殆んど舊態を止めざるの狀態にあり、依つて石碎道路を開設し產業文化の促進に資すべし

(ロ)門戶開放機會均等により內外人の自由平等を確保すること

旣に國利民福と平和的經濟政策を基調とする以上、東亞全局の平和保全に抵觸せざる限りにおいて內外人平等の權利義務を分擔することを以て本旨とすべし、就中その經濟的活動に於ては門戶開放機會均等主義を徹底し附與するに完全なる自由平等の權利を以つてすべし、由來東北の天地は無限なる天然資源を藏するも、從來政情不安交通未整等の故に多く開發せられずして今日に至る、今や滿蒙の一新に際し將に交通機關は擴張せられ、投資の安全は保障せらるべし、宜しく盛に外資を誘入して利用厚生の方途を講ずべく、其他の企業通商復然り、其の反面租稅關係に於ては內外人依りて差別を附すべからざること勿論なるも、法權平等の原則に照して但し法權に關しては外國人に限り特別裁判所を設け特種の取扱ひをなすを要す

(ハ)速に幣制を確立し金融の暢達を完うすること

滿洲における通貨は複雜多岐を極め加ふるに發券銀行は各種の營利事業を兼營し紙幣を濫發して政費の不足を補ひ或は軍費を調達し或は特產物を買占め政治と經濟とを混同して商民の利害禍福を顧ることなかりき、爲めに內外人の生活を脅威し產業を萎縮せしめ貿易の發達を阻礙し延いて我經濟的勢力の伸張を阻止し其の慘害の及ぶ所蓋し是より大なるはなし

今將に滿蒙新國家出現せんとするに當り幣制を確立し金融の暢達を完うせんとするは經濟安定の要主にして三千萬民衆の慶福を齎らす代表的施設たり、故に其貨幣制度を如何に定むべきやに就ては最も愼重に精査能く之を擇ばざるべからざるなり、今や世界先進國は擧て金本位制を採用し而して滿蒙と緊切なる關係を有する我國亦然り況んや滿洲事變は昭和の維新たり

(ニ)現行關稅制度を改善し產業貿易の發達を圖ること

……需品を廉價に供給するの要なり叙上の見地に基き滿蒙における新國家關稅制度は輸出稅を廢し輸入稅を輕減するを緊要とす、然れ共新國家の建設後日未だ淺く財政上俄に之を許さゞるものありとせば其財政的基礎强固なるに及んで之を實行するも亦止むを得ざるなるべし、唯現行日支關稅協定に依る互惠條約は所謂旣得權益として之れを繼承せしむべきは勿論なり、若し夫れ南滿三貿易額の七割を吞吐する大連港經由品に至つては大連稅關設置に關する現協約を改締するの要あり、現行大連稅關設置に關する協約は所謂暫行約定にして明治四十年の締結に關り通商貿易を主眼とせるを以て工業の發達せる現狀に卽せざるものあり、其の改締に當りては協約を締結せるの精神範圍內に於て之を改訂し合理化せしむること特に肝要なりとす

米金融法案 下院を通過す

【ワシントン十五日發】本日下院で聯邦準備銀行側所有の七億五千萬弗を卽時金融界に解放すべき金融銀行の金融法案を三百五十對十五で可決上院に回附された

爲替管理法律案特別議會に提出か

英貨公債六千萬圓の借替不能で

政府日銀對策に腐心

【東京十六日發】七月一日期限の英貨公債(元滿鐵社債)約六千萬圓の借替は時局の影響を受け海外では到底不可能なので、政府日銀方面ではこれを現金償還さする方針で目下これに要する外貨を正貨現送によらざる方法で送達すべく對策考究中であるが、これに關し政府は總選擧後の特別議會に爲替管理に關する法律案を提出する一方旣にフランスで行つてゐる外貨投資に對する新課稅案を以て補塡せしめたき意向だと

豆油の輸出止り 油房操業中止か

滯貨旣に十數萬箱に達す

上海事變の祟り

昨年の長江筋一帶に亘る大水災により由來支那人が油を愛好する結果として大連油房に於て生產する大豆油の同方面向輸出は去る十二月以來異常の激增を示し、更に內地臺灣に於ける豆粕の飼料化普及による豆粕の需要增大で大連の油房業は珍しい活況を呈すると共に更に一段の

取引を期待されてゐた

然るに一月末に至り上海事變突發して同地の金融機關は一時的ながら休止したるうへ同地の擾亂は依然として熄まざるのみか、事態は愈々擴大化せんとする狀勢にあり、これがため同地向豆油の取引は爾來全く杜絕の姿にある、卽ち事變前迄は排日貨運動熾烈のため、日本人との取引乃至は日本船への積込みは斷然拒否したるも支那船、外國船による同地向引合は旺盛を極めてゐるたに拘らず事變突發による同方面擾亂の結果取引も全く

不可能

となり、上海航路に活躍した支那船の如きは今や繫船相踵ぐの有樣である、これに反して大連油房に於ては內地の景氣恢復を見越した需要の增加並に上海事件終熄後の必然的需要、これに加ふるに滿鐵の助成金交附による增產獎勵のため豆粕は一日平均十二枚前後を生產し居り、從つて豆油も相伴れて一千四百箱程度の生產をみこれがため當地の滯貨は豆粕三百四、五十萬枚、豆油も……

一月中の特產市況

大豆と高粱

大連取引所信託の調查による一月中の特產市況は左の如くである

大豆 前年末取引盛況裡に會を告げたる本品市況は……

小緩み

目先は氣迷ひ狀態

けさの鈔票

春播種子の貸與方嘆願

昌圖縣自治指導委員から滿鐵へ

昌圖縣自治指導委員は縣下農民の窮乏を訴へ、昨秋匪賊のため所有穀物全部を掠奪され目先春耕期を控へながら種子の無い有樣なのでこれが對策協議のところ、この機會に種子の增收を圖ることを理由として滿鐵に對し左記の通り種子の貸與方を嘆願した

大豆 九百石(黃寶珠)

高粱 四百五十石

粟 三百石(大白)

市場電報

銀塊及爲替

棉花

大阪期米

東京期米

神戶期米

大阪株式

東京株式

大阪綿糸

橫濱生糸

印度麻袋

大阪棉花

市況(十六日)

特產

銀高と買氣薄で豆と粕低落

定期前場

現物前場

豆

銀

株

糸

綿糸頭重し

麻袋薄保合

商品

錢鈔

材料なきも當市啞り

滿鐵株(保合)

上海爲替情報

上海標金

株式

內地株强保合

當市軟弱

錢鈔

奧地市況

手形交換高(十六日)

各地特產輸送高

物貨在庫頭數

(2月9日)(單位噸)

滿洲日報 (日刊)

我海軍衝突事情聲明

調査委員の報告に關し

【東京十五日發】國際聯盟に報告された上海現地調査委員報告は支那側の宣傳に乘つて事實と相違の點があるため海軍は十五日左の聲明をなした

一、上海現地調査委員の報告では日本から攻撃を開始したかの如く報告されて居るが事實は二十九日午前八時より日支間に停戰協定をなせるにかゝはらず支那側便衣隊の活動歇まず三十日午前五時二十分より約一時間半裝甲列車野砲機關銃を以て支那軍は猛撃して來た、然し我軍は約を守り攻撃を加へなかつた、三十一日中立地帶協定成立まで停戰に決したるによる、しかるに十時頃便衣隊約二千機關銃小銃拳銃を以て猛撃せるのみならず一日午前一時廿分と同四時四十分の兩度支那は約に反し北停車場より攻撃して來たため我れは支那の不信にやむなく應戰し同五時沈默せしめたものである

陸相外相重要協議

【東京十五日發】荒木陸相は十五日午後六時十分外務省に芳澤外相を訪問陸軍兵力の上海上陸に關する英米佛三國並に聯盟方面の態度につき説明を聽取後、其の後の上海方面より達した情報に基き同方面の情勢は金澤○師團の上陸後も十九路軍は我軍の要求する地域までの撤退には容易に應諾する模樣も見えず却て戰備を整へてゐる有樣で陸軍としては於數日の情勢の推移如何では更に相當兵力を增兵する決意を爲すの止むなき事態になる惧れもあるので萬全の處置を考究してゐる旨を述べ今後の方策に就き種々重要協議を行ひ午後七時辭去した

支那側積極行動繼續

【上海十五日發】孫科、陳友仁等上海中央執行委員二十四名は政府に徹底的武力抵抗、上海への增兵、滿洲に飛行機襲撃をなし日本軍の即時撤退を要求し上海事件と滿洲問題を不可分として交渉することの決議電報を發したしかして第十九路軍の一部には南下して交代を欲する者有るも蔡廷鍇獨り依然頑張つて居るといはれまた艦隊司令部入電によれば南京方面の防備工事は數日來急に嚴重となり蔣介石の對日戰意は最早疑ふの餘地なきに至つたと、かくて支那側は各方面とも依然積極行動を續け平和的解決は望み難い狀態にある

【漢口十五日發】第十九路軍援助の名目で廣西から北上して來た張發奎軍先發隊約一千名は既に湖南省内の零陵に到着した該軍若し武漢を通過せば衝突起る惧れあり漢口領事團は深甚なる注意を拂つてゐる何成濬は何健と連名で十四日同軍に「北上を見合せよ」と通告すると共に同軍の漢口通過に反對し中央政府に阻止運動をしてゐる

【北平十五日發】山西兵工廠及び山東兵工廠は最近何れも兵器彈藥類の大量生産を開始した右は閻錫山韓復榘の命令によるもので蔡廷鍇第十九路軍を援助するためと言つて居るが眞の目的は兩名の北支乘出し準備のためと觀られて居る

【上海十五日發】午前十時三十分頃より天通庵路西方の敵は迫擊砲を以て盛に我警備區域内を攻撃し來り本部西門前に敵の迫擊砲彈落下し兵二名負傷その他租界數ヶ所に數彈落下したので我軍は直に野砲、山砲、曲射砲を以て應戰十一時過ぎ之を沈默せしめ一旦砲擊を中止したが其の後零時半より敵迫擊砲の射擊を機關の爲め緩漫なる砲擊を爲しつゝあり

對日戰爭は避け難し

蔣介石各軍に戰備を嚴命

【上海十六日發】蔣介石は南京に在つて何應欽、朱培德等將領と對日方針を協議してゐたが、胡漢民の意向を齎して廣東より歸來した于右任をも交へて更に議を練つた結果對日戰爭避くべからずとの見極めをつけ各軍に戰備を命じ且つ第十九路軍支援を命じたと確聞する

第二次報告に對し

留保通告を發す

帝國は肯定し得ずと

【ジユネーヴ十五日發】わが代表部は理事會公表の上海調査委員會の第二次報告を其儘肯定するものに非ざる旨の留保通告を理事會に送り發表せしめたが、右は

一、報告中、閘北における衝突原因が支那側の挑戰によるものなる事を明かにせず

二、報告中、在留日本人が兵力手薄を補ふために活動せるを豫後備兵等と不穩な名稱を與へて誤解を增す

虞があるので通告した譯である

總會召集を

英米注目

【ロンドン十五日發】當地に達した報道によれば上海のイギリス總領事は英政府の訓令を仰がずに他國領事と共に最近の日本軍の上海上陸並に共同租界を軍事行動の根據地として使用せる事に抗議した件について日本政府の注意を喚起した、余の知れる範圍では日本は錦州を占據せざる旨の誓約は與へなかつたと思ふ、英國政府は終始他の聯盟理事國並びに米政府と緊密なる接觸を保ちつゝあると答へた

次いで勞働黨の院内總理ランズベリー氏は政府は聯盟總會召集の支那の訴へを支持して居るか、又イギリスが他の諸國と共同提議をなした解決案に對する日本の提案を承はりたいと要求し、外相は

と同時、英政府は米政府と共に聯盟總會の召集問題に關する事態の進展を極力注視しつゝありその成行如何は明に支那の態度如何にかゝつてゐるものと觀らる

聯盟總會開くも

米代表派遣せず

軍縮會議に影響無し

【ジユネーヴ十五日發】支那側の要求による聯盟總會特別會議開催は今や避け難く來週中に開かれる模樣で種々風説はあるがアメリカ側はこれにオブザーバーを參加する事なしと言明してゐる、軍縮會議は之に支障なく繼續される筈

日支問題の

總括的質問

英下院における

【ロンドン十五日發】本日のイギリス下院では又も日支問題に關する總括的質問行はれ議員は緊張した、即ち一議員は日本政府が軍事行動を起す以前に英政府にその意思を通達せるか否かを訊し、外相サイモン氏之に對し日本政府は滿洲における最初の行動は突發的緊急事態、即ち滿鐵線の一部破壞から勃發したと公式に聲明を爲し、上海問題に關しては一月二十八日上海の排日運動阻止のため斷乎たる手段を取る必要が生ずるかも知れないと發表した、之がため余は直ちに駐日大使に訓令すると共に余自身駐英日本大使と會見、事態に關する余の深甚なる憂慮の念を披瀝すると共に右事態に包含さるゝ國際問題及びその事務

我行動に

支那抗議

英米公使を通じ

【上海十六日發】支那外交部は十五日英、米兩公使に對し日本軍の租界内における軍事行動並に租界内上陸につき第三次抗議をなした

駐支英公使が先週上海着以來ロンドンよりの訓令に基き戰鬪行動停止のため日支間に斡旋し又各國代表と協議する等凡ゆる努力を爲しつゝある

今後の事態如何で

上海に新軍司令官

【東京十五日發】上海派遣軍は植田○○師團長の上海上陸で今後陸上部隊の(○○○混成○團並に海軍陸戰隊)總指揮は同師團長の指揮に依り行はれるが職名は依然師團長として今後事態の推移に依り增兵する場合は軍司令官を設置する意向である

わが海軍の爆撃に

吳淞の支那兵退却

我軍は追擊を行はず

…即ち日本が共同租界を軍事行動の根據地として支那街攻撃を續けてゐるがこれを阻止すべき適當の處置を執られたい、さなくば支那は租界内をも攻撃對抗しその責を負はずとの意味である

【吳淞十五日發】早朝より我海軍の猛烈な爆擊に依つて退却を開始した吳淞河對岸の敵軍は我榴散彈の猛射を浴び莫大なる損害を蒙り河岸より三百米後方塹壕内に逃げ込んだ之に對し我軍は追擊を行はず後方陣地の整理を爲し敵軍よりの射擊も一時杜絶し吳淞戰線も目下異常なし我兵士は思ひ〳〵に故鄕への便り書く者や出張のウドン屋に腹をフクラス者もある、天氣晴朗江岸の春漸く崩えつゝあり

支那兵舍火災

【吳淞十五日發】十五日早朝より吳淞砲臺千米突前方の地點にある兵舍は午後に至るも黑煙濛々と空を覆ひ今なほ燃えつゞけてゐる

ある○團長は本日午前十時から約一時間吳淞西南方○○の○○隊の占據豫備區域第一線の視察をなし前線將士を激勵した

廣東軍飛行機

續々東方に飛ぶ

【東京十五日發】海軍省着、十五日午前十時廣東軍飛行機五機は長沙を發し東方に向つた、尚十時三十分廣東軍飛行機二機更に東方に向へり

方面に向つは退却を開始したるを以て追擊射擊を行ふ○○艦より望むに其の效果甚大にして敵敗走の狀況はあたかも手に取るが如し

作戰の都合上

總攻擊延期

【上海十五日發】吳淞における敵部隊の後退は潰走すると見せて兵力の集中を行つてゐる模樣なので我が軍は作戰の都合上總攻擊を一時中止することゝなり午前十一時各部隊に待機命令が下つた

前線將士激勵

【吳淞十五日發】張華濱機關庫に

海軍省着電

【東京十五日發】海軍省着、十五日午前六時第○驅逐隊七隻の通過に先立ち行ひたる第三艦隊各艦の猛擊により敵陣地を震駭せしむ飛行機之れに策應す各艦の嚴密なる直接協議により第○驅逐隊をして午前七時三十分より同十時迄の間に一彈をも蒙る事なく水道を通過浙江せしめたり敵兵千數百名は我猛擊に堪へず午前八時頃より自動車トラツク等により陸路鎭及び楊家宅

馮軍の大刀隊

上海へ出動

【南京十五日發】第五十四師の一部隊と馮玉祥の大刀隊は十四日夜上海に向つた、砲兵隊は移動する模樣なし、市中人心稍落附き平穩である

支那側淸涼山

に防備工事

【東京十五日發】南京十五日發海

三國公使我意

嚮を探る

【東京十五日發】英米佛三國駐支公使が十二日南京より上海に到着して以來重光公使との間に屢々往復が行はれてゐるが右に關し十四日外務省に到達したる重光公使よりの報告に依れば英國公使ランプソン氏、佛國公使ウイルデン氏との數回に亙る會見は何れも公式にも非公式にも調停案を提示したものでなく日支兩國間に何等か斡旋する餘地なきやに關し日本側の意向を探りに來たものに過ぎず重光公使は其際日本政府の立場を詳細説明すると共に日本は支那本土において一切領土的野心を存せず又一部に傳へらるゝが如き專管居留地等の設置を欲するものでない等の點を説明した模樣である尚支那軍の一定地域撤退は絶對先決條件である旨力説した

軍省着電=當地に支那機七機揚子江上流方面より到着、數日來淸凉山に大工事を起し十四日獅子山砲臺の防備を嚴にしつゝありク我陸軍武官より張發奎軍の來京中止方を勸告せるに同軍は來京せざるべしとのこと、鎭江にて士官二名を公安局に派しその歸途午後四時日清ハルク附近にて三百の群衆に包圍され暴行を受けたが無事である

…と意見交換の上、支那側が荒唐無稽の惡宣傳をなし此際支那の惡宣傳につき徹底的反駁を加へる必要を感じ外務、海軍兩當局においてこれが反駁の聲明を行つた經過を報告し正午散會した

熱河代表も

欣然參加

…奉天より再び飛行機で歸哈、一日間の豫定でハルビンにおける要務をすませ十九日チチハルに到り正式に黑龍江省々長就任の豫定である【奉天電話】

滿蒙新國家建國會議につき臧式毅氏より熱河の湯玉麟氏に對し招請狀を發したのに對し湯は本日臧氏に對し滿蒙新國家に熱河省も欣然參加したく子息を代表として奉天に派遣する旨通告して來た【奉天電話】

滿洲事變費の

割當承認

【東京十六日發】本日の定例閣議には中橋、三土、山本三相缺席の外全閣僚出席滿洲事變經費各省割當てにつき高橋藏相より説明各閣僚の承認を求めた後、上海事件其後の經過につき大角海相、荒木陸相、芳澤外相より詳細説明し最近支那側が荒唐無稽の惡宣傳をなし…

新國家建設を討議すべき

最高政務委員會設立

奉天の巨頭會議と方針

奉天省長臧式毅、吉林省長熙洽、ハルビンの張景惠は本日午後城内に於いて新國家建設に關し三巨頭會議を開いた結果黑龍江省長馬占山の來奉を待つて大體左の順序により新國家建設に着手する事に意見の一致を見た

十六日馬占山來奉するや直ちに臧、熙、張、馬四首腦代表會合して新國家建設を討議すべき最高政務委員會を設立す

一、臧、張、熙、馬の各省代表は十八日頃迄に滿蒙の獨立宣言をなし南京政府、學良政權に通達すると共に中外に聲明す

一、熙、張、馬三巨頭は最高政務委員會に於いて新國家建設の大體方針を協議した上廿日頃一さ先づ離奉し各省

一、熙、張、馬三巨頭は歸省後民衆に新國家建設の方針を示し各地方團體と協議の上民意により理想郷滿蒙新國家を組織す【奉天電話】

緊急勅令全文

【東京十五日發】滿洲事件に關する經費支辨(主として上海事件費)に關する緊急勅令の全文左の如し

滿洲事件に關する經費支辨の爲め政府は昭和七年勅令第六號の記載に基く金額の外三千四百萬圓を限り公債を發行し又は借入金を爲す事を得

前項の規定に依る公債の發行再檢査減額を補塡するため必要ある場合においては前項の制限以外の公債を發行し又は借入金を爲す事を得

附則 本令は公布の日より之を施行す

海軍々人軍屬

給與改正

【東京十六日發】本日の閣議にて左の件を決定した

昭和六年勅令二九九號、滿洲事變に關し滿洲(關東州を除く)河北省及び渤海沿岸(山東省沿岸、關東州沿岸を除く)に勤務する海軍々人、軍屬の給與改正の件

聯省巨頭會議

昨夜から省政府で開く

馬占山氏の來奉によつて滿蒙新國家建設に關し開催される聯省巨頭會議列席者の顏觸れは全部揃つたのでいよ〳〵十六日夜から十七日に亘り省政府において開催することに決定した【奉天電話】

への三宅參謀長、臧省長代理李毅氏他多數に迎へられて直に商埠地張景惠氏公館に入つたが、馬占山氏はハルビンにおける政務鞅掌の激務さに連日連夜不眠不休の有樣で殊に十五日來風邪氣味であるが新國家建設準備の巨頭會議に參加するため病を押して來奉したので痛く憔悴し張公館に入るや直に醫師の手當をうけた、刺を通ずると馬占山氏は醫師の診察中であつて隨員韓秘書が記者を應接室に通し馬占山氏の面會不能の理由をのべ傳言として左の如く述べた

私は(馬占山氏)かつて部下及び周圍の誤解により大興、昂々溪における日支兩軍衝突事件を惹起しましたが、これは決して私の眞意でなく、全く頑迷な一部の者によつてなされたもので、私は責任上甚だ遺憾に思つてゐる次第です、この事件の眞相は日本軍部においても諒解せられ偶然誤解は一掃され新國家建設に際し私も選ばれて會議に列するとなり、本日來奉した次第です、新國家建設に關する私案はありますが、何れ要路と打合せ協議の結果總て決定するのでもたない、貴下は滿洲に於ける唯今は私見を申し上げる自由を最も有力な報道機關に活動せられてゐるから將來ともよろしく御鞭撻御指導を願ひたい、同文同種である日支兩民族はかたく相提携して東北の地に理想境を築くためこの際萬全の努力をつくされればならぬと感じます【奉天電話】

長春の巨頭會議で

新國家案最後決定

開催期は二十日頃

十六日午前七時着列車で奉天より歸長した長春市長金壁東氏を市政公署に訪へば記者の質問に對して大要左の如く語る

滿蒙の新國家樹立に對しての所謂巨頭會議を長春で開催するといふだけは今度愈々決定した、開催期日も

奉天會議 の結果でなければ判明せぬが大體二十日頃からの豫想はされる、會議開催が切迫してゐるので議場の設備だけは急がせてゐるが、急場の間に合せだから故障のあるスチームのラジエーターの修理、絨氈の敷き替へ等をやらればならぬが華やかな議場設備はどうしても不可能だ、開催期間も開いて見ればわからぬし、今又次の奉天會議でどの程度まで話が纏まるかさつぱりわからぬので勿論豫想は出來ない、從つて第一次會議で結了するか

第二會議 で結了するか、第一次會議が幾日かけられるか全くわからぬ、首都問題なんかでも、それで決定することゝならう余には會議や首都問題に對する意見等は全く有りはしない、又、有つた處でいふべき時期でも無ければいはるべき筋合もないぢやないか

因に熙洽、張景惠、馬占山氏等の巨頭は奉天會議後臧(奉天省長)と相前後して長春に乘り直に最後的長春會議に移るものと觀測されてゐるが、大體本月中には議了する筈尚監長官の第二夫人は十五日午後三時十五分着吉長列車で來長、金壁東氏方に滯在中で、各巨頭がそれ〴〵歸任するのは長春會議結了後にならうと【長春電話】

日本軍との衝突

部下一部の妄動

私の眞意ではなかつた

馬占山氏記者に語る

馬占山氏は十六日午後零時五十分土肥原ハルビン特務機關長附添ひ韓秘書その他隨員を同道し、旅客飛行機で奉天飛行場に到着、出迎

殷汝耕氏等我

總領事館訪問

【上海十五日發】殷汝耕は今朝十時半何應欽代表を伴ひ日本總領事館を訪問、田代參謀長等と時餘に亙り懇談を遂げたが右は支那側が支那側から如何に泣きを入れにきたものゝ如くであるが日本陸軍の來着を恐れて停戰の泣きを入れに來たものゝ如くである來ても我軍の要求通り支那軍が一定距離以外に撤退せざる限り我軍の態度は依然變る所なく從つて支那側の要求は一蹴せられるものと觀られてゐる

勞働會議代表

三日東京出發

【東京十六日發】第十六回國際勞働總會に出席する帝國政府代表内務書記官川西實三氏及び隨員一行は二十三日午後一時東京發二十五日神戸發の榛名丸でジユネーヴに向ふ筈

三首腦會見

臧奉天省長、熙吉林長官は十六日午後商埠地張景惠氏公館に馬占山氏を訪問その勞を犒ひ更に張景惠氏と面談、重要な打合せを遂げる所あつた【奉天電話】

馬占山氏は

十九日省長就任

馬占山氏は十六、十七兩日の新國家建設巨頭會議に列席の上十八日…

各國代表演說

今週中に終了

【ジユネーヴ十五日發】軍縮會議進行委員會は本日非公式に開會議事日程につき協議し總會における參加國代表の演說は今週中に終らしむるに決定した

社説

聯盟總會果して開かるゝか　第十五條第九項解釋の疑問

日支事件に關して、支那側では、國際聯盟規約を利用し得られる限り利用せんとして居るが唯一つ殘つて居たのが、總會の發動であつた支那側はそれを最後の頼みとして、其召集を要求したので、聯盟の只今の問題はそれに繫つて居る。十五日非公式會議がある筈だつたのが十六日になり、隨つて十六日開會の筈だつた公開會議も延期された吾人は理事會の外に總會を煩はす事が、事件の解決に資すべしとは思はず、又支那の爲めにも利益とは思はないが、一應それに關する問題を檢討して見る。

◇

支那代表は去る一月二十九日理事會に對して、規約第十五條の適用を要求した。理事會では元來此問題に餘り深入りするを好まないから、從來第十五條適用を抑制して來たが、支那が押切つてこれを要求する上は、取扱はない譯にはいかなかつた。其結果理事會は第十五條第一項の範圍内のみで動く事になつたそれ以上に進むかどうかは未定の裡にある。故に其第二項による書類の提出を、日支兩國に要求する手續を執つて居ない。若し進んで此手續を執る事になれば、我政府はこれを拒絶すべくあらうが、併し日本の態度を顧慮するばかりでなく、事件の全體から見て、第十五條の適用を進行させる事が、事件の解決に利する所ありや否やにつき、疑問を持つて居るからだ、と解せられる。尙、上海現地の調査委員會の報告を待ちて、それ以上に進むべきや否やを決定する意嚮だとも解せられる。

◇

支那側は、理事會の此態度に對して不滿足である。第十五條の適用が、理事會によりて躊躇せられて居るのに不滿を感ずるばかりでなく、理事會が滿洲事件と上海事件とを切離して取扱ひ、第十五條適用を上海事件の問題にして居るのでも不滿を抱いて居る。卽ち支那側では、滿洲事件と上海事件とを、不可分の問題と僞すからである。併しながら理事會の從來の經過から見れば、此二者を分別的に取扱ふのが當然で、今更これを混ずる事は出來ない立場にある。これ支那側が別に總會の開會を要求して、これによつて一條の活路を開かんとする所以である。

◇

支那側の此態度は理事會の無能を前提として、それに對する不信任を表白するものであるから、若し理事會に人格ありとせば、不快を禁ずる能はざるのであるが、左樣な個人的感情問題は別論とする。理論上より見て支那が一旦理事會に第十五條の適用を要求した以上、全然これより離れて、總會に再び第十五條の適用を要求する事は出來ない。故に問題は、第十五條第九項によりて決せらる可きものとなる。第九項によれば、理事會は自らの發意によりて事件を總會に移付する事が出來る。併し理事會は、自ら此問題を執らない事に決したと通信されて居る其外に緊爭一方國の請求によりてこれを總會に移付すべしとの明文もあるから、支那が請求すれば當然移付しなければならぬ「但し右請求は紛爭を聯盟理事會に附託したる後、十四日以内にこれを爲す事を要す」との明文があるから、支那が若し總會へ移付する事を要請するならば去る十二日中に爲されねばならぬ。

◇

然るにジュネーヴから來る通信は、今日に至るまで此點に關して明確を缺く。支那が果して此請求權を行使したものならば國際聯盟の事務總長は其手續を執らればならぬ。同時に理事會の方は打切つてしまはねばならぬ。然るに、吾人は事務總長がこれにつきて何等の手續を執つたとも聞かず、又理事會は繼續されて居る。之によりて見れば支那が總會移付の要求を爲したのではないと斷ぜざるを得ぬ。然らば、要求期限滿了に當りて支那側が期限の延期を請ひて其請求權を留保したとの消息が眞に近い樣である。然れども吾人は、斯くの如き留保は出來ない筈だと解釋する。第九項は十四日以内に之を爲すを要すと明記してある以上、これに延期したり留保したりは出來ない筈だ。理事會が、これを無効として拒絶しないのは如何の法理的根據に由るのであるか、人の疑問を爲す所である。但し理事會自身が、事件の推移を觀望する爲めに其決定を留保して居るのかも知れない。

一部の不滿爆發し　果然一大論戰展開
組織手續問題は保留して漸く凫
公共機關聯合會（第一日）

滿洲公共機關聯合會は一時間四十五分延刻して十五日午後二時四十五分大連商議樓上において開會、既報の如く本會議は加盟團體四十九中、出席したるもの三十二團體七十七名に及び、新滿蒙建直しの重大時とはいへ、かくの如く多數有力公共團體の首腦者が一堂に會同協議することは殆ど未曾有といはれ一偉觀たるを失はぬ、然るに皮肉にもかれて内々危惧された奧地委員多數の本會に對する滿、詳言すれば本會は全滿日本人聯合會に屋上屋を架するものとする見解と本會結成の手續上や地方的感情による不滿が開會後まもなく爆發し、意外の情勢を展開するに至つた、卽ち篠崎大連商議書記長諸般の報告をなしたるのち野口奉天居留民會長より發起人代表として挨拶あり、村井大連商議會頭推されて座長席につき

關東長官祝辭（橫山理事官代讀）森島奉天總領事祝辭（野添奉天商議書記長代讀）大橋哈爾濱、石射吉林各總領事祝電

を披露し、議事に入らんとしたところ論戰は始められた、その要領左の如し

●勘●●●委員　全滿在住邦人を網羅して組織せるものに全滿日本人聯合會あり、今更ら公共機關聯合會を結成する必要ありや、而もその組織、手續上において遺憾の點少しとせず、奥地代表多數のものは出席はするが發言せぬことを申合せてゐる有樣だから會の立場を明にせよ

●●座長　發起人の一人として申述べる、日本人聯合會はあまり活動してゐないやうだし我々は時節柄、在滿邦人の總意を上達するの秋だと考へて本會を纏めたに過ぎぬ、手續上のことについては遺憾に思ふ

●●●委員　勘崎氏の所見と同感である

●●●委員　我々沿線十三ケ所の代表は昨夜來、遼東ホテルにおいて當所において、屋上屋を架すが如き本會を廢し小異を捨て大同に就くべきことを申合せた、公共機關並に日本人兩聯合會はよろしく合ぺすべきである

●●●委員　（日本人會に復歸した經緯を述べ）自分は發起人の一人であるが復歸當時、本會は今次の一回限りといふことに意見一致し從つて今回は圓滿に會議を行ふといふ取極めだつた、そこで當時の復歸勸告委員たりし佐竹、荒川兩氏の會場取捨を乞ふ

●●●委員　然らば發起人の顏を立てるため本會を開いたやうなものではないか、忙中暇をつぶすことを遺憾に思ふ

佐竹委員　野口氏は單純に考へて日本人會を脫會されたもの丶如く、また我々の勸告により奉天の平和のため虛心坦懷復歸された、なほ自分もこの種全滿的機關は主體を一にすべきものだと思ふ、從來大連、奉天共同主催のものにて終を全うしたものがないのは遺憾とするところで我々沿線のものは斷然迷ふ場合が多い

大口委員　（右と同趣旨）

村井座長　これらの問題は爾定議連市長としての立場と意見を闡明する、先刻より出席委員が日本人聯合會の役員を兼ねてゐるからとて屋上屋の議論が喧しいが自分には理解出來ぬ、獨り日本人會のみならず公共機關には幾多のものがあり、同一人にして役員を兼ねるにしろ本會は本會として議事を進むるのは一向差支へない、否時局重大の折柄在滿邦人のため善處すべきであらう、よろしく各方面より邦家のため、その他奉天と大連が集中的觀念上抗爭するとの譏が二三行はれたが自分としては從來地方的問題においては兎もかく今日全滿的のものに關しては我々には毛頭左樣の僻見を抱いてゐない、ともかく議事に入つては如何か

●●水津委員　我々の期待は先刻來悉く立消えた、日本人並に公共機關の兩聯合會を解消して新たに一機關の組織方を議するやう本會議の目的を變更したい

●●●佐竹委員　意見を纏めるため休憩しては如何

●●●高橋委員　奥地側は既に委員を選んでゐるから發起人側と協議されたい

よつて村井座長は二十分間の休憩を宣す、時に四時五十分、再開は五時卅五分に行はれ村井座長より充分協議した結果、在滿邦人の總意を表現する上において在來の機關を改造するか又は新設する必要なきかを發起人五名、奥地代表七名を以て本會議終了後講究するといふ結論を得たと報告し、滿場拍手裡に大風一過した、かくて議事に入り

一、關東軍に對する感謝狀
二、在滿警察官に對する感謝狀
三、滿鐵會社現場員に對する感謝狀
四、南支派遣軍に對する感謝狀
五、上海在留民に對する慰問狀

の諸案を原案通り可決して六時散會し、一同ヤマトホテルにおける懇親會に臨んだ、第二日は十六日午前九時半より本會議を續行の筈

荒木陸相傷病兵慰問

荒木陸相は十三日午前十時小河原中佐、工藤少尉以下五十二名の傷病兵を牛込戶山町の陸軍第一衞戍病院に見舞ひ一人々々所屬部隊を訪ねどこで負傷したか、大變だつたね、と丁寧に挨拶しながら約二時間餘にわたつて患者を見舞つてから一同に對し時局は日露戰役以上の難局に立つてゐるから今後も體を大事に日本帝國のため御奉公を願ふと挨拶し病院を退出した

滿洲關係候補の陣營展望
振はぬ總選擧戰……（下）

野田俊作氏（福岡縣第一區政前）元滿鐵社員

永年對立確執して來た同志貝谷氏と紳士協約が成立した、その結果氏は日本足袋中心の久留米に廻り故大塊翁の七光を利して三井、浮羽を地盤とすることゝなつたので戰ひは有利となり當選は容易となつた模樣である

一宮房次郎氏（大分縣第一區民前）[illegible]

櫻内辰郎氏（東京府第一區民前）五品理事長

麻布區を本據に次で芝區に多年築いた地盤鞏固なるもの[illegible]

報社長　本區の政情は政友會分裂以後複雜多岐であつたが氏は山本元農相の信任を得て漸次其頭角を表し、前後四回當選の榮を得てゐる、民政黨の幹事部長も無難に勤め上げた經驗手腕から推しても當選は間違ひなしと太鼓印を捺して置く

兼田秀雄氏（青森縣第三區政前）

六萬五千餘の有權者を持つ[illegible]民政一、政友二の當選は[illegible]帶てゐる、從つて氏の再[illegible]ない

門田新松氏（埼玉縣第三區政前）事長

前回は山縣、松岡後三氏ら同氏故鄕のため一期辭讓の默契成り出馬したが松岡氏運出のため氏は本候補として遠藤柳作氏の名乗りをあげた、我黨內もあり當選圈に入るもの[illegible]てゐる

斷末魔の張學良
滿洲の擾亂陰謀
義勇軍や赤化宣傳で

北平來電、學良側近者の談によれば學良は上海事件の北支に波及することを恐れ去る十二日所屬各軍に對し外人特に日本居留民の保護に萬全を期し以て日本軍との衝突を極力避くべし若し輕擧妄動し事件を惹起せば嚴罰に處すべしと嚴達した、これ最近反學良熱漸く高調に達せんとし平津地方にある彼の軍隊にして一たび日本と事を構へんか上海における第十九路軍の運命と同樣なる凋落の運命に陷る外なしとして以上の如く北平附近に事を構へることを極力避けるとともに滿洲方面に對しては或はひそかに義勇軍を送り或は國民黨機關紙を利用し赤化宣傳を行ふ等あらゆる惡辣なる手段により斷末魔の狂亂を續けて居る【奉天電話】

滿蒙通信社組織

今回支那側の有力者が相圖つて滿蒙通信社が組織され本社を奉天大東邊門外に置き十五日第一號を發刊した、爾後毎日一回發行、奉天の各新聞、各機關は勿論、各縣指導部及び吉林、黑龍江兩省にも配附すると【奉天電話】

間島の叛亂擴大
萬一に備へるために　わが軍の出動を懇請

【間島特電十五日發】吉林軍に叛旗を揭げた營長王德林の部隊七百名はその後人を糾合して千數百名となり延吉縣屯田營に肉薄し討伐軍を邀撃せんとしてゐるが討伐軍には寢返るもの續出する徵候あり、成行き次第では間島に大擾亂を惹起する惧れがあるのでわが總領事館は萬一に備へ○○第○○○團に出動の手善を懇請した模樣である、電信、電話線は切斷されてゐるので情況不明であるが叛將王德林は國民政府の命による革命軍の旗揚げだと豪語し叛軍の意氣當るべからざるものがあり奥地住民は續々避難中で討伐軍との衝突は正に切迫してゐる

上海の事態重大
面倒な問題とならう
米バトラー少將語る

【ニューヨーク十三日發】かつて伊太利首相ムッソリーニ氏を極めつけて問題をひき起したスメッドレー・バトラー少將はアメリカ有數の軍事專門家であるが上海を中心とする日本軍の行動につき左の如く語つた

日本軍は廣東軍の脅威を完全に打破すべく包圍戰術を採つて居る、軍略的見地から云へば素晴らしき指揮振りだこの日本軍の戰術は支那軍を降參させるか或は支那軍を外國の軍隊が守つて居る共同租界に逃げ込ませるであらう其際列國指揮官は大いに決斷を要すると思ふ、若し敗軍に共同租界內に逃込む事を許せば容易ならぬ危險があるべく闖入を防ぐため發砲すればこれ亦面倒な問題となる

繁華なる都市を速に舊態に復す
わが陸戰隊指揮官談

【上海十五日發】我陸戰隊指揮官は左の如く語る

今や我陸軍の精銳なる大部隊到着し此處に猛惡なる支那軍を膺懲擊滅するの時も近き我上海陸戰隊は三千數を以て漸次集中しつゝ乃至五萬の支那軍に對之を警備戰內に入らしめの損害を與へこれを擊方には二十餘方哩の共警備に任じ出沒自在に極まる敵の便衣隊を驅においては大なる危害なく今日に至れり、今の敵に對しては陸軍とこれに當り速かにこれ期すると共に一層警備安確保に努め速かに繁市の舊態に復せしめんとす

獨逸ヒ元帥
大統領候補受諾

【ベルリン十五日發】來以て七ケ年の任期滿了する大統領ヒンデンブルグ元帥再び次期大統領に立候補を受諾した

實行豫算の編成遲る

【東京十六日發】七年度は過般の閣議で編成の方し各省では夫々歲出實行月十五日までに大藏省[illegible]

有田公使東上

【京城十五日發】[illegible]

新國家建設
座談會
本社主催で開く

海軍と市民
KH生

◇滿洲事變以來陸軍部隊の出入に對して市民は萬歲を繰合せ歡迎又は見送りに赤誠を披瀝して居ることは實に欣ばしい事柄であります、然るに海軍部隊卽ち軍艦驅逐隊等の入出港にはあまりに無關心ではないかと思はれてなりませぬ。

◇上海事件では我が海軍もかなりな犧牲を拂つてゐます、滿洲事變の方では大砲こそ射たなかつたが射つた以上な勳功を樹てゝ居る、現に陸軍部隊の錦州攻略を容易ならしめた事は、山海關秦皇島沖に艦艇を配して錦州防備の支那軍と關内から增援せんとした學良の兵團とに對して絶對の威壓を加へたのに基因することは知る人ぞ知るのであります

◇第二遣外艦隊が事變以來支那東北艦隊を膠泊籠居させてゐるのも是れ威壓を加へてゐるからである、之れ全く帝國海軍の「沈默の威力」であつて一兵を損せずして勝を制する事、蓋し戰ひの巧妙なるものではなからうか吾人は渤海灣頭荒天と闘ひ不斷に支那軍閥と艦隊とを威壓し而して居留民を保護して居る我が海軍に絶大の感謝を捧げなければならぬと念ふ。

◇今、大連港に第二遣外艦隊に屬する第二驅逐隊の若竹、吳竹、早苗、早蕨の四艦が入港して居る、遲れたりとも本隊の出港から市民は赤誠を以てお見送り致さうではありませんか。

民政公認候補
二百六十九名

【東京十六日發】民政黨の公認候補は十五日までに二百七十五名を決定したが、辭退する者もあり結局二百六十九名となり、外に愛媛縣第三區村松恒一郎氏の辭退が傳へられ、三重縣第二區長井源氏が公認される見込あるにつき兩者が實現せば差引人員に變化はなく結局民政黨は今次の總選擧で二百六十九名の公認を擁して闘ふ事となつた

[illegible]の當選妨害となる者の整理と言論戰に主力を注ぐ方針に決し各候補者を緊張せしめて行く方針に決し各總務は夫々手分けしてその部署につき必勝を期すべく活動を續けてゐる

市況

株式　當市も保合
內地變らず

內地主力株の後場保合をなし五品新豆共寄與二三十錢つたが引は三四十錢高に引けた新は三四十錢高に引けた

[illegible]

商品　（出來不申）

[illegible]

錢鈔

[illegible]

特產

[illegible]

奥地市況

[illegible]

市場電報

[illegible]

戯曲・小説飢饉に讀書人は泣く

際物の新刊書類は線香花火式　圖書館に聽く新傾向

大連の圖書館中でも一般市民の出入の多い日本橋圖書館におけるこのごろの閲覧者の傾向や新刊藏書に就て館長橋本八五郎氏は次のやうな話をして下さいました

＝事變が＝ 勃發してから急に滿蒙に關する圖書を獵る人たちが殖えて來た所へ、後から後からと際物的な新刊書が出て一時はほとんどこの種の圖書に壓倒された形でした、しかしこれも總選擧のパンフレットと同じやうに線香花火式のものが多く早少し飽かれて來た樣子が見えます、内地でも大がい同じやうですがこの圖書館ではいつも閲覧者の七八割までが戯曲や小説等を讀む人です、ところが昨年あたりからこれ等の讀者たちは殆ど飢餓の状態に陷つてゐますといふのは小説、戯曲類の

＝新刊書＝ の少いことです、東京で最も手廣く圖書を取扱つてゐる東京堂で昨年中に扱つた新刊の小説、戯曲の數は二百六十一種で一昨年の四百七十三種に比してはほとんど半分といふ激減ぶりださうです、そして一昨年までは社會、科學、政治方面のものについで新刊物中第二位を占めてゐた小説戯曲類が教育書類、兒童書類にその位置を奪はれて第四位に落ちてしまつたといふのです、即ち新刊の小説類が半減したゝめに今この方面の讀者はみな飢じい思ひをしてゐるわけです、で何故新しい小説や戯曲が出ないのか？私の考へでは階級文學所謂プロレタリア派の勢ひがあまりはげしいので在來のブルジョア作家がこれに

＝尻ごみ＝ してゐるためちやないかと思ひますれ、そして

蹴落されてプロレタリア派の作品にしてもよいものが出れば人氣が出るのは見えすいてゐるのですが、このごろでは出るのも出るのも同じやうな階級鬪爭や資本家の横暴のみを取扱つた、いはゞその理論や原則をひきのばしたやうなものばかりしか出ませんし、一時人氣の焦點にあつた大衆物や探偵物も一寸種切れのやうですし、舊來のブルジョア作家は前二者の眞似をするのもばかばかしいし觀望してゐるといふ按配で今のところ三すくみの状態ちあないでせうか、そこでこのごろ

＝天下の＝ 讀者たちは小説はないか戯曲はないかと一生懸命でさがしてゐる有樣で、圖書館としてもこの人達の要求を滿足させることの出來ぬのが苦痛です、もつともこの不景氣や事變から出版業者側も多少手控へしてゐるのかもしれませんが、もし今この小説類飢饉時代によい物を書いたらきつと引つ張り張だらうと思ひますれ、どんな物つて？昨年度の新刊で最も評判のよかつたのは永井荷風の「つゆのあとさき」と谷崎潤一郎の「卍」と「盲目物語」島崎藤村の「夜明前」ですが何れも超時代的な相當年配のブルジョア作家のものであるといふところが

＝注目に＝ 値します、荷風のは荷風一流のエロ物ですし潤一郎のは例の變態性慾の描寫にすぎず藤村のにしても可なり浮世ばなれのした物ですから、この邊から現代人の要求の一端を窺ふことが出來るやうに思ひます、つまり世の中が世智辛く理窟ぽくなればなるほど、何かしら現實をはなれたのんびりしたもの、或は軟かいものを求めるやうになるのではないでせうか

軍警の無聊を慰める陣中文庫

どこでもこゝでも大よろこび　主催者側でなほ募集

廣漠とした滿蒙の野に帝國の生命線を守るべく兵匪や馬賊と戰ひ酷寒と無聊に苦められてゐる多數のわが將士、警察官、滿鐵社員或ひは尊き犧牲者となつて

＝病床に＝ 呻吟してゐる傷病者を慰めるために滿鐵學務課が主催となり在滿二十四の圖書館の手を經て集めてゐた陣中文庫は各方面から熱心な應募者が續出して一月末日までに奉天圖書館を通じて發送された圖書册數は五萬二百六十三册に上りました、これは皆文學、美術、科學、映畫、童話など各方面にわたる單行本、雜誌類ですが、いづれも各地へ送られて軍人や警官や社員から大よろこびで迎へられ、贈られた人たちから直接寄贈者や圖書館へあてた心からの禮狀が毎日郵便屋さんの

＝行嚢を＝ 重くしてゐるさうです、中でも最も受けのよいのは大衆文學に類するものや一平全集、奥野他美男ものゝやうなユーモアに富んだものなどで綺麗な婦人の寫眞や記事が多いために婦人雜誌、キネマ雜誌類も大へん歡迎されるさうです、で主催側では今後もずつと募集をつゞけるさうですから有志の方は最寄の

＝圖書館＝ まで持參するか電話を下されば圖書館から頂きに行くさうです、因に大連市内の陣中文庫寄贈圖書受附箇所は左記の通りです

滿鐵本社學務課、大連圖書館、日本橋圖書館、伏見臺圖書館、埠頭圖書館、近江町圖書館、日出町圖書館、沙河口圖書館、南沙河口圖書館

滋味に富んだ白菜料理

日・支・洋の變り種三つ

眞白な、噛めばさつくりさうすあまいあの白菜はたしかに滿洲の冬の親切な贈りものです、水々しくつて、おいしくつて、しかも營養豐富な白菜を使つて、滋味正に百パーセントの日、支、洋料理各一種づゝを御紹介申上げませう、以下いづれも五人前です

牛肉の白菜卷

▲材料＝牛肉七十匁、白菜六枚、玉葱半分、砂糖五匁醬油二勺半

牛肉はよく挽いて細かく刻んだ玉葱とまぜ合せます、白菜は熱湯に入れてざつと茹で水氣を切り組の上で固い莖の部分を叩き一枚一枚少しづゝずらして重ね乍ら並べます、そしてさきに用意しておいた肉を白菜の手前の端に置き端からグルグル卷きにして二三ケ所を干瓢のやうなもので結へます、これを鍋に入れ砂糖五匁と水八勺を加へてよく煮、更に醬油をさしてとつぷり煮込みます、煮上つたら結へたものをとり去つて端から五六分に切り、小口を上向にして深皿に並べ煮汁をかけてすゝめます

肉片湯（ローピエンタン）

▲材料＝豚肉五十匁、筍罐詰物小二箇、白菜二枚、葱一本、椎茸三箇、スープ五合、醬油二勺、鹽小匙一杯、ラード少量

豚肉は赤味のところを薄く切り白菜は細かく刻み、葱は斜に薄く切り筍や椎茸もうすく切つてたきます。ラードを鍋に熔して筍を入れていためこれにスープと鹽を加へて筍の軟かくなるまで煮て次に肉白菜、椎茸と順々に加へて煮こみ最後に葱を入れてザッと煮て醬油をさし一度煮立つたらすぐ火から下して器に盛り熱い中に頂きます

白菜サラダ

▲材料＝白菜二枚、茹玉子三箇、馬鈴薯中位のもの二箇、サラダ油三勺、鹽大匙三分の一、胡椒小匙二杯、酒一勺

茹玉子の皮をむき縱に二つに切り更に横に薄く切ります、馬鈴薯は皮のまゝ洗つて三四十分水から茹で軟かになつたら笊にあげて指先で皮をむき二三分の厚さに切ります、白菜はよく洗ひ水氣を拭き縱に切つて更に小口から細く切りこれに前の玉子と馬鈴薯を混ぜます別に瀨戸引の器に酢と鹽と胡椒とサラダ油をよく混ぜ合せて置きこれに前の白菜等を入れて皿に盛る

アサヒ ノボル

中溝しんいち作　河野ひさし画　（53）

やさしい様でむづかしい

天ぷらの揚げ方色々　是非お試しなさい

▼…同じ材料を用ひて拵へたお料理も一寸した工夫や手加減などによつて美味しくも、まづくもなります、殊に天ぷらは誰れもが易々と出來さうで最もむづかしいお料理で主婦はこれに隨分頭を使つて居られる樣ですが、これら主婦の方のために天ぷら料理店として相當知られてゐる濱町天平の天ぷら料理の拵へ方をお傳へしませう。

▼…先づ用ひます油ですが、これもなかなか難しいもので油も一種だけでなく次の四種を調合して使用いたします、揚げ油一升をつくるのにゴマ油一合、サラダオイル一合、タイハク（鯨の油）二合落花生六合といふ割合に調合します、次に粉の溶かし方なのですが天ぷらにも次の樣にちらし揚げ、櫻揚げ、坊子揚げ、カキ揚げ、金プラなどゝ云ふ樣な種類がありその種類によつて粉の溶かし方も違ひます。

▼…で散らし揚げとは揚げた材料の衣が綿織のやうにちゞれ見た目にも美しいものですが、この衣の製法は先づメリケン粉を好みだけ溶きます、この散らしの場合固く煉る事が最も禁物で溶いた衣が箸にかゝらぬ樣サラリと溶きます卵は七人前につき五個の割です、卵は白、黄を別々に鉢にとり散らしの場合黄味だけ使用しますと小さく散りますが白味を一緒に使用致しますと散り方が大きくなり綿織の樣な細かい綺麗な天ぷらが出來ません）黄味に水を加へたものでメリケン粉を溶き固い場合は後から水を少しづゝ增して行きますこの散らし揚げの衣は出來るだけ泡立器でかきまぜますと揚げた衣が細かに散ります。

▼…これで衣の用意が出來ましたが、今度は油の加減です、調合した油を熱しますがこの器は鐵鍋が最も理想で鍋の深さも揚げる品物に非常な關係があり、餘り深すぎたら揚げ物はよく出來ません、でその深さですが、もし揚げる材料が五分の厚みを持つてゐるとすればその鍋の深さは二寸位の深さが最もよいのです、油の熱さは衣を入れて見てその衣が急に上に浮んで來る時は油が熱すぎてゐるので衣に色がつき綺麗に揚がりません、衣を入れてフワリと浮いて來れば恰度よい加減です、

▼…この場合材料を入れます、然し材料を入れると同時に油の熱は少し下がりますから少し火加減を強くします、然しいつまでも火を強く續けないやうに注意しなければいけません、で材料が上に浮び揚つて來る瞬間を油斷せぬ樣浮び揚ると同時に衣をその材料の上に箸でかけてやりますと綿織の樣に細かに散り美しい衣が出來上ります、この衣をかける時が最も難しいので浮び上つて來るのと同時にかけてやらなければ後からかけに衣の色が初の衣の色と變つて美しく見えません

▼…次に櫻揚げです、これは前のちらし揚の樣に散らさず少し散らします、衣は箸にかゝる程度に濃く溶きます、餘りかき混ぜると散らし揚の樣に散りますから出來るだけかきまぜぬことです、坊主揚は全然散らしません、カキ揚とはアワビ、イカなどの樣に固いものを揚る場合中味まで充分に揚げ難い時五分位の角に材料を細かに切つて揚げるのを申します、金プラとはご存じの樣に黄味だけで色をつけて揚げるのです

▼…次は出汁の拵へ方ですが、味淋一、カツチ出汁二分の一、龜甲萬一、味の素茶匙一杯の割でこれを煮て前の天ぷらと共に供します、この量はカップでも何でもよいので一定量を現はすだけです、天ぷらもお魚、お野菜など好みに應じて何でも揚げますが淺草海苔を一寸四方に切りこの海苔の半分だけに（散らしの時のうすい衣）衣をつけて上げますと風味のよい變つた天ぷらが出來ます、又支那そうめんを小さく切つて揚げますと珍しい輕い天ぷらが出來、一寸目先が變つて美しいものです

▼…この他三つ葉を莖の所だけ結び莖の部分だけに衣をつけて揚げます、青い葉つぱが綺麗に變化した時は恰度よい加減の時です、ウドも又變つた美味しいものですがウドは餘り揚げすぎぬ樣少し生加減の時出しませんと美味しくありません

滿日各地版

丁超軍の暴虐振り 同胞婦女子を殺傷
同胞の城内に出るを禁止して 殘虐の限りをつくす

【長春】二月五日皇軍の入哈と共に敗北したる丁超軍の一部約五百名は饗濕和に目下滯在中なるが同軍指揮官は東省特別區第一中學校々長にして救國軍と稱し暴兵を行ひ其の數約一千名に達し入街以來支鮮人より軍需品の徵發をなし軍備の充實に努め而して同地には支那人約四千、鮮人約一千百名計五千百名なるが敗殘兵は彼等に對する横暴その極に達し鮮人婦女子を強殺し或は殺傷する等の行爲あるを以て同地鮮人等は皇軍の入哈を知るや直に討伐を歎願せんとするも彼等匪賊化したる丁超軍の一部は皇軍の來ることを非常に恐れ鮮人等の城外に出ることを嚴重に阻止し爲めに現在一般鮮人は戰々兢々たる狀態にある

吉林軍一部を懲戒處分

【吉林】吉林省長官熙洽氏は第二十二旅、第二十四旅、第二十五旅、第二十六旅、第二十八旅、第六百八十二團の各隊は事變以來地方の擾亂を敢行して全く命令に服せざる故を以て以上の各隊の名稱を取消し懲戒處分に附し其他の部隊にして今回の戰鬪に參加せるものにして地方治安護路の任に當りある諸隊は近く改編するを以て其命を待つべしと各部隊及關係各處に嚴命した

賓縣地方の狀況 賈新縣長よりの報告

【吉林】反吉林軍敗走後の賓縣地方の狀況は概ねその通りである旨同縣新縣長賈文陵より吉林各關係官廳に報告して來た

孫前縣長は六日夜半逃走し縣廳舍内には全く人影を認めず、僅かばかりの物品書類あるも之れも亂雜しあり幸にして維持會委員長王〔〕は縣印を悉く保管してあつたので差當り使用には困らず、地方人の言に依れば誠允等は六日夜半密かに逃走したるも馮占海軍四千名襲來し掠奪し七日更に賊團三千餘は突如入城して入監中の囚人を釋放したる上全戸に亘り掠奪を敢行したと、現在は縣署及び公安局備付の銃器彈藥その他物品等に至る迄悉く紛失してなり殊に高麗帽子、夾板店方面における掠奪は最も甚しく偵察隊の報告に依れば尚馮軍は方正縣にあり宮、姚の二匪は延壽縣に入り第二十六旅の趙團と合同で掠奪中であると又誠允、丁超、李杜等は九日巴彥城に入り又賓縣警察は銃器を掠奪されるを恐れ六日夜南山に避難したるも既に歸任し執務して居る、省警、保衞團監獄保安隊等計五百名は事變の際何れにか逃走した儘行方不明にて目下搜査中である、縣城東南北の境内には今尚少數の敗殘兵匪賊等出沒しつゝあり稅捐局、官銀分號には異狀なしと

治安維持布告

【吉林】今回の哈市事件で敗殘せる丁超、李杜、馮占海、張作舟軍の一部は各所に出沒して掠奪暴行を働くため今回張海鵬は四洮、洮昂線、馬占山は東支鐵西部線、熙洽は東支鐵東部線を警備することに決定したので吉林省長官熙洽は二月十二日省下各縣長宛次の通り打電した

軍部に電命せるを以て各縣長管内所屬諸機關を激勵し駐屯軍と會同して討伐に努め地方の安全を期すべし、馬賊討伐に關し軍部の協定せる事項は左の如し

一、楡樹、五常、阿城、双城、德惠の各縣内の討伐は于司令

二、舒蘭、伊通、双陽、盤石、樺甸の各縣は李旅長

三、中東鐵路以西、農安、長嶺、扶餘、乾安の各縣は劉旅長とす

郷團兵敗北

【鐵嶺】追はれ來る兵匪の主力を邀擊せんと標道河子に戰備を整へてゐた瀋陽縣の郷團兵二百は十四日夜大部隊の兵匪に襲擊され交戰の結果は郷團兵敗北し卽死者二十名を出し四散した

聯合討匪軍 行動捗しからず
鐵嶺附近の匪賊狀況

【鐵嶺】鐵嶺、撫順、瀋陽三縣政府は公安隊、自警團、郷團を聯合せしめ共同作戰の下に鐵嶺縣下李千戸屯を根據とし三縣下に出沒横行しつゝある金山好、亞洲、方振國の一團を殲滅せしめんと去る十三日より行動を開始鐵嶺は北東方面より撫順は南、瀋陽は標道河子を中心として附近一帶に戰備を整へ滿鐵鐵嶺聯合軍は兵匪を包圍しつゝこれを鐵道沿線附近に追ひ横道河子に於て最後の一戰を交へんとの作戰であつたが其後の活動捗々しからず殊に鐵嶺部隊は出動した儘行動不明となり各地より達せる情報によると聯合軍よりも寧ろ賊團の方が戰略上手であり優勢の如く聯合討伐隊の出動も知らぬ氣に掠奪を逞しうし十五日までの情報を見ると

▲金山好、亞洲の主力一千餘は目下鐵嶺縣三岔子にあり電信不通のため詳細不明なるも聯合馬隊二百騎は十五日朝同地に急行した

▲十四日午後十時ごろ天下好の一隊三十騎は得勝臺東方一邦里大汎河に襲來一時頃悠々と引揚げた

▲方振國の一團三百騎は十四日午後九時頃鐵嶺東方三邦里宿老屯に襲來し村公所に對して曩に要求したる現大洋五千元を取消し更に一萬元を要求人質として村内有力者田文玉を拉去した

▲十三日午後六時頃楊藩屯に三百の一團襲來交通を遮斷し村公所の銃器八挺、彈丸、金品多數を掠奪した

舍屯にも出動

【鳳凰城】當地東南方約四邦里の地點舍屯に祭文耀を頭目とする約百餘名の匪賊暴威を逞しくしありとの情報を得たる當地曾我部守備隊長は部下〇〇〇名を率ゐ十四日午前六時三十分出動、同十時三十分頃舍屯を包圍し祭文耀の本宅を奇襲したが匪賊は周章狼狽して遠く賓城方面に逃走したので家宅搜索をなし多數の鹵獲品を押收し同午後三時半歸隊した

各地の匪賊

【奉天】安奉線吳家屯北方に於て掠奪放火を恣にせる匪賊の頭目中山好、寶勝、松柏の率ゐる約二百名及海泉の小頭目洪勝の百名はその後陳相屯驛東北方十五支里董家二道溝に移動し十四日更に吳家屯西南方十支里の虹山子、胡孤家子一帶に移動せるため十五日吳家屯保甲隊と衝突し陳相屯保甲團は柳相屯保甲團と合し應援のため出發した

◇

桃仙屯自警團と交戰せる匪賊頭目長勝副頭目曾殿義の騎馬賊四十名徒歩三十名は根據地を吳家屯北方二十支里三樣子に置き附近部落を掠奪横行中副頭目は自警團のため射殺せられ極度に憤慨し近く桃仙屯を襲擊の計畫を樹てゝゐると

◇

【長春】皇軍のハルビン出動當時陶賴昭附近で攻勢に出た匪賊頭目兩伸手及び莊家人の率ゆる五百名餘は我軍の一擊に逃走したが兩伸手は最近部下四百名餘を率ゐて歸順營長に拔擢され目下洮南方面の警備に當つてゐる模樣である

◇

【吉林】德惠縣下における馬賊の蜂起甚だしきため熙長官は敦化駐屯の曲團長の部下を討伐のため出動せしむる樣命令したので曲團長は十三日兵員二百五十名を出動せしめ先づ吉林に至り省より三年式重機關銃二架迫擊砲四門を支給し十四日午後二時出發した、而してそれの指揮官は獨立警備團第二營長閻〔〕耀であると

出動兵士の裏に この隱れた美談
荒田一等蹄鐵工長の家庭をめぐる哀話

【鞍山】昨年九月十八日時局勃發するや鞍山獨立守備隊第六大隊と共に四洮線方面に出動し殊勳を現して活躍しつゝある荒田一等蹄鐵工長の家庭に左の隱れたる美談がある、荒田蹄鐵工長出動するや夫人は長女良江さん(三)と共に主人の殊勳を祈かけて

凱旋の日を待つて居たが昨年鞍山滿鐵醫院に出產の爲め入院した處頗る難產にて不井婦人科醫長の努力により母子二つとなり無事退院したのも束の間產後の日だちよく無く本年一月五日再び入院の止むなき狀態となつた、夫人は頗る危篤にありながら假へ死んでも主人には報知せぬと云つて養生中亦不幸にも二女千鶴江さん(三)が急性肺炎にかゝり入院した、官舍にある田村工長及山根曹長、吉村憲兵伍長等の夫人等は長女良江さんを預り入院中の母子の面倒を見て專ら看病中荒田夫人危篤の重態になるうちに二女千鶴江さんは十二日夕方遂に

黃泉の客となつたので現在鄉家屯にある主人荒田蹄鐵工長に通報したが「自分は戰場に臨み私情の爲め歸戰せぬ」と云ふので田村工長、吉村憲兵伍長、山根曹長の三名にて十四日心許りの告別式を行つたが時局以來鞍山六大隊官舍に於ける美談である

時局寫眞展覽會

◇日時及場所

二月十七日　開原小學校講堂

二月十八日　遼陽小學校講堂

二月十九日　鞍山小學校講堂

右毎日午前十時より午後四時まで開會

◇——出陳の時局寫眞は引伸豫約に應じます、場内の係員まで御申込下さい

主催　滿洲日報各支局

賭博は嚴禁の事 舊正の惡弊に鑑みて
安東警察の布告

【安東】安東市支那側警察署では舊來の慣習に依り市民の賭博開帳の惡弊を打破し以て犯則者の根絶を斷つべく計畫し十三日本署に於て日本憲兵立會の下に警察署同分局幹部十名參集協議の結果十四日左記布告文を市内各要所に貼布し各分局をして嚴重に之が取締をなすやう訓令を發することゝなつた

左記布告を行ふに依り地方及び市中の商民は一般に遵守して心得違ひのなき樣特に注意すべし賭博に關しては從來屢々嚴禁の命令を發し置きたり毎年舊曆正月商民の營業停止間に於て舊習慣に狎して口實を年始に藉り多數人を集めて賭博を行ふ惡弊あり損失の重きものは資產を傾倒し其害惡は地方に及ぼし遂には盜賊たる事を誘致媒介するに至る現時時局平穩ならず若し嚴重取締ること無きときは不心得者は遂に墮落するに至る本署員は全市に於ける治安の責任あり自ら嚴重禁止するは勿論各所屬に命じ隨時搜索逮捕の上は送致すべし玆に布告す

守備隊司令部 公主嶺歸還

【公主嶺】滿洲事變突發直後四〇街に移動軍務に多忙を極めつゝあつた公主嶺獨立守備隊司令部は十五日午前十一時四十四分當驛着急行列車にて歸還多數官民の出迎へにホームを埋めた

野砲隊も歸る

【公主嶺】某方面に出動各地に轉戰敵の心膽を寒からしめた公主嶺駐屯野砲兵第〇聯隊第〇隊は十三日午後一時十分着の列車にて歸還これが出迎への官民に沿道は人垣をつくつた

自動車隊歸る

【長春】北園大尉指揮の野戰自動車隊、同衞生隊、同通信隊〇〇〇名、自動車〇〇臺は十五日午前二時の軍用列車で長春着、同十時十五分滿鐵線で南下奉天に向つた

神野上等兵遺骨

【長春】双城堡戰で重傷長春衞戍病院に後送治療中死亡した第〇〇聯隊所屬神野上等兵の遺骨は所屬聯隊がハルビンにあるため十五日午後二時二十九分發列車でハルビンへ輸送された

沿線往來

▲清水本之助氏(關東廳土木課長)　十四日來奉

▲御影池辰雄氏(關東廳地方課長)　十五日朝來奉

▲濵田松三氏(同財務課長)　同上

▲佐藤武雄氏(本社幹事)　十五日北滿より來奉

▲前田喜藏氏(本社奉天支社員)　十五日安奉線にて歸鄕月末歸任の筈

▲伍堂理事　十五日來奉卽日撫順へ

▲荒木章氏(奉天事務所地方課長)　十六日着任

▲森本同警務課長　十五日夜八時二十分橋本警部補を隨へ赴奉

滿洲景氣に刺戟された 一少女の憧がれ
奉天署へ就職の依賴

【奉天】初めてお便りを申し上げます一面識もない者では御座いますが先達てより人の噂に承りますと御地が大變發展との事で御座いますが田舍は如何にも不景氣で父母に加勢など思ひもよらず困つてゐるので第一には旅館の女中第二にはカフエーの女給でもよろしく人に肌身を賣らぬ職業なら苦しくないと思ひます御地に只一人の知人もありませぬから警察の手を經て行きますと確實と思ひましてお願ひ申し上げます

滿洲は好況だ好況だ今滿洲へ行かなければ行く時はない……などゝ人の噂を聞きつけた內地人はこの不況に有り難い事だと前後も顧みず全く一擲千金を夢みて一飛びに滿洲さして入りこんで來る多數の邦人ある中にもこれは婦人だけに將來を氣遣つて前記の如き振つた問ひ合せの手紙が奉天署に舞込んで來た

身は宮崎縣の片田舍に育ち芳紀正に十九歲といつた花盛りであるが親にさへ無斷で飛び出す勇敢な女性の多い中にもこうした念の入つた聞き合せの手紙が奉天署に屆いたのは今回が最初なのでその筋では浮いた調子でもないこの女性を雇用して吳れる人はないかと心あたりを照會中であるこれも今回の時局が生んだナンセンスである

われ等の樂土建設へ(一)
更新途上の撫順縣
縣政自治の涙ぐましき努力

撫順支局　中村生

▼上海の戰禍、哈市の騷亂、國聯の再緊張等々——昨秋の事變をきつかけに、釀りかけた極東の雲行きはこゝにも恰も轉びだしたもののやうに停止するところを知らず、いよいよ擴大複雜化して危機を孕むや急なるかの觀があるが、他面その戰塵動亂を餘所に又國際聯盟の議論や策動を無用の數論視して、今やわきめをふらず一意その目的に邁進し着々理想の新天地を築き上げられつゝあるものは、卽ちわれ等滿蒙民族の事變後における所謂滿蒙樂園建設の一大事業である。

▼東北軍閥の崩潰と同時に、澎湃として忽ち滿蒙の天地に充滿した滿蒙民族自決の運動は早既に今日では完全に嵐は去つて、總て新が建設更新の時代に入つてゐるのである。今更の上海、哈市における陰謀不心得沙汰が何等の價値ないことは勿論、否それ等は却て新國家の基礎を益々鞏固にそしてその眞の完成を早めるだけのことである。

▼奉天省內五十八縣中旣に新省政府の統一下に縣自治執行委員會を組織し政府乃至は自治指導部の直接間接の命令指揮を受けて地方行政萬般の更新改革を期せるもの二十八縣、而して今後その統一下に參ずるものは匪賊の潰滅平定の跡を追ふてやがて省內全縣に及ぶこと勿論である。かくてこれ等における政治經濟萬般の新改革に就いては自治執行委員會成立せる地方に於ける各指導機關の所謂滿蒙樂土建設の大精神に則れる今や中央に於ける政府其他より派遣せられた學識、手腕家、有經驗家等より成れる縣公署理事者の研究合議に依つて得た公平適切なる地方更新計畫を發案乃至實行する業經濟の復興改革に、敎育方針の更新に、行政の公正なる執行に、ここによつて治安を維持し或は產業等々只管住民の發展と福利の增進に向つて步一步と堅實なる地方自治改革が行はれ、今や在住民の心からなる信賴と尊敬を捷ち得つゝ上下協力一致その完成へと涙ぐましき努力が續けられつゝあるのである。蓋しさもあるべきことではあるが又滿もしく喜ばしいことではないか。

▼就中瀋陽縣に次いで奉天省內でもその成立が早かつた撫順縣下では今や着々とそのトップを切つて各般の更新改革に大いに事績をあげてゐるのである。卽ち撫順縣では事變當初に於ては現在の省政府の指揮による撫順縣自治執行委員會の成立に先立つて、現執行委員長夏宜氏を初めとしわが撫順附屬地に隣接し而して縣下第一の市街をなしてゐる千金寨市內の有志が自ら起つて、事變直後の市街治安維持に當るべく直に人民自治會を組織して活躍し、次いで約三週間後には之を全縣下に及ぼして撫順縣地方維持會に改め、爾來本年一月初旬まで同維持會が縣下の馬匪賊に對する警備一切及び流言蜚語の取締から經濟復舊等に對し多大の努力を拂ひ來つたのであるが、その時局に對する敏速なる善處こそは今日にして考へれば縣下二十三萬の縣民の生命財產のため又その自治政の今日をあらした所以で實に絕大なる功績であつたのである。

▼卽ち隣縣たる本溪縣下には總頭目錦子臣が又鐵嶺縣境には頭目趙亞洲の二大匪賊團が前者は二千後者は八百の配下を擁して未だに縣下を荒し廻り掠奪暴行を恣にして縣民を塗炭の苦に泣かせてゐるが、これに引きかへ撫順縣に於ては云はゞ馬賊團の大集結に先んじて事變後直に前記人民自治會が創られて馬賊の活動或はその集結を阻止し同時にその後に於ける賊團の襲擊に對してもその都度その自警團が出動して之を追拂ひ今日に及んでゐるのである、卽ち以上の如き次第で撫順縣に於ては今更事實上の縣政に就ては別に執行委員會の必要もなかつたやうな次第であるが、省內の統一上本年早々維持會は新たなる撫順縣自治執行委員會に改められ、更に縣公署の設置と同時に瀋の奉天省建設廳第三課長で又わが大阪高工出身の歸々たる青年官吏夏宜氏をその執行委員長に、以下委員の任命を見るに至つて早くもこゝに撫順縣更新の第一步が雄々しくも踏み出されたのである。

歪頭山に匪賊 守備隊出動
警官隊苦戰に陷り

【奉天】十五日午後六時頃安奉線歪頭山東北方一里半の支那部落に三百餘名の匪賊現れ掠奪中なる急報に接した我警察官隊は自警團と協力して直に之が討伐に赴き大交戰を行つたが彈藥缺乏したため討伐困難に陷り救援方を本溪湖に報じた本溪湖守備隊から一中隊それに警官隊四十餘名現場に出動し之を擊退した

根本上等兵

【鳳凰城】去る二月七日紅旗街附近の戰鬪に勇戰奮鬪の後自動車を危險區域外に脫出せしむべく命ぜられ途中三里に亘る間運行妨害物を除去する一方多數匪賊の猛射に應戰し二道河子北方に於て名譽の負傷をなしたる曾我部中隊根本上等兵は二月十四日全治退院し直に守備の重任に服した

退院して再び戰線へ

【鞍山】去る一月四日鞍山西方劉二堡附近に蟠居せる匪賊の大頭目老北風の率ゐる大馬賊討伐の爲め第六大隊の輕機關銃分隊長として出征した山本辰雄上等兵及松下庄右衞門上等兵は既報の如く奮戰苦鬪二時間に亘り殊勳を現し大腿部及肺部に貫通銃創を受け遼陽衞戍病院に於て療養中十五日全治退院したが再び戰線に立ち仇討ちをすべく十七日午前四時發列車に家屯にある第六大隊に向つて出發するさ

加藤氏の身許

【奉天】我軍錦州城攻擊の際偵さして從軍し遂に匪賊のため慘殺された一行中加藤義信氏の遺骨は遺族行方不明のため原籍は鳥取縣さのみで皆目判らず引取人なきため宙に迷つてゐるが鳥取縣人會では目下遺族搜査中で心當りは市場前森島吳服店まで申出られたいさ

鞍山膽鰲堡間道路測量終る

【鞍山】鞍山農商聯合會の請願により軍用道路開設の測量は屢報の如く去る一月二十日頃より數回に亘り實施して本十五日を以て完全に終つたが鞍山より膽鰲堡に通ずる直通道路は十一キロ鞍山より唐馬寨には二十四キロにて途中より劉二堡に通ずる三キロ合計三十八キロの幹線道路の測量を終り目下工事に着手すべく計畫中である

公主嶺

寫眞展盛況

既報本社特派員が各戰線を突破し決死的撮影になる事變寫眞四百數十種の展覽會は十四日午前十時より小學校の大講堂に開催當日は日曜日のこととて各方面よりの多數來觀者に盛況を呈し午後四時閉會した

安東地委會

三月五、六兩日に亘り奉天に於て開催される地方委員會聯合會に提出すべき議案檢討のため十三日午後二時より安東地方事務所會議室に開催された安東地委會は問題が問題だけに各自の提案は多種多樣に亘り結局愼重協議研究するため改めて本月再開し討議するに一決して午後五時散會した

た、支那人のやりかたわひきようですれ、これはわずかなお金ですが去年から小使をのこしてゐたものです今度朝鮮でも飛行機を造るそうですからそれにお送り下さいお願ひ申します（原文の儘）

小學校に寄贈

……びで十二時頃終了した

瓦房店小學校に左記の通り寄贈があつた

△金五圓內山岩三郎氏△金武拾圓川上眞水氏△金五圓奥田一男氏

金州

內外綿組優勝

恒例の金州青年團主催全金州ピンポン大會は十四日午前十時より小學校講堂に於て行はれた出場チームは公學堂、民政署、內外綿、小學校、農事試驗場の五チーム、豫備戰に於て公學堂組は民政署軍に敗退し小學校對民政署は民政署軍の壓倒的勝利を占むる處となり內外綿對小學校軍は接戰を演じ內外綿組の勝利に歸し最後の民政署對內外綿の優勝戰では民政署軍好く戰ひたるも遂に利あらず大接戰の上二點の差を以て內外綿軍は連勝の榮譽を得た、個人優勝戰では民政署の梅崎君と村上君が雌雄を決したが村上君の優勝する處となり本支局寄贈の銀メダルを獲得した時に午後五時

鐵嶺

鐵嶺縣長問題

奉天省新政府は今回鐵嶺縣長さして許桂恒氏を任命して來たが鐵嶺縣政府では現自治會委員長王者賓氏を縣長たらしめんさし許氏の就任を阻止すべく運動してゐるさ

市中雜聞

來る四月新開園の幼稚園入園願書は來る二十日まで受付ける由なるが二十日後の申込みは殆んご豫備さなるにつき期日に遲れぬやう願書を提出されたいさ

目下鐵嶺圖書館で募集中の陣中文庫寄贈圖書雜誌は少年團を始め各機關援助の下に好成績を擧げてゐるが寄贈の篤志家は圖書館又は民會に御通知を乞ふさ

鞍山

時局寫眞展

時局以來滿蒙各地において皇軍の活躍せる實況及び匪賊の實況並に上海陸戰隊の活動ぶり等を本社特派寫眞班がカメラに收めたる四百餘點の時局寫眞展覽會を我鞍山滿日支局主催にて來る十九日午前十時より午後四時まで小學校講堂に於て開催するから一般多數隨意來觀を歡迎する

奉天

陸軍記念日打合

來る十八日午後二時奉天倶樂部に於て市內各機關代表者參集し左記二件につき打合協議會を爲す事さなつた

一、三月十日陸軍記念日祝賀會擧行に關する件

一、臨時招魂祭執行の件

軍隊警察慰安

奉天喜樂會では當地軍隊並に警察慰問のため廿五日午後六時から演藝館に於て長唄さ舞踊の夕を催すここになつた

御下賜の煙草

我帝國各宮家より出動部隊に御下賜になつた御紋章の煙草は鄭家屯より廣瀨一等兵が持參し十五日歸鞍したので十七日六大隊初年兵全部に授與されるさ

警察署員異動

鞍山警察署に十餘年精勤して居た巡查部長北川敬藏氏及大塚三藏氏は今回の移動により北川部長は金州に大塚部長は撫順へ榮轉を命ぜられたので十五日關係各方面を歷訪し挨拶した、鞍山署には旅順より宮本五郎巡查部長が十七日來鞍着任の筈である

寺尾署長着任

新任警察署長寺尾壯吾氏は十四日午前十一時廿五分驛頭官民多數の出迎へを受けて家族同伴着任したが直に城內本署に至り高瀨前署長より事務の引繼を受け午後眞田高等主任案內にて各方面を歷訪新任の挨拶を述ぶる處あつた

新舊署長送迎

全居住民に惜まれながら退任した高瀨前警察署長及新任の寺尾署長の歡送迎會は十五日を繰上げ十四日午後五時より小學校講堂に於て催されたが出席者百餘名非常な盛會であつた

安東

守田氏の經過

胃癌の手術後熊本市に於て療養中の守田福松氏の經過は一時小康を保つてゐたが近來再び病勢進み睡眠不足發熱高く食慾なく流動物漸く攝取し衰弱甚だしき旨當地に入電あつた

可憐な愛國心

愛國機「朝鮮號」建造の聲は滿洲事變の推移さ相まつて國民の愛國熱は益々高潮し滔滔さして全半島に漲り渡らんさし老若男女を問はず我も我もさ赤誠は吐露されつゝあるが時局の風雲は今や如何ごころに近く祖國愛の流露を見北平朔州小學校四年生山口正夫君は去日金二圓を左の手紙と共に送つた「小さき魂よ」だが小國民さしての祖國愛を如實に物語つてゐるものだらう

おぢさんたちおかはりはありませんか、この間龍山の騎兵のおぢさんが來てとまつて行きましたが、色々戰爭のお話を伺ひまし

赴連代表歸鞍

大連に於て開催された全滿公共機關聯合會に出席した鞍輪理事阪元藤三郎氏加藤實業協會長及地方委員代表水津利輔、池尻牛太郞の兩氏は十七日朝歸鞍の筈である

郵便局技術試驗

鞍山郵便局では十五日午後二時より局に於て奈良書記により特種技術檢定試驗を行つたが受檢者は六名にて午後四時終つたが其の成績は來月上旬發表の筈である

瓦房店

雪中の運動會

十二日夜半より降り積つた雪は一面の銀世界さなり特に滿洲に珍らしい暖かい日なので學校では平素戶外生活獎勵の關係もあり午前十時頃から全校雪中運動會を催した各學生の指揮の下に雪合戰、ダルマ作り、綱引競爭、城攻め等の勇壯なる遊が行はれたが全く內地のような天氣であつたので一同大喜……

高瀨氏離金

退任を惜まれた前警察署長高瀨哲治氏は家族同伴十五日午前十一時三十分の列車にて驛頭多數の見送人に名殘を惜まれつゝ離金した

邵氏夫人逝去

現大連市會議員大連西崗子公議會長にして中國實業界の重鎭である在金州の邵愼亭氏夫人邵氏は去月三十一日金州の自宅に於て永眠した、葬儀は來る二十四日午前十時より自宅に於て二千名を超ゆる州內外の日支人紳士紳商參列の上盛大に行はるゝさ

河野氏離金

今回警部補に昇進公主嶺勤務を命ぜられた河野武雄氏は十三日午後十時二十分の急行にて多數見送り裡に赴任した

旅順

青訓生の活躍

青年訓練所にては新興氣運に連れ益々精神的行施を起す事さなり滿……

蒙を背景さする標語、ポスターを募集するがその第一歩さして二十五日大連常盤小學校、二十六日大廣場小學校、二十七日沙河口小學校、二十八日旅順小學校に於て關東軍嘉悅竹崎少佐、難波關東廳教育主事、外池、鈴木、高木、中川の各主事の講演活動寫眞等を行ふ事さなつた

警察官異動

旅順民政署會計主任鈴木義雄氏は今回警部に任官警察官練習所勤務を命ぜら

法院便り

十五日旅順覆審部にては公正證書原本不實記載行使未遂、私文書僞造森本仲七に對し事實審理を遂げ續行さなり次回未定▲銃砲火藥取締規則違犯吉本宗太郞に對しては續行次回十七日▲原判決にて死刑の宣告を受けた殺人强盜教唆及び殺人未遂金贊玉は原判決通り死刑に共犯者金小島、李明秀事金景瑞に對し同樣懲役十年の判決があつたが兩名共オイ／＼聲を立て泣いてゐた

第二の反抗 (151)

三宅やす子　阿部金剛畫

變事（二）

數衞が遭難したのは今曉の出來事らしく、深夜の歸りを待ち受けて居た何者かの仕業だらうといふ見込だつた。

傷は鋭利な刄物で、急所を刺して卽死だから、よほご腕のしつかりした男、若い男だらうさいふ。

遺留品もなく、證據の品が何一つないので警察でも騒ぐばかりで手のつけやうもない。

遭難者が大地主の若主人だから騒ぎは非常だ。

警察は御叮嚀に、寮一の身許調べまでやつた。

其騒ぎの間に橋本家の大廣間には、白木の棺が安置され、香煙の中に、弔客が殺到した。

らつしやい。身體にさはるから」

そつさ、寮一はかげで云つた。

「ちつさもねむくないんで」

「氣が張つてゐるからだけご――只の身體ぢやないから、それや無理だ」

佐枝子は眼を拭いた。

生れ出る子供、父の顏も知らずに、此世に送り出されて來る子供

「嘆くさすぐに身體にさはるからね。何も考へないで――」

「だからかうして起きてますわ」

「起きて居ちや、無理だつていふのに」

「――獨りで居たら、さても――やりきれなくなつて――皆さんの中に一緒に」

「あそこへ行けば、又禮式ばつた挨拶ばかりぢやありませんか。ほんさに少し寢むさいゝんだのになあ」

太吉は、床に寢たきり、起き上らうさもしないので、佐枝子が、主な親戚たちに助けられて、出來る限りの取りしきりをする。

「女子さんが、それや無理です。奥さんは、あつちで休息してなさらんさ」

さう云つて、ねぎらつて吳れる親戚もあつた。

寮一は、此突發の出來事のために、さうく歸京は延ばして、其晚通夜の席に列なつた。

「これはこれは、奥さんのお從兄さんでられますか。お初めて、お目に掛ります」

紋付の羽織袴で、臘爪に跪對面の挨拶をする親類縁者もある。

「佐枝子さん。少しあなたは寢て……

「…………」

人々は同情してみんな集つて來る。だが其同情は、殺されたさいふ事へのほんの少しの同情だ。義理で來て居る親戚のほかには、內心可い氣味だ位の弔客も澤山あるに違ひない。

さ佐枝子は思ふさなほ寂しかつた。

其親戚たちも――田舍によくある相續人を失つた豪家をめぐつての、爪のさぎあひだ。

佐枝子は、自分の置かれた立場を、はつきり考へなければならない。

滿日推奬 大連著名醫院案内 (イロハ順)

産婦人科
岩男醫院
岩男診察室 保科診察室
大連市三河町十八番地
電話六四六六番

性病(梅毒、淋疾 軟性下疳) 皮膚病
泌尿器病、生殖器障碍
井上醫院
大連市浪速町一丁目
電話五二六〇番

小兒科專門
池田醫院
池田嘉一郎
大連市西廣場西(入電車通)
電話六三六五番

西田内科醫院
大連市若狹町三十五番地
電話七五七五番

外科、性病、痔疾 入院隨意
仁壽堂醫院
大連市岩代町十番地
電話八五九九番

外科
堀江醫院
大連市吉野町七十一番地
電話三三六七番

腎臓、膀胱、尿道、皮膚病
淋病、梅毒、婦人泌尿器病
尾形醫院
醫學博士 尾形一郎
大連市若狹町三(西通入)
電話七七七六番

外科專門
大森醫院
大連市監部通二十三番地
電話六二二〇番

小兒科專門
金子醫院
醫學博士 金子甚藏
大連西通(西廣場常盤橋中間)
電話七六六一番

外科
唐澤醫院
大連市山縣通七十二番地
電話八二〇六番

内科、外科、性病科 入院應需
田邊醫院
大連市磐城町三九(日蔭町通)
電話八七九五番

痔專門
痔 いぼぢ、あなぢ、きれぢ だつこ、かゆぢ、其他一切
内田醫院
大連市西公園町三番地
電話五六五八番

齒科
久保田醫院
大連市大山通四十八番地
電話五〇五五番

内科、外科、性病
X光線科、痔疾一切
ドクトル、ミヂチーネ
近藤寛次郎
大連市三河町四番地
電話五四九六番

内科、小兒科、婦人科
荒井醫院
女醫 荒井阿佐子
大連市敷島町五番地
電話六〇六六番

内科專門、X光線科
醫學博士
佐藤久三郎
大連市三河町二(西廣場入)
電話八二一五番

耳鼻、咽喉科
澤田醫院
大連市西通三五(西廣場)
電話五四一〇番

内科專門
櫻井醫院
大連市愛宕町(天金前)
電話七〇〇〇番

内科、小兒科
入院室閑靜、X光線完備
醫學博士
澁谷創榮
大連西公園町(春日小學校前)
電話六五六五番

内科專門
志摩醫院
大連市駿河町(滿銀横)
電話七八六九番

軍部徵發自動車の貸上料を誤魔化す
五圓宛頭をはねてゐた事判明
不正仲介者拘引さる

大連憲兵分隊では十四日午後九時ごろ市内純後町二四番地保祥公司經營者保田元三郎(四三)を奉天より歸來を待つて拘引し同夜は留置、十五日早朝から取調べを開始し一方市内のトラック業者數名を參考人として召喚取調べてゐるが、事件の内容は今次の日支事變で軍部が大連市内のトラックを徵發せるに際し軍屬たる保田は軍部と民間トラック業者の中間に立ち貸上料の頭をはねてゐたといふ不正行爲が發覺したもので、時節柄相當の注目を惹いてゐる、卽ち今回徵發に對して保田個人が軍部より請負ひ貸上料は同人の手から各營業者へ支拂ふ制度となつてゐたところ軍部から支拂ふ貸上料は二噸積以上のトラック一臺につき一日廿二圓、二噸積未滿のものは廿圓であつた、然るに保田の手から營業者側に支拂つた料金は廿臺足らずの二噸半積以上のトラックに對して軍部の支拂より三圓多く廿五圓支拂つてゐるが、二噸積以下の百餘臺に對しては十五圓支拂ひ、五圓の頭をはねてゐたものであるらしい、卽ち百臺のトラックから五圓宛の頭をはねると一日五百圓となり、使用期間中の額を見積れば相當多額に達するものと見られ、被害者たる營業者側では直に組合の問題として善後策を協議中、なほ保田は軍屬である關係から犯罪成立の曉は軍法會議に廻される模樣である

けしからぬ
自動車組合某幹部談

右に就き大連貨物自動車營業組合の某幹部は語る

この問題は本月上旬、保田個人の請負制度であることはいろいろ不便があるので爾今組合の手に移して貰ふべく軍司令部に歎願に出たところ、端しなくも軍部の支拂額と保田から我々營業者が受け取る貸上料とに開きのあることが判明、驚いて眞相調査に取掛つた次第です、果して傳へられる不正行爲があるとすれば、國家非常時に際し怪しからぬことゝ思つてゐる

日滿連絡放送

奉天より放送する日滿連絡ラヂオ放送プログラムは左の通りである【奉天電話】

十六日「錦州の状況に就いて」關東軍第○師團參謀長　森大佐
十七日「滿洲の邦人」奉天聯合町内會長上田統
十八日「匪賊に就いて」關東軍司令部附臼田少佐
十九日「空の滿洲」大朝酒井飛行士
二十日「元宵祭」遼寧通信社長都甲文雄
二十一日　支那音樂

滿洲傷病兵に慰問使御差遣
阿南侍從武官が來連

【東京十六日發】畏き邊では奉天、撫順、鄭家屯、湯崗子各地衛戍病院に收容中の滿洲派遣軍傷病兵六百名を御慰問のため侍從武官阿南步兵大佐を御差遣の旨仰出された、大佐は聖旨及恩賜の慰問品御紋章附煙草を奉じて二十六日出發渡滿することゝなつた

少年團の健兒動員

日本少年團東京支部では十四日午前十時「健兒動員」を行ひ千三百名が信濃町驛に集合して三島理事長指揮のもとに明治神宮さして行進し神前で天皇陛下の萬歳上海派遣軍の戰勝を三唱した【寫眞は少年團の明治神宮參拜】

避難鮮人の救濟協議
穗積課長來滿

在滿避難鮮人の状態等詳細に亘つて觀察し一日歸任した穗積朝鮮外事課長は再度渡滿の途中十五日午前十時五十分來安、池田朝鮮警務局長は十五日午後四時三十五分奉天より來安、又朝鮮軍部某要人は新義州より自動車にて來安、茲に朝鮮要路の三者は十五日夕刻安東ホテルに落合ひ之に安東米澤領事加はつて在滿鮮人問題に關し重要な協議が遂げられた模樣であるが小憩中穗積課長を訪へば語る

過般滿洲方面を詳細に亘つて視察したが、一般的に概して平穩だつた今回歸任したのは實は避難同胞の具體的救濟を打合せる爲だつたが意見も略一致を見再び出かけて來たが勿論御察しの通りの用務だ避難民救濟在滿鮮人等に付ては當然本府が中心となつてやらればならぬが自分としては避難民を元通りに納めたい世話してくれる者が欲しい只それだけだが何と云つても匪賊等の横行を見る今日では本問題は六ケ敷い【安東電話】

來朝したバーセルメス夫妻
寫眞は帝國ホテルで女優陣營に取圍まれたバ夫妻

滿蒙視察團一昨夜東京出發
期待されるその收穫

【東京特電十五日發】日本商工會議所主催、本社後援の滿蒙視察團十四名は既報の如く十五日午後九時四十五分東京驛發急行にて多數の見送りを受け出發した、地方の議員は途中から參加し下關に勢揃ひするが一行の團長東京議員の大塚榮吉氏は出發に先立つて語る

滿洲軍へ昨年十二月日本商工會議所から送り代表者四名を選び慰問致しましたところその時軍部から吾々は日本の生命線たる滿蒙に日本軍の權益を擁護すべく働いたが第二段の產業關係が重大であるから滿蒙視察をして產業方面の案を樹てゝくれないかといふ話があり、代表の歸京後一月十七日の常任委員會で吾々の使命を果すべく產業視察團の派遣に就いて決定しました、出來ればもつと多數派遣したいのですがホテルその他の關係で二十人以上困難だし今回十三名が第一回の視察を行ふことになつた、吾々日本國民の中產商工家の立場において視察する筈でその結果により更に專門家を送り第二、第三の視察團を派遣したいと思つてゐる、視察の終つた三月三日頃大連で滿蒙委員會を開くつもりだが、それには内地の六大會議事務所の委員、在滿商工會議所員及び吾々が出席することになつてをります、今度の旅行中は何かと御世話になることゝ存じます、御社を始め在滿有志の御世話になることゝ存じます、貴紙を通じてよろしく傳へて下さい

不逞鮮人團漸次歸順

滿洲奥地における鮮人民族主義團體の國民府並びにその他の團體は今や世界の大勢と滿洲の時局とを理解し漸次歸順の意を表し當局に連絡を執りつゝある、當局でもその意を諒としてゐるが一部體面論者の反對あつて議論纏まらず時日を經過せるうち最近李松江、張世湧、李友山外十七名は領事館並びに支那官憲のため逮捕された【奉天電話】

負傷を忘れて戰線に立つ
勇猛果敢な廣畑中尉

【上海十六日發】土山海軍中將の息廣畑中尉は二月三日敵陣に突擊した際左腕腕下に貫通銃創を受け陸戰隊病室に收容中の所二三日前植松指揮官より今少し休養せよとの命ありしもジツトして戰時病院に居たゝまらず勇敢にも第一線に立ち盛んに活躍中である、この勇猛にして意氣旺なる犧牲的精神は誠に帝國海軍の龜鑑とするに足るものである

動亂渦中から
上海にて　加藤保敏特派員(三)

無殘な日本人墓地
□□□□ テロ化した支那人避難民と當てにならぬ工部局の警戒 □□□□

曾て豪華を誇つた六三花園も戰火のいけにえとして悲慘な燒ッ面を曝してゐる、あの悠暢に羽ばたいてゐた鶴も避難支那人に食べられてしまつた、金魚が一匹も居ないのも燒かれて食べられてしまつたのだ、正に餓鬼地獄であり戰線地獄だ、無學で教育の無い避難民の群は全くテロ化してしまつてゐる

凄い、興奮し切つた彼等支那人は何をするか判らない、日本人墓地が無殘にも踏み荒され日本神社に對する暴戾な侮辱振りは口や筆では表せない、默つて話を聞いてゐるとくやし淚が流れる

×　×

日本人の一人歩きは危險だ、連日の樣に頸を刎られたとか半死半生に陷つたとか云ふ犧牲者が激増して行く、あの雜沓と國際的ストリートとして異色のあつたバンド筋からブロードウエーも滅多に步けない、たとへ自動車で通るにしても一寸ストップすると怨恨に充ちた兇暴なヤングチャイナの鋭い眼なざしが投られる「暴行す樣子」が見えまた支那軍は閘北四明公所前に日本人らしき者の晒首二個を出し、その横に日本便衣隊と記してゐた」これは在滬邦人の如何に危險であるかを如實に物語るもので支那人の絶えざる暴行と晝夜間斷ない砲銃彈のブルルルーンと云ふ不氣味な空氣の動き、これが永く續けば日本人はすべて神經衰弱になつてしまふ

×　×

ある消息通はよしんば今度の事件が日本側に有利に解決され邦人の安全保障の意味で中立地帶が出來たとしても事變前の日本が築きあげた地盤を盛返すことは難しい、殊に個人商店や支那人相手のあらゆる機關は復舊することは出來ないだらう、こう悲觀說を述べてゐる

×　×

我陸戰隊は一時虹口一帶の日本人居住區域を警備してゐたが工部局警察が斷じて日本の方々に迷惑はかけないとの理由で八日邊りから工部局警察が警戒に當つてゐる十名許りの支那人巡警がゾロゾロ英人巡査に連れられて日向ボッコをし乍ら巡回してゐるのだ、日本の爆擊機がラララとプロペラの音高く飛交ひ爆擊を開始すると一樣にポカンと口を開けて見てゐる、心細い事限りない、從つて敏捷な便衣隊は工部局の目を盗んで日本人街潛入を企てる「斷じて迷惑をかけない」と云つた口の下からその日すぐ崑山路で通行中の水兵が狙擊された、かくて「日本人は日本人の手で」それでない限り在滬邦人の生命は確保されない、かくて同胞は生命がけであぶないその日その日を送つてゐるのだ

將校婦人會が銃後の活躍
軍裝備充實費を募る

【東京十六日發】國防のため戰ふ夫を少しでも扶けたいと陸海軍將校婦人會では軍裝備の充實費として國防獻金募集をなす事となり十五日全國に檄を飛ばして一齊に活動を始めた

婦人會の會長は黑木伯爵世堂モモ子刀自で副會長は奈良大將夫人、顧問は東鄉元帥夫人、山内大將夫人である獻金は一口三十錢とし五月末迄牛込區若松町十一番地の陸海軍將校婦人會本部で受付けると

熙長官から弔慰金
故清水少佐に

【ハルビン特電十六日發】吉林、反吉林兩軍の戰鬪偵察飛行中反吉林軍に射擊され不時着、虐殺された清水少佐への弔慰金として十六日吉林長官熙洽氏から一萬元を在

新立屯の匪賊討伐

哈飛行○○隊に送つて來たので軍では直に送附の手續をとつた

十三日步兵第○○聯隊の一中隊機關銃一小隊及び砲一門奉山線の東方地區の討匪に向ひ高山子驛東方約八キロ新立屯附近において匪賊五名を射殺し約五十名の武裝解除を行ひ小銃二十挺、彈丸若干を鹵獲した【奉天電話】

日蒙親善要望
喇嘛七寺代表

十四日奉天にある喇嘛寺七寺の代表汪喜は軍司令部に出頭し内蒙王族、旗族及び官吏の優遇、減税並に蒙古各王侯の奉天駐在義務等六項よりなる日蒙親善實行法案を提

耐寒デー見學

朝日小學校では極寒の滿洲曠野にある勇士を慮つて毎月一回耐寒デーを設けてゐるが十六日その耐寒デーに當るため午前中は出征中の勇士達の情況を同講堂に於て實寫し勇士たちが如何に勇ましく我々のために奮ひ立つて居り且難儀してゐるかを知り感激したが、午後は一時より埠頭にある重砲隊の大砲、タンクなどの操縱法などを見學した

江木翼氏輕快

【東京十六日發】元鐵相江木翼氏は去る九日急激な嘔吐と下痢を催し帝大稻田博士その他の診察を受け一時重態說をさへ傳へられたがその後經過極めて順調で今尚赤坂表町の自邸に靜養中であるが重態といふ程の事はなく随つて傳へられた如く入院再手術等の必要もなく日に日に輕快に赴いてゐると

夜間飛空を實現し大連東京一日聯絡
遞信省航空局の計畫

【東京十五日發】遞信省航空局では此の程我國商業航空の眞の使命を完成の腹案を決定したので愈々實現に努力する事になつた、此の案の主眼とする處は現存航空路における夜間航空の實施でこれがためには各飛行場及び航空路の夜間照明設備を完成し東京大連間一日航程の實現を期せんとするものだがこれに伴ひ特に福岡に陸上飛行場を新設する事及び樺太から臺灣へかけて本邦縱斷幹線航空路の開設等何れも我航空界に新紀元を劃するものも計畫されてゐる

果然人氣を集めた滿洲號獻金獨唱會
滿員にならぬ内に前賣會券を
けふ宮川美子孃來連

若く美しき歌姫として我樂壇の人氣を一身に集めたソプラノ名歌手宮川美子孃を迎へる本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援の滿洲號獻金獨唱會はいよいよ今夜七時から協和會館に於て第一夜を開催するが、會費は一般二圓、社員倶樂部員及び本紙讀者は一圓五十錢で、十六日朝から社員倶樂部事務所にて第一夜の會券前賣と座席券引換を開始したが、忽ちファンが殺到し素晴らしい前人氣を煽つてゐる、本日も午前九時から會券を前賣するから滿員にならぬうちに、なるべく早く前賣券を利用して座席券と引換られたい、なほ宮川美子孃は本日入港の香港丸で伴奏者の嘉納房子孃を伴ひ來連する

實業野球團史

大連實業團監督宮崎廉一氏並に主將安藤忍氏はかねて大連實業野球團二十年史を編纂中であつたがシーズン初めたる四月に出版廣く好球家にわかつことゝなつた、同年史は大連實業團創立時代より現代に至るまでの記錄及び挿話を集め同時に最新野球規則並に野球用語を記載せるものである、なほ前記兩氏並に滿日運動部立上の三箇所に於て豫約募集することとなつた

滿洲事變寫眞全集

昭和六年九月十八日に勃發した滿洲事變は既に五個月に垂んとしてゐる、その間皇軍は遼西に北滿に酷寒と兵匪討伐に惱みつゝも皇軍の威武を宣揚した、この活動を戰地特派員として寫眞班は幾多の困苦を冒してカメラに收め速報に努めたが朝日新聞社は今回アサヒグラフ臨時増刊としてこの間の貴い寫眞一纏めにして出した、寫眞の外には「滿洲事變」と題して陸軍少將河野恒吉氏の事變發端よりその後の經過を叙したものと「滿洲事變日誌」を掲載して一層理解に便ならしめてゐる定價八十錢、發行所東京市麴町區有樂町二丁目東京朝日新聞社

安樂椅子

十三日のこと、市内山縣通り大阪商船支店長室のテーブルの上にあつた黑の折鞄が煙の如く消えて失くなつてゐるのを午後五時ごろになつて氣付き大騷ぎとなつた

……◇……

この鞄は今度商船奉天駐在員として赴任する村井弘吉(四〇)氏のもので鞄の中には森島奉天總領事を首め正金、鮮銀、三井、三菱の各支店長及び軍部關係の歷々に宛た紹介狀十五、六通入れてありこの紹介狀を握り廻して惡いことをされては、在奉知名士に迷惑を及ぼすといふので早速紹介先にこの旨を通知するやら、大連署へ屆るやら大騷ぎの騷句、さて黑鞄の犯人は誰だといふ詮議になつた

……◇……

詮議の結果、結局當日午後二時ごろ元商船の仲仕請負をしてゐた佐藤某——假名——が支店長に面會、奉天行の旅費を强請したところ支店長は五月蠅と思ひ六圓投げ出して支店長室から逃げ出した、そのあとで佐藤某が大金の入つてゐさうな黑鞄がテーブルの上にあるを見て「しめたッ」と心中で打ち喜び、人氣のないのを幸ひ、ゆうゆう抱て出たものと判明し目下大連署で犯人嚴探中

第四十五期決算公告
貸借對照表(昭和六年十二月三十一日現在)

資産	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
手形貸	[illegible]
證書貸	[illegible]
當座貸越	[illegible]
爲替當座貸	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
コールローン	[illegible]
買爲替	[illegible]
利付爲替手形	[illegible]
預ケ金	[illegible]
他店貸	[illegible]
別途貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
有價證券	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
新築費	[illegible]
地金銀	[illegible]
外國貨幣	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
銀行券	[illegible]
仕拂手形	[illegible]
預金	[illegible]
政府貸下金	[illegible]
借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
コールマネー	[illegible]
賣爲替	[illegible]
他店借	[illegible]
別途見返	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂送金爲替	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
借入有價證券	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

此處分計算左ノ如シ

項目	金額
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
損失補塡準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
舊株配當金(年四分)	[illegible]
新株配當金(年四分)(政府持株壹萬五千株ヲ除ク)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也
昭和七年二月
朝鮮銀行　總裁　加藤敬三郎

曙の鐘 (199)

倉田潮
河野想多畫

水の底（二）

死は數秒の前に迫つて來た。

水の出口をふさいだ着物の栓を手でおさへてゐられぬほど、水かさが增して來た。手をはなして立ち上られれば、顔も頭も水にもぐつて息が出來なくなつてしまふ。

つひによもぎは手をはなして立ち上つた。今け栓をさゝへてゐるのは、兩足ばかりだつた。しかも水の物を浮かす力で體がふわ〳〵と輕くなつて、少しも足に力が這入らない。水はゆるんで來た栓の間を走せぬけて、凄じい勢ひで穴倉に這入つて來る。つひによもぎの腿まで水があがつて來た。腰が水についた。

狂氣して救ひを呼びながら、よもぎは其の水が刻々に增して行くのを、刄を肉にあてられるやうに感じてゐた。

水は容赦なく增して來る。腰を浸して、腹から胸に氣味惡く這ひのぼつて來る。よもぎは咽喉も破れよと救ひを呼び續けた。反響は全くない。水はついに腋の下に達した。乳についた。肩から腰へ皮膚をぞく〳〵と顫はせながら這ひのぼつて來る。同時に足に入れてゐた力がぬけて、栓は全くはづれてしまつた。水はこゝをぎりして喜ぶやうに穴倉の中に押しよせて來る。

上の勝手の何處にか水槽か水道口があつてそれから穴倉の床下に導管が通じてゐるのだ。何んなに床からもれる水を防いでも、上の水槽から水を流しこむのをやめれば、穴倉は遲かれ早かれ水びたしになるのは解りきつてゐたのだ。

よもぎは無益と知りながらまだ救ひを叫び續けた。と、急に水の浮ぶやうな力で體が上に浮びあがつた。

「誰か來て」

さう叫んで水の上をバチャ〳〵と泳ぎながら、水かさの增すと共に上へ上へと浮き上げられて行つた。

ハッと思つた。穴の上にのぼれる。上にもし重い蓋がしてなければ、一番上にのぼりつめて、穴倉の外に出られるかもしれない。救はれるかも知れない。

救ひを叫ぶのをやめた。泳ぐのに音を立てないやうにした。

時々頭の上に手を延して見る。蓋は手にふれなかつた。穴倉は存外深い。水かさが荒まじい勢ひで增すと共に、體がずん〳〵上にのぼつて行くのに、容易に天井に達しない。まだ蓋が手にふれない。

まだ……まだ……救はれる……救はれる。

ガッと頭が上につかつた。蓋だ。蓋があつたのだ――運命の蓋が……あゝ、萬事休す。死だ、死だ。

水は蓋につかつたよもぎの肩をひたし、頸をはひのぼつて來た。息が咽喉から顎へ、口へ、あゝ、息が……

よもぎは生ようとあせる盲目の力で、蓋すれ〳〵に口だけを上にむけた。が、それは十秒と死を延ばすことが出來なかつた。水はジリ〳〵と皮膚をはつて、つひに蓋についてしまつた。

よもぎは最後の全力をふるつて蓋を上に押しあげた。カタと蓋が搖いだ。しめた。息苦さの中にも救ひの光を認めて、こん身の力で蓋をギユッと……上に押したが、今度はカタとも云はない。三度目には壁を蹴つてはね上つた。ばんじやくにあたるやうに、蓋は小ゆるぎもしない。あの山姥の面が上から何か重いものをのせたのだ。

息が苦い、苦みの中に憎惡、恨み怒りが狂ひ廻る。苦い、苦い。

水の中を悶え狂ひながら、よもぎは次第に底へ底へと沈み出した。水の壓力で體がしめつけられるやうに覺える中に、息苦さが火と燃え出した。火が次第に大きく、大きく、つひに體ぢうが火になつてもえるやうに感じた。よもぎは餘りの苦みに水の底で己の舌をかみ切らうとした。すると、急に樂になつて來た。體をもやす火が消えかけたのだ、消えて、消えて、次第々々に樂になつて行く。遂に火と共に彼女の生命も消えて、安らかに水底にあほむけに横はつた。

けふの放送

東京 JOAK

十七日自午後六後六時卅分

▲中部支那事情特別講「長江の航運に就て」日清汽船株式會社々長男爵深尾隆太郎▲富本節「岩崎檜八」淨瑠璃富本豐前、同豐喜代、三味線同都路、同豐常▲音曲「吹寄せ」富士松ざん蝶▲ラヂオレビユウ「ビルデイングの斷層」長谷川幸造作（大阪より）「十二景」元安豐吉田豐作、瀨川龍三郎、笹川敬一その他

大連 JQAK

十七日自午後六時五十分

▲ニュース

▲英語講座「テキスト」第四十一課（テキスト御入用のお方へは差上げます）大連神明高等女學校山田長三郎

▲マンドリン獨奏（一）ファウストグーノー作、（二）トラビアタヴエルデイー作、伊藤十五郎、ギター伴奏濱浦良一

▲浪花節「山鹿甚五左衛門」吉川晴雲

▲ピアノ獨奏（一）カンパネラ（リスト作）（二）練習曲（ショパン作品第十番）（三）同（ショパン作品第二十五番）ラ、ラフツクス孃

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

▲ニユース

▲中國劇「問樵鬧府」譚派老生、東山客、遼東倶樂部々員

第卅九回 滿日勝繼碁戰

（湯淺氏二回勝三回目）先二三子番　湯淺唯二氏　初段　井上太市氏

—【6】—

●六四（五七の處粘ぐ）

○一〇一ロ八　●一〇二ヘ六　○一〇三ホ七　●一〇四ニ八

○一〇五ホ六　●一〇六ニ九　○一〇七ニ十　●一〇八ハ八

○一〇九ロ九　●一一〇ヘ七　○一一一ホ八　●一一二ホ九

○一一三ヘ八　●一一四ト十　○一一五ニ十一　●一一六ト九

○一一七ヘ九　●一一八ホ十　○一一九ホ十二　●一二〇ホ十一

▲清水三段講評　黒百二白百三は互に輕率なる見違であらう、黒百二は百三に打たればならぬ處又白百三は直に百四に斷れて四子の[illegible]取る處である

滿洲日報

我軍愈よ今明日中に十九路軍に最後通牒
撤退距離は多分廿キロ

（東京十六日發）植田〇團は今夕又は明朝十九路軍長蔡廷楷に對し最後通牒の形式を以て同軍の撤退を要求する筈で右要求は一定時間內に一定地域に撤退を要求するもので十九路軍が應ぜざる時は斷乎として實力發動を爲す筈、回答期間は十二時間又は二十四時間で、撤退距離は多分二十キロとなる模樣である

けさ吳市長に通牒

【上海十六日發】我軍の陣容は昨日の後續部隊到着を以て完了したが、我軍の最後的通牒は二十哩後退を要求たる前提とし、先づ總領事を通じ今朝吳鐵城市長に警告的通牒を發し、支那軍が現在の如く敵對行動を續ける以上我軍は積極的に之を膺懲する事を通告した、尙我軍の行動開始はその準備完了を待つため玆數日を要する模樣である

支那は大規模の戰備
徐外交部長記者團に聲明

【南京十六日發】外交次長徐謨は昨夜記者團に對し左の聲明をなした

上海における三國公使の停戰調停徒勞に歸し、日本は更に軍事行動を起し支那領土を侵略せんとしてゐるので支那は大規模の戰備を整へ日本を擊退する方針に決定二、三日中に平和的解決なくば大衝突あるべし

敵二箇師江灣に集結
蔣直系警衞師も上海出動

【上海十五日發】我軍の偵察によれば敵は吳淞より南方一帶に堅固な陣地を構築し第一線として江灣鎭前面の江灣競馬場には第六、十一師の主力軍が集結してゐる

【上海十五日發】南京來電によると蔣介石直系の警衞師は野砲その他戰時編成で第十九路軍に參加のため上海に向け今夜々行で出發した

奮戰する我陸戰隊

（鮫島陸戰隊〇〇長の前線視察×印）

師團長會議

【東京十六日發】荒木陸相は十六日午後一時三十分宮中に參內し陛下に拜謁仰つけられ三月一日から五日迄師團長會議を東京に召集する件につき奏上御裁可を仰ぎ退下した

【東京十六日發】久原幹事長は十五日午後五時半陸相官邸に荒木陸相を訪ひ種々要談して同六時辭去した

五大使に我態度說明
支那側の虛報は早晚暴露せん
五國大使と會見後　芳澤外相聲明

【東京十六日發】五國大使と會見後芳澤外相は談話の形式で左の如く聲明した

今日英、米、佛、獨、伊五ヶ國大使の來訪を求め我方の立場につき詳細に說明するところありたり、蓋し〇〇〇團上海到着の上は、陸戰隊及び〇軍先發隊を併せ可成り大部隊となるべく而してその前面には**第十九路軍が依然として我方に對する脅威を繼續して居る**次第なるため、此際掩て日支兩軍の關係につき停戰若しくは中立地帶設置等の提議を取次ぎ來れる前記五ヶ國大使に對して帝國政府の態度を說明するの時宜に適せるを認めたるためである、右については南支方面の情況及び支那軍隊の內容等につき說明をなすの適當なるを認めこの點についても詳細に說明を加へて置いたのである、我方の最も遺憾とする所は前記**第十九路軍の將卒が種々宣傳的虛報を傳へ又は宣傳に迷はされつゝあるやの聞込みもある點なり**、いづれ時日の經過と共にこれ等の宣傳が虛報なるは證明され得べき事になるに相違なしと信ずる

大角海相は十五日午後外務省に英、米、佛、獨、伊の五大使の來訪を求め、陸軍部隊の派遣は列國共同防備に基く當然の處置である、支那側が依然撤退せずば日本軍は自衞上已むなく武力に訴へる旨口頭で詳細說明諒解を求めた

我陸戰隊の戰死者
總數八十名

【上海十五日發】陸戰隊の本日までの戰死者總數は八十名重輕傷者四百五十名で十四日は戰死者一名重傷一名輕傷一名、十五日は今迄の處戰死一名輕傷一名である

聯盟總會と各國態度
支那の自發的召集を希望

【ジュネーヴ十五日發】聯盟部內では日支紛爭問題を理事會より總會に移すか又は諒解により同時に併行的に取扱ふべきかに關する法律問題につき寄々私的協議をしてゐるが意見の一致を見ず十六日近くには纏まるべく同日理事會は秘密會議を開き正式の決定をなすが理事會としては支那單獨の發意により總會召集をなさしめ理事會として乘出すことを依然欲してゐないもの」如し

【ジュネーヴ十五日發】當地では支那側の宣傳で總會は來週早々開かれるだらうと信ぜられてゐるがこれは現地の模樣如何によるものである目下の處主要國の態度は案外冷靜で未だ何れとも確定しない

支那軍不撤退の場合
我軍は疾風迅雷的に增兵

【東京十六日發】わが陸軍部隊の出動を見るに至っても十九路軍は毫も防禦の手を緩めざるのみか却て益々執拗なる攻戰を繼續し、而も中央軍迄續々戰線に參加して日本軍擊滅の大作戰を企圖しつゝあり、蔣介石亦竊に南京に入って嚴しく積極的活動をなさんとしてゐる、殊に上海附近は縱橫の水溝地域に圍繞され居るため現在の兵力のみを以て完全且つ速かに所期の目的を達成し得る事を豫定し難き狀況に在るに鑑み荒木陸相は十五日午後六時官邸に芳澤外相を訪問し愼重協議の結果必要の事態に至らば時機を失せず增兵を斷行すべき事に意見の一致を見た、卽ちこゝ二三日の狀勢を監視しわが陸軍の十九路軍長蔡廷楷に對する最後通牒的要求に支那側が應ぜざる場合は租界保全の目的のため疾風迅雷的に增兵を敢行し一擧に禍根を掃蕩する方針に決した、而して增兵斷行の場合幾何を出動せしむかについては一に狀勢の進展如何によるのであるが、專門當局では〇個師團程度は出動せしむべき決意の下に豫じめ着々準備を進める一方之に關聯して發生すべく豫想される外交上の諸問題に關し外交當局と愼重なる連絡を爲しつゝあり

我當局協議

【東京十六日發】芳澤外相は十五日午後三時官邸日本間において犬養首相と會見し上海事件を中心とする英米佛各關係國並に聯盟理事會の空氣等につき報告旁々種々協議して辭去した

【東京十六日發】近衞文麿公は十五日午後一時半より荒木陸相を官邸に訪問上海事件に關する陸軍の態度並に今後の方策等につき聽取同三時過ぎ辭去した

閘北方面我軍移動
彼我積極的行動の前兆

【上海特電十六日發】本朝來〇〇〇隊の一部は閘北戰線の右翼から陸戰隊本部附近にかけ前線の陸戰隊と交代し守備につく行動を開始したが彼我積極的行動の前兆と觀られてゐる

【上海十六日發】楊樹浦の形勢は依然として惡く十五日夕刻も我第〇〇隊附近の民家に數十名の敵便衣隊潛み居り出擊の機を窺ひつゝあるを發見之を包圍して大學生服の男等四名を逮捕した

【吳淞十六日發】今朝未明退却した吳淞側對岸の敵は再び迫擊砲を以て對峙中の我〇及び陸上の〇〇〇〇隊本部を攻擊せるを以て我方は山砲、機關銃を以て應射直にこれを沈默せしめた

藥莢帶の中味
鉛筆のカップ

【吳淞十五日發】午後に入って敵は全く沈默したが〇〇の展望臺から見ると敵は吳淞から江灣にかけ蜒々とした堅固な陣地を構築してゐる、なほ岩佐〇隊に本日捕はれた支那正規兵を調べると藥莢帶は殆ど大部分鉛筆のカップをつめてごまかしてゐた、如何に敵が彈藥に缺乏してゐるかはこれでも想像される

廣東機南昌着

【上海十六日發】長沙を發した廣東飛行機七機は昨夕南昌に到着した、今明日中に上海に飛來せん

昨夜は全線靜穩
我飛行機今朝來偵察

【上海十六日發】閘北方面は昨夜橫濱路、天通庵路に在る敵の小部隊が夜襲した外全線何等の活動なく默々對峙せるのみであった、今朝八時半頃我攻擊機〇機が閘北の上空を飛翔敵狀偵察後九時歸還した

各方面戰況

【上海十五日發】天通庵路、寶興路附近に在る敵の迫擊砲陣地より午後三時半頃再び我〇〇〇隊本部を中心に攻擊を始め我軍は曲射砲及び野砲を以て應戰しわが一彈は見事敵火藥庫に命中し凄じい大音響と共に木っ端微塵に爆破し同陣地一帶は忽ち火災を起し炎々と燃え上つた

【上海十五日發】今早朝我軍の砲擊に吳淞砲臺から約一千の敵兵逃げ出したが同地一帶は尙一千五百名餘の頑強なる敵が殘留し同砲臺右側に新陣地の構築を開始せるを發見した、我夕張は午後五時十分數發の砲擊を加へたゝめ同砲臺附近敵陣地に又も大火災を起したので敵は續々退却を開始してゐる

【上海十五日發】昨夜沈默を守ってゐた敵兵は十五日夜七時頃から三義里前の全線に逆襲し來り盛に機關銃迫擊砲で我軍に向ったので我軍は直に應射し野砲の猛射を加へ敵陣に野砲彈命中火を發し火焰天に沖し凄慘を極めてゐる

滿技十六日會

滿洲技術協會十六日會例會は十六日午後四時半よりヤマトホテルにて開催關東軍參謀片倉大尉出席の筈

人事

▲辛島知己氏（前大連民政署長）十六日出帆あめりか丸にて內地へ
▲山之井格太郎氏（滿鐵囑託）同上
▲清岡已九思氏（滿鐵埠頭事務所築港長）同上
▲古澤丈作氏（日清製油重役）同上
▲伊藤太郎氏（滿鐵々道部聯運課長）十五日廿二時發列車で赴奉
▲森永不二夫氏（滿鐵聯運課第一係主任）同上
▲千種峰藏氏（滿鐵衞生課長）十五日夜發沿線視察へ

山西、山東方面不穩
學良北平に直系軍集結

【北平十五日發】張學良は山西、山東方面の不穩な形勢に備へるため直系軍を北平に集結し、なほ配下の將領に嚴重警備を命令し暗々裡に來るべき變事に備へてゐる

三省巨頭會議は長春で開く
謝吉林交涉處長語る

赴哈中の吉林交涉處長謝介石氏は十六日午前六時二十九分着列車で來長、同八時三十分南滿鐵道で赴奉した、氏は新國家樹立に對する最後的巨頭會議を長春市政公署で開催することに決定の旨洩らした【長春電話】

馬占山氏も赴奉
けふ哈市から飛機で

馬占山氏は十六日午前十一時（北滿時間十一時半）ハルビン發南下したが同午前十一時三十六分ごろ長春飛行場上空を一千米突の高度で通過奉天へ向つた【長春電話】

馬氏部下將領が赴奉同意

【ハルビン特電十六日發】奉天において開かれる滿蒙新國家建設に關する會議に出席の下打合せのため馬占山氏は十四日ハルビン發海倫に赴き部下將領をあつめて部下の意見を聽取したが大體において馬氏に一任することになつたので馬氏は十五日夜歸哈、十六日午前十時三十分旅客機にてハルビン發

馬氏奉天着

馬占山氏は十六日十二時五十分飛行機にて奉天に着き三宅參謀長外支那側要人等の出迎へを受け直に自動車にてヤマトホテルに入つた【奉天電話】

金璧東氏歸任
巨頭會議準備に

十四日熙洽吉林長官に隨行赴奉した吉長吉敦鐵路局長金璧東氏は十六日午前七時着列車で歸長した、同歸任を急いだのは近く長春市政公署で開かれる滿蒙新國家樹立巨頭會議に關する準備その他の要務のためであると【長春電話】

呂東支理事

熙洽吉林長官の奉天一番乘を皮切りとして北滿要人は續々南下赴奉中であるが十五日は東支鐵道理事呂榮寰氏等四氏は十六日午後四時半過長の列車で南下し又長春權運局長魏宗蓮氏も同車した【長春電話】

松花江艦隊も歸順

松花江の攻防艦隊五隻は目下ハルビンにあつて歸順の意を表した【奉天電話】

喜多大佐轉補

【大阪十五日發】步兵第三十七聯隊長喜多誠一大佐は上海派遣〇團參謀に轉補された

蛇　1932　風

上海方面我陸兵上陸、支那兵をドイツ將校指揮すとの說がある、指揮せずとも帷幄に參して居る事は疑ひあるまい。

◇

從來北支の陸軍教官は、日本將校だつたが（少數が獨將校）南支の教官は全部ドイツ將校だつた、南兵は獨式戰術の教育を受けて居るのだから、今や日式、獨式戰術の眞劍仕合の形。

◇

馬占山も愈々奉天に乘り出した新國家樹立問題も油が乘って來た春暖と共に新國家の發芽。

◇

滿蒙三千萬の住民に、早く歸向する所を知らせるがよい。

◇

國際聯盟理事會、總會の開會に氣乘りせず、實際總會の開催は、事件を更に紛糾せしめるばかりだ。

仙波候補形勢

滋賀縣より立候補した仙波久良氏は大勢有利に展開し當選圈內に入ったもの」如く十六日大連の後援會あて左記電報が入った

仙波氏政戰いよいよ酣なり、人氣頗る好く當選圈內に入る、玆二、三日奮鬪を要す、貴地よりも尙後援を乞ふ

內田總裁赴奉
德川公も同車

內田滿鐵總裁は大連本社での事務一段落と共に杉本秘書役を帶同十六日九時發列車で赴奉したが折柄滿洲軍慰問に來滿した日本赤十字社副社長德川圀順公爵の一行も同車し驛頭は見送り人で賑はつた

連絡部員派遣

【東京十五日發】陸軍參謀本部附〇〇大佐は陸軍中央部との連絡のため上海に派遣された

ほんこん丸　十七日午前十一時中大連港外着の豫定

東亞の謎（19）
國枝史郎　挿畫　伊藤順三

決鬪（七）

（俺があの女をしめてやらうかな）

ふと吉五郎はこんなことを思つた。

しかしそれは直ぐあきらめた。荷が勝ちすぎると思つたからであつた。

で矢張り小夜子を此處から攫つて、武村の所へ運んで行く手段を考へざるを得なかつた。

地下の阿片窟は陰慘としてゐた。二人だけ寢られる小さいベット、そのベットを包んでゐる小さい部屋の前方に垂れてゐる、木綿のシミだらけの穢いカーテン――さういふ小部屋が、二人だけ、やつと並んで通れるやうな、細い廊下を挾んで左と右とに、ビッシリと並んでゐるのであつた。天井は低く廊下はデコボコし、四邊は暗く惡臭に充ち、小部屋々々にゐる阿片喫煙者の、寢言、うわ言、喉を鳴らす音、突然上げる笑聲などが廊下を行つたり來たりしてゐる、阿片喫煙を終つた者や、是から阿片を喫はうとする者やの、步く足音と混雜して、不氣味な騷音を立てゝゐた。

十燭の電燈が一つ二つ、可成り長い廊下の天井に、黃色い色をしてともつてゐた。

廊下を左へ步いて行けば、この家の表の玄關へ出られる、さういふ階段へ達することが出來、廊下を右へ步いて行けば、秘密の裏口へ出られるやうであつた。

（まさかに小夜子をひつ攫つて、玄關からは逃げられないなあ、そこで裏口から逃げるといふことになる。裏口は何處へ通じてゐるのかしら）

吉五郎はそんなことを思つた。

裏口へ通じてゐるらしい廊下は眼に見えてゐる廊下が行き詰つた點から、左の方へ曲つてゐるらしく、曲つた左から又更に何處かへ曲つてゐるかは解らなかつた。

で、どつちみち逃るとすれば、その裏口からこつそりと、逃げて行かなければならないと思つた。

吉五郎は小夜子を見た。

小夜子は同じ姿勢でゐた。

（さて何うしたものだらう？）

同じやうなことを考へた。

その間も時間が經つて行つた。

すると其時云ひ爭ふ聲や、ドタドタと階段を下りる音や、それを遮るらしい喚鳴り聲が、荒々しく鋭く聞えて來た。

「手が這入つた！」

「警察だ！」

そんな聲も雜つて聞えた。

突き合ひ押し合ひせめぎ合ひ、轉倒したり蹴飛ばし合つたりして大勢の者が走つて來た。阿片部屋から煙斗を持つたまゝで、飛び出して來る者もあつた。さうかと思ふと阿片部屋へ、飛び込んで身を隱す者もあつた。

この秘密の阿片窟を警察が手入れしたのらしい。

「しめた！」

と吉五郎は思はず叫んだ。

叫んだ時には部屋を飛び出し、小夜子のゐる部屋に飛び込んでゐた。

小夜子をひつ抱た吉五郎の姿は裏口の方へ逃げて行く大勢の者の渦卷の中に這入つてゐた。

大勢は廊下を左へ曲つた。

又その廊下を左へ曲つた。

上へ登つて行く階段があつた。

押し合ひへし合ひして階段をのぼつた。

と、階段は行き止まりになつた。彼等の頭上を鐵の揚蓋が、ドッシリ鎖ふてゐるのであつた。が、彼等は大勢の力で、その揚蓋を押し上げにかゝつた。

整理が中止されて　廳內暗雲一掃
時局善處第一主義の　長官禮讚の聲

目下帰奉中の日下內務局長は十四日歸旅の豫定であつたが、突然延期し却て御影池地方學務、濱田財務、清水土木、森本警務の四課長の奉天行きとなり、同地で奉天出張所に關する整備につき協議中である、右につき聞知する所によれば右は十四日東京の山岡長官より入電あり此際行政整理は後廻しとするも滿蒙の新局に順應する機構の整備を急ぐべしとの命によるものであるといはれてゐる、從つて既に一部發表された內務關係の異動に續いて公表さるべきものも一時中止の態となり、現狀維持を以て進むのではないかと見做される、既に某課では課長よりこの旨內示あり十五日夜來かねて悟を決めてゐた人々は祝盃を擧げて山岡長官禮讚の聲廳內に滿ちて時雲一掃の觀がある、なほ某消息通の話によると右は關東長官が廳內の進言を耳に入れて時局柄滿蒙の實情に通曉し多年經驗あるものを尊敬することゝなり必然この結果を齎したものだ

報酬規定が愈よ出來上つた
辯護士會で認可申請

關東州辯護士會では從來報酬規定といふものがなく所謂腕次第で幾程の報酬を受くるとも差しつかへない極めて無統制な立場にあつてこの間不合理な手段も往々弄され辯護士道德上遺憾とする點が多かつたのに鑑み、これを矯正する一方依頼者側にも便利となるやう報酬規定を作成することゝなり、豫て委員會の手で成案を急ぎつゝあつたが、この程漸く左の如く完成を見、十七日大連檢察局を經て關東長官の認可手續きを執ることゝなつたが認可當日より實施の筈

▲鑑定料　口頭十圓乃至二百圓▲書面五十圓乃至一千圓

▲民事々件　係爭物價額百圓以下二割五分乃至五割▲五百圓以下二割乃至三割▲千圓以下一割五分乃至二割▲三千圓以下一割乃至一割五分▲五千圓以下八分乃至一割三分▲一萬圓以下五分乃至一割▲五萬圓以下三分乃至七分▲五萬圓以上は超過額各千圓に付き千分の二十三を加ふ

▲刑事々件　單獨部事件五十圓以上▲合議事件、上告部百圓以上▲告訴、告發、裁判外事件及び保釋請求五十圓以上

▲其他事件　假差押は本訴訟に附帶の場合は手數料の四分の一、附帶せざる場合は二分の一▲和解、競賣事件は民事手數料の半額

▲旅費其他　旅費は一里につき五十錢乃至一圓▲日當は一日につき十五圓乃至百圓▲宿泊料は一泊十五圓乃至五十圓

而して規則第三十一條には規定報酬以下の金額を以て事件を取扱ふ旨を廣告、宣傳又は標榜することを禁じて會員の競爭を牽制してゐるが規約第十八條には貧困、無資力等の事情により特に救助を要するもの又は特に重大な事件で特別事情あり本規程に據り難きものはこの限りにあらずといふ便法を設けてゐる、これで從來種々問題を惹起した辯護士報酬の統制が出來た譯で法曹界淨化の意味から好感をもつて見られてゐる

貴き犧牲者
茅野氏遺骨歸る
大毎館　慰靈法要を執行
健氣な未亡人の決心

皇軍の第一線に從軍し目覺ましい活躍を續け終に錦州附近で匪賊の凶手に斃れた大阪毎日新聞社特派員茅野榮氏の遺骨は錦州まで出迎へに行つた嚴父兼二氏春子未亡人始め大毎社同人の手に守られて十六日午前七時半大連驛着列車で來連、名村大毎支局長以下多數の出迎へを受け直に北大山通り大毎館に入り同所に於て午前九時までしめやかなる慰靈法要が營まれた場の中央には故茅野氏の寫眞をかかげ左右には室〇團始め新聞關係各方面より贈られた花環が故茅野氏の功績を物語るが如く立てならべられてゐた、喪服につつまれた嚴父、未亡人の姿は燒香に集まる人々の涙をそゝつたが殊に錦州で夫君の遺骸の前に黑髮を切つて遺兒の成育を誓つた春子未亡人の姿には何れも暗然たらざるを得なかつた

午前九時過ぎ遺骨は遺族並に社同人の手に運ばれ遺族に守られて一路母國に向つた【寫眞は慰靈法要】

悲しき姿となつて　七勇士故山に歸る
埠頭で慰靈祭を執行

また悲しき勇士等の遺骨七體が折柄の北風に吹かれ市民多數の熱誠な見送りのうちを十六日出帆定期船あめりか丸でそれぐ懷しい故山に歸つて行つた、ハルビン近郊で機上偵察の任務遂行中松花江河畔で不時着、無殘にも身に數彈を浴び壯烈な鮮血でスンガリーを染めた故清水清少佐をはじめ獨立步兵三大隊尾池伍長、森一等兵、森下上等兵、畑山通譯、鐵道中隊加瀨曹長、何れも白木の小箱に收められ變つた姿だ之より先、八時より市役所主催の慰靈祭を儀式をもつて執行、竹內民政署長、大森理事等の弔辭、關東長官警務局長等の弔電朗讀あり最後に輸送指揮官守田大尉が遺族に代つて一場の挨拶をなし終るや九時半あめりか丸上甲板にしつらへた祭壇に移される、この間立ちのぼる香煙、林立する弔旗のはためき、悲しくも捧げられた香華、ベランダから岸壁を埋めた各團體市民の群、勇士等を送るに應はしい嚴肅な場景だ、かくて定刻、あめりか丸は岸壁を離れた、護衞の大任を帶びた守田大尉は語る

自分は門司揚りの故清水少佐の遺骨に從つて一先づ故少佐の原隊小倉野戰重砲隊に行きそこの慰靈祭に立會ふつもりです、その他のものは前田曹長が神戶まで護つて行く事になつてゐます血染の手帳をはじめ各勇士等の記念になる遺品は一纏めにして持つて行きます

昨日開通の　北滿連絡電報
發着取扱百九十三通

北滿連絡電報取扱ひ開始初日の十五日に於ける大連局の取扱ひ數は市內配達及び當局經由を合せて着信百二十一通また發信は當局發及び經由を合せて七十二通計百九十三通である

【チチハル十六日發】建設時代に入り一大緊急要事として要望されてゐた通信滿鐵は十五日より先づ電信事務取扱ひを開始した

避難鮮支人間に　傳染病發生
滿鐵で防疫に苦心

事變以來滿鐵附屬地に避難し來れるものは各地共非常な多數に上つてゐるがこれ等の避難者中に最近天然痘、麻疹、チフス、猩紅熱等の傳染病の發生をみるに至り滿鐵衞生課の調査によれば十五日現在の各地の流行狀態は左の如き多數に達し今後時局の安定に伴ひ各地の往來が頻繁さなると共に一層この傾向は甚だしくなるものと考へられるので滿鐵では附屬地內の防疫作業に鋭意努力中であるが、安奉線方面は特に今後續々發生の形勢にあり一般にこの際衞生狀態に注意せんことを希望してゐる

▲安東チフテリア二、天然痘五、猩紅熱三、麻疹三〇▲開原チフス一、猩紅熱六、チフテリア五

高粱繁茂期に備へ　愛國軍用犬隊編成
愛犬家の奮起を希望

關東軍獨立守備隊では豫て軍用犬隊の設置を計畫中であつたが、最近いよ〳〵この計畫を實現することゝなり、廣く愛犬家の愛犬提供を待つて愛國軍用犬隊の編成をすることゝなつた

軍用犬の活躍に關しては今さら云々するまでもなく、世界大戰の際に西歐各國が國內の軍用犬を總動員して戰線に送つたとは周知の事實であるが、これを最近の滿洲事變において見ても、故村倉少佐が奉天で飼育してゐた軍用犬は事變突發と同時に、飼育中ばであるにもかゝはらず敢然起つて戰鬪に參加し、特に北大營の夜戰の際、勇猛な一犬は奮戰力鬪敵二名を嚙み倒し自らに重傷を蒙つたが、なほ勇敢にも敵兵の眞ただ中に飛び込んで一敵兵の咽喉に喰ひ下つたまま終に名譽の戰死を遂げた、その壯烈な最後には流石に勇猛な我將士も痛く感動した程であつたその他暗夜の鐵路巡察に又步哨潛伏斥候に、軍用犬は兵士に從つて重要な役目を持つてゐる、若し敵より狙擊されたる場合、我兵の應戰に先きだつて軍用犬は發砲された閃光を目當てに敵を求めて突進し、敵を斃して貴重な我兵士の生命を救ふのである、たさへ零下三十餘度の嚴寒であらうとも、又あやめも分たぬ暗夜であらうと、決してひるむ所がない、今や軍用犬は兵士の無二の戰友となつてゐる

獨立守備隊のこの軍用犬の飼育訓練は始め撫順で戰死した故村倉少佐がその任に當つてゐたのであるが、その後貴志大尉の着任を待つて軍用犬隊を設置することゝなつたものである、守備隊ではこの軍用犬隊を單に滿洲事變の爲めに作るのではなく、今後滿洲の大動脈となる鐵道守備の完全ならしむるために、組織的機構の下に隷下六個大隊に軍用犬隊を構成せんとするもので、先づ第一期計畫として特に匪賊の跳梁が豫想せられる本年初夏高粱繁茂期迄に約百頭內外の軍用犬を沿線に配置する計畫で奉天獨立守備隊第二大隊にその中心を置き來る三月より教育を開始することになつた、最も困難なのは高粱繁茂期までに相當多數の軍用犬を蒐集することで、これが爲一般國民の愛國心に訴へることゝなり……

柔道昇段者發表

大連講道館有段者會では去る十四日開催の第十回全滿無段者團體優勝試合戰終了後大連道場に於て大木一德、山根福吉、篠岡喬、佐々木雄哉、土居靜男、深谷甚八、高田智乘、平田仲次郎、末松正實、白土昌一、日浦勳喜、吉田四一、桝井弘之、貝原平三郎、小谷澄之の十五氏出席の上昇段審議會を開催の上昇段審議の結果左記の如く五段三名、四段一名、三段四名、二段七名、初段二十七名の昇段を認めることゝなつた

▲五段　山浦新吾（鞍山）田代重德　渡邊孝綱（以上長春）▲四段　雨森敏彥（奉天醫大）▲三段　春名貢（奉天）富澤威二（長春）中田藤次郎（大連二中）吉良喜久三郎（大連警察）▲二段　德永一、西野誠治、上桝好人（以上奉天醫大）大友豐（長春）白石竹市、廣田豐、渡邊峰雄（以上撫順）▲初段　野村公雄、横田公雄（以上二中）根來孝明、坂戶四郎（以上滿鐵育成）伊藤道長、工藤喜世治（以上大商）林雲興（奉中）鈴木幹夫、大串常次（長春）渡邊正二（鞍山）又木龜吉、上田耕三郎、宮永淸年、松田悅一、谷口廣治、高木壽（以上撫順）若宮公平、金斗山（旅順工大）村度（長春商）水靑博達（鞍中）高木勝利（大連憲兵）小西三郎、山崎正雄、大野虎夫、佐藤幸治（以上奉天醫大）小島勇（旅順）山野井喜吉（遼陽）

東鐵沿線邦人　八市に避難

【ハルビン十五日發】東鐵西部線安達方面に四散兵横行邦人八名身邊の危險を感じハルビンに避難して來た、又東部線阿城縣方面でも四散兵鮮人を追出し家屋を占領する外婦女子に暴行を加へ掠奪を恣まゝにするので鮮人百名命から〳〵避難して來た同地方鮮人千名非常な不安にある

旅順二中は廢校
師範學堂と合併する

確聞するところによれば豫て懸案の旅順第二中學校は今回の行政整理により本年度限り廢校となり師範學堂と合併に決した模樣である

四驅逐艦入港

既報の如く我が驅逐艦早苗、早蕨、若竹、呉竹の四艦は十六日午後二時十五分大連に入港早苗、早蕨は二十七番バースに若竹、呉竹は三十八番バース……上十九日……定

鮮滿案內所主任會議を開催

朝日小學校で　凱旋兵慰安會

朝日尋常小學校では關東軍電在中の重砲兵を十七日午後一時同校講堂に招き慰安會を開き同校兒童の可愛い童謠、舞踊餘興で凱旋した兵隊さんを慰める事になつてゐるが當日のプログラムは左の如くである

舞踊（春よ來い、笛の音）一女▲唱歌……舞踊（荒城の月）六女▲……（ねずみの相談）一男▲舞踊（ぐれのやぶ）四女▲合奏……マーチ）六男▲舞踊（蛇の……お使ひ）二女▲唱（かぜ……男▲舞踊（帝國海軍出征）……女▲唱歌劇（歌はぬ國）四……舞踊（雪、鍛冶屋）一男▲……（足柄山）二女▲唱歌劇（……う〳〵子ねずみ）三女▲舞踊……鐘卓）五女▲舞踊（日本海……三女▲合唱（凱旋）六男

支那女に兇行

十六日午前二時ころ市內裾野十五番地先路上に年齡廿四、五の支那人女が……

岩澤輸送監視隊長から禮狀

美貌ゆゑに受難

小澤代表離連

錦西匪賊討伐

バーセルメス・シヤムに向ふ

松田元拓相夫人逝去す

山田家遺骨會

名殘を惜みけふ離連
辛島前民政署長

出帆遲る
あめりか丸

北の風晴一時曇
各地溫度

武門血笑記 (56)

下村悦夫作　布施長春挿畫

京洛の春（六）

源之丞が、その住居に歸つたのは、其夜も明けて、薄紫の鈍い朝日が、屋根の棟を照し始めた頃であつた。

作樂に別れてからの彼は、その空な心の底を、明確りと眼前に突き出されたやうに、重苦しく寂しかつた。

源之丞は、戸締りもない雨戸をカタコトと明けて、薄暗い家の中にのつそりと入つて行つた。

が、彼は一歩家の中に足を踏み入れると、何となく取亂した中の様子に氣が附いて、はつとした。

家と云つても、玄關の部屋を入れて、僅か三間きりの家、座敷の襖は明け放しになつてゐて、其處に自分達の寢床はあるが、お蓮の姿は見えなかつた。

「お蓮ッ」

源之丞は不吉な豫感に打たれながら呼んでみたが返事もない。大急ぎで、雨戸を開けると、家は一面薄暗い、扉つぱ、さつと差し込んで來た朧の光に照らし出された中の様子は、明かに何事かあつたことを語つてゐた。家具のまゝ踏み込んだらしい、疊の上の土埃、行燈や、家具が、あちらこちらに亂散らされて、襖や障子が處々裂けたり、壞されたりしてゐる。

（何かあつたのだ……お蓮は誰かに連れて行かれたのだ）

（何かあつたのか、でなければ、誰かに連れて行かれたのだ）

源之丞は、ぼう然として手を拱いたまゝ、空家のやうにがらんとしてゐる家の中に、默つて坐つてゐた。

と、何處からともなく、プーンと匂つて來る女の匂ひ！源之丞は今迄氣附かずにゐたが、お蓮のゐない事に依つて生じる、ゐたゝまらないやうなわびしさを、ひしくと身に感じたのであつた。

と、その時、何處かの小店で〆も遊んで來たのであらう。ふらりと歸つて來た八公、

「へえ、たゞ今」

と、間の抜けた顔に、きまり惡さうな薄笑ひを浮べたが、源之丞の唯ならぬ様子に氣附いたらしく

「へえ、先生、なにかありやしたので……」

と、急に心配顔になつて聞き込んで來た。

「俺も、今歸つたのだが、お蓮がゐないのだ、それにこの様子では何かあつたらしい、お前心當りがないか？」

平常は、八公なぞに滅多に口を利かない源之丞ではあるが、餘程心配りであると見える口振りである。

「おつと、待つたりよ、先生」

と、八公は、その鈍さうな才槌頭を仔細ありげに傾けて、

「あつしや、昨夜、出掛ける時にこの路地を、あの法院の龍圓らしい男が、周章てゝ出て行くのを見かけて、おやつと思つたのでしたが……若しかすると」

「龍圓がこの邊に來て居たつて」

源之丞は、はつとしたらしく、顔色を變へた。

「へえ、どうもさうらしいので」

「しまつた！八公、お前、青馬の在家に心當りはあるまいか」

源之丞は、何時になく急き込んで、今にも立上りさうに、側の太刀を引寄せた。

「それがその、あれきり會はねえものですから……」

「隠し立てをすると、許さぬぞッ」

「め、め、めつさうな、姐御の事を、先生に……」

八公は手を上げて、拜まんばかりの格好である。

「そりや、こちにだつて黑兵衛の身内は二十三十はありますので、それからそれと尋ねて見れば…」

「八公、探して見れ、頼むぞッ」

源之丞は、暗い谷底に落ちた人間の様に、暗い顔をがつくりと下げた。

期待される呼物のお蝶夫人
特にオペラの扮裝で唄ふ
宮川美子の獨唱會

本社主催宮川美子嬢の獨唱會は愈よ十七日に迫つて來た當夜のプログラムの中では何と云つても最後に謳ふマダム・バタフライ「お蝶夫人」が呼び物であらう美子嬢が花の都巴里の國立オペラ・コミツクのあの華やかな大舞臺で三百萬のパリジエンヌを驚異と賞讃と感激とでどよもし盡した事を想へばそしてレコードで既に馴染のお蝶夫人の中の要所々々殊に「晴れたる日」の朗詠の場所は歌を聽いた丈けで舞臺面の有様を髣髴せしめるに充分である獨唱會當夜は殊に此の歌を謳ふ際はオペラの扮裝で謳ふこととなつて居る尚巴里オペラ・コミツクでの初日の翌日巴里での最有力な夕刊であるソアル紙はガブリエル・デツキスと云ふ音樂記者の署名入りで次の様な記事を掲げて居る

プチニ（お蝶夫人の歌劇作者）は果して知つて居らうか否決して想像もしなかつたに違ひない、年、聲、容姿、ヨシコ、ミヤカワ程蝶々さんにうつつけの歌手が現はれ出でやうとはプチニも想像し得なかつたであらう、その魅力に於て聲のフレツシユの點に於て眞に稀れに見る所で聲樂家として完璧女優としても驚くべき立派なものである彼女の優婉さは世界で最も美しい日本人の雅致と洗練とを我等の爲めに現身のものとして與れたものだ……

と尚美子嬢の伴奏の加納房子嬢は瞭原義江の專屬伴奏家加納和夫氏の令妹にて關西方面に於ての伴奏家として名聲ある樂人である

浪曲大會好評

十四日初日開演以來二日共大入の盛況を呈し居る大連劇場の關東浪曲競演大會は粒揃ひにて各人各樣に聲節ぶり座員多數にてあきの來る事なく始めより聞かれる樂達者揃ひ初日は船のつかれにて幾分聞き苦しい所があつたが、二日目となり斷然大浪曲たる眞價を發揮し喝采を博してゐる因に三日目演題は左の如し

▲義烈百傑桃中軒雲奴▲笹野名槍傳桃中軒白王丸▲粟田口龍甲齋一鶴▲吉原百人斬東武藏▲乃木將軍桃中軒白雲▲鐵五郎の義俠春日亭清鶴▲永府義士桃中軒雲右衛門▲鹽釜神社の血祭東家樂遊▲安中草三郎龍甲齋左虎丸▲元祿二ツ巴餘興天中軒月子

世界の歌姫
宮川美子嬢を迎へる（五）

村岡樂童

パリに着いてからの彼女の生活は全く夜に日をついだ血みどろの修業振りであつたといひ得る、どうせ勉強するなら最高の劇場たるオペラ、コミックに出演するやうになりたいとは彼女の絶えざる念願であつたがアメリカの學校で數年間みつちり學んだ寄の聲樂も音樂の都パリの歌舞臺ではまだ〱お恥しいものに過ぎないのであつた、それに何より不自由なのは彼女が未だフランス語に慣れてゐないことである、彼女の音樂修業は先づ語學から根本的に着手されなければならなかつた、彼女は語學を早くものにしたい爲めに市場への買物へも隣人との朝夕の挨拶も出來るだけ自分で受持つやうにしてゐた。そしてこれまで彼女が米國で甘やかされてゐた生活にくらべるとそれは格段の相違のある生活が彼女の前に訪れて來た。

彼女は初めはタピターニ氏に師事してゐたが暫くして聲樂教授ロヒケ氏に事へることゝした、彼女は朝早くから夜の更けるまで性魂を打ち込んで修業への努力を傾けその成績は日に日に上りむづかしい歌劇の樂曲でも必ず日に一齣づゝはものにして行つた、そしてリゴレツト、ロメオ、フアウスト、マノン、ボエーム、マダム、バターフライの六名作によつて歌劇曲唱法の全般を學習し終つた。それから國立オペラ、コミツクのオーケストラ樂長コーエン氏にも就いてオペラ歌手として舞臺歌唱上の實際を學び同時に國立音樂院の教授でオペラ、コミツクにも勤めてゐるヂユボア氏についてアクトを學び遂に獨唱アクト二目に於て萬人の至難とするオペラ、コミツク歌手採用試驗の難關を見事突破し本年一月二十八日始めてオペラ、コミツクの大ステージに脚光を浴ぶる身となつたのであるそれは彼女がパリに於ける修業が始められてから十八ケ月目であつて彼女の音樂的非常地歩は華やかに築きあげられたのである

滿洲號に金募集　宮川美子獨唱會
讀者優待割引券
（本券持參者に限り一圓五十錢）
主催　滿洲日報社
後援　滿洲社員倶樂部

滿洲號基金募集　宮川美子獨唱會
讀者優待割引券
（本券持參者に限り一圓五十錢）
主催　滿洲日報社
後援　滿鐵社員倶樂部

關稅制度改善案や幣制問題で議論沸騰す

發起人案は可決 一、委員附託三

滿洲公共機關聯合會(第二日)

滿洲公共機關聯合會第二日は十六日午前九時半より大連商工會議所樓上において開催されたが、定刻より三十分遅れて村井議長開會を宣し發起人案の審議に移つた、先づ發起人案第一號議案より逐條審議されたが「イ」號議案について鞍山永津氏より鞍山提出第六號議案採擇の提議あり即ち「交通機關は完全に之を統制し其の整備充實を圖ること」の項に通信機關をも包含させることの要求あり、これを容れて「イ」號案を可決した、次に

「ロ」號案門戸開放機會均等主義により内外人の自由平等を確保すること

の議案に移り

鞍山永津氏 今後の滿蒙新國家においてこゝに機會均等の字句を使用すべきの妥當なるや否やと反駁し

安東荒川氏 機會均等門戸開放は當然主張すべきでたゞ議案中の租稅關係に於ては内外人に依りて差別を附すべからずとの項及び法權に關しては外國人に限り特別裁判所を設け特殊の取扱をなすの兩項について疑問あり

と反駁「ロ」號案については贊否兩說紛糾し遂に決せず村井議長はこれを委員附託となし次案審議に移つた

「ハ」號速に幣制を確立し金融の暢達を完うすること

の議案に對して

開原佐竹氏 本案による暫行的便法として銀本位を採り漸を逐ふて金本位を樹立するとの如きは新國家の經濟界を二度不安に陷らしめるもので宜しく新國家建設に當つて直ちに金本位を採擇すべしと主張し滿洲における今日までの我國幣制の推移、驟て金銀兩本位制について詳細說明し原案を改め即時金本位採用を提議した、これに次いで公主嶺小松氏、奉天萩原氏、安東荒川氏、鞍山永津氏等原案贊成及び即時金本位採用論の兩說交々遂に決定せぬ爲め村井議長は「ハ」號案を委員附託にし次案即ち關稅制度改善案に就いて鞍山側は

一、關東州の關稅線を滿鐵附屬地まで延長すること

二、支那輸出稅は特殊事情あるものを除き原則としてこれを撤廢すること

の二項のうち第一項の採擇を主張し

大連田村氏 實際に斷行する場合に長い滿鐵沿線に亘つて關稅取締の事務を行ふことが果して可能なりやと質問あり、その他ハルビン加藤氏、奉天野添氏等より反對あり、鞍山側これに對して固執して容易に決せず村井議長はまた〳〵委員附託として休憩を宣した時に正午なほ午後一時より再開續行される

發起人提出案

一、東洋平和の爲めに速に東北四省を包括する新獨立國家の出現を期待し依て治安維持と經濟の安定とを圖り以て内外人安住の樂土たらしむべく左の方策を確望す

(イ)交通通信機關は完全に之を統制し其の整備充實を圖ること

滿洲における交通機關は一として之れが統制と整備充實の急務を感ぜざるものなく少くとも鐵道及航空交通は國防との重大關係に於て完全に之を統制するの必要あり、其他通信機關、水路交通、道路等も亦經濟的見地より其の整備充實を圖らざる可からず、依つて之等に對して次の如く方策を決定するを要す

一、鐵道交通 滿蒙に敷設せられたる鐵道は約六千二百粁に達し支那國中鐵道交通の最も普及せるを誇るに足るも之等の鐵道は國際的に三系統に分たれ一部は支那系統一部は日本系統に、一部は露國系統に屬する爲め各利害相反し、延ひて之が充分なる機能の發揮を阻害されつゝあり、斯の如きは國防の安固を期し地方產業の發達を誘致する所以にあらず依つて新國家の鐵道は國家建設の大本に基き日本系統と相合體し完全に之が統制を圖り其の充實を期せざるべからず

二、航空交通 航空路の開拓及完備は世界の近代的文化の大勢に鑑み其着手實現を一日も猶豫すべからざるなり然も國防上必須の施設なるを以て其の管理統制は之を鐵道交通と同じく統制し其の整備を圖るべきなり

三、通信機關 滿蒙に於ける通信機關は極めて幼稚にして不備たり就中電信の如き我國明治初年時代の施設に異らず今新國家設建さるゝに際し須らく其大本に基き日本系統と相合體し之が整備充實を期すると同時に完全に其統制を圖るを要す

四、水路交通 滿蒙に於ける遼河鴨綠江、松花江、黑龍江等の大江巨流は其の流域洋々數千哩に連り河水豐富にして以て大小の汽船を浮ぶるに適し現在農產物及輸入貨物にして奧地諸都市に分布せらるゝもの年々數百萬噸の多きに上れり依つて之等の水路に對し更に其の開拓並に發達を助長すると同時に其の航行を自由ならしむるを要す

五、道路交通 滿洲に於ける道路は人文最古の類に屬し極めて粗惡にして山地に於ては殆ど道路と稱するに足るもの尠なく、殊に季節に依りて著しく變化あり解氷期に至れば泥濘脚を沒し又降雨後に破壞して殆んど舊態を止めざるの狀態にあり、依つて石碎道路を開設し產業文化の促進に資すべし

(ロ)門戸開放機會等均により内外人の自由平等を確保すること

既に國利民福と平和的經濟政策を基調とする以上、東亞全局の平和保全に抵觸せざる限りにおいて内外人平等の權利義務を分擔することを以て本旨とすべし、就中その經濟的活動に於ては門戸開放機會均等主義を徹底し附與するに完全なる自由平等の權利を以つてすべし、由來東北の天地は無限なる天然資源を藏するも、從來政情不安交通未整等の故に多く開發せられずして今日に至る、今や滿蒙の更始一新に際し將に交通機關は擴充せられ、投資の安全は保障せられんとするに當り、宜しく盛に外資を誘入して利用厚生の方途を講ずべく、其他の企業通商復然り、其の反面租稅關係に於ては内外人に依りて差別を附すべからざることを機會平等の原則に照して勿論なり但し法權に關しては外國人に限り特別裁判所を設け特種の取扱ひをなすを要す

(ハ)速に幣制を確立し金融の暢達を完うすること

滿洲における通貨は複雜多岐を極め加ふるに發券銀行は各種の營利事業を兼ね紙幣を濫發して政費の不足を補ひ或は軍費を調達し或は特產物を買占め政治と經濟とを混同して商民の利害禍福を顧ることなかりき、爲めに内外人の生活を脅威し產業を萎縮せしめ貿易の發達を阻礙し延いて我經濟的勢力の伸張を阻止し其の慘害の及ぶ所蓋し是より大なるはなし

今將に滿蒙新國家出現せんとするに當り幣制を確立し金融の暢達を完うせんとするは經濟安定の要主にして三千萬民衆の慶福を齎らす代表的施設たり、故に其貨幣制度を如何に定むべきやに就ては最も愼重に精査能く之を擇ばざるべからざるなり、今や世界先進國は擧て金本位制を採用し而して滿蒙と緊切なる關係を有する我國亦然り況んや滿洲事變は昭和の維新たり滿蒙新國家の幣制は此の機會に於て須からく金本位制を採用するにあらざれば或は其機を失するなきかを保せず、果斷之を斷行するに如かずとなすもの尠なからず、是れ素より衆人の待望する處にして又世界の大勢に順應する所以たり、然れ共滿蒙の實狀は未だ之を許さず依つて實行容易にして民情に適合し直ちに財界を安定せしめ得べき暫行的便法として現大洋を以て統一し金融の暢達を圖り逐ふて金本位制を樹立すべきものと認む

(ニ)現行關稅制度を改善し產業貿易の發達を圖ること

滿蒙に於ける現行關稅制度は支那の一部として施行せられ常に財政上の見地より增徵するのみにして最近三箇年間に於ける稅率の引上實に五回に及び全く產業の保護助長を顧みるの暇なき狀勢なり、今次滿蒙新國家の成立と共に滿蒙獨自の見地に立脚して之を刷新し產業貿易の發達に寄與すべきは蓋し當然なり

想ふに滿蒙輸出品の大宗たる特產物は代用品にして世界各地に競爭對照物を有するのみならず國土狹隘にして物資非薄なる我國は滿蒙に於ける豐富なる資源を開發し之を補給せしめざるべからず、而して滿蒙三千萬民衆の生活を安定せしめ文化を向上せしめんには其必需品を廉價に供給するの要あり叙上の見地に基き滿蒙における新國家關稅制度は輸出稅を廢し輸入稅を輕減するを緊要とす、然れ共新國家の建設後日未だ淺く財政上俄に之を許さゞるものありとせば其財政的基礎強固なるに及んで之を實行するも亦止むを得ざるなるべし、唯現行日支關稅協定に依る互惠條約は所謂既得權益として之れを繼承せしむべきは勿論なり、若し夫れ南滿の貿易額の七割を吞吐する大連港經由品に至つては大連稅關設置に關する現協約を改締するの要あり、現行大連稅關設置に關する協約は所謂暫行約定にして明治四十年の締結に關り通商貿易を主眼とせるを以て工業の發達せる現狀に即せざるものあり、其の改締に當りては協約を締結せるの精神範圍内に於て之を改正し合理化せしむること特に肝要なりとす

米金融法案 下院を通過す

【ワシントン十五日發】本日下院で聯邦準備銀行側所有の七億五千萬弗を即時金融界に解放すべき金融銀行の金融法案を下程三百五十對十五で可決上院に回附された

爲替管理法律案 特別議會に提出か

英貨公債六千萬圓の借替不能で 政府日銀對策に腐心

【東京十六日發】七月一日期限の英貨公債(元滿鐵社債)約六千萬圓の借替は時局の影響を受け海外では到底不可能なので、政府日銀方面ではこれが現金償還する方針で目下これに要する外貨を正貨現送によらざる方法で送達すべく對策考究中であるが、これに關し政府は總選擧後の特別議會に爲替管理に關する法律案を提出する一方既にフランスで行つてゐる外貨の投資に對する新課稅案を以て補塡せしめたき意向だと

豆油の輸出止り 油房操業中止か

滯貨既に十數萬箱に達す 上海事變の祟り

昨年の長江筋一帶に亘る大水災により由來支那人が油を愛好する結果として大連油房に於て生產する大豆油の同方面向輸出は去る十二月以來異常の激增を示し、更に内地臺灣に於ける豆粕の飼料化普及による豆粕の需要增大で大連の油房業は珍しい活況を呈すると共に更に一段の取引を期待されてゐたが、然るに一月末に至り上海事變突發して同地の金融機關は一時的ながら休止したるうへ同地の擾亂は依然として熄まざるのみか、事態は愈々擴大化せんとする狀勢にありこれがため同地向豆油の取引は爾來全く杜絕の姿にある、即ち事變前迄は排日貨運動熾烈のため、日本人との取引乃至は日本船への積込みは斷然拒否したるも支那船、外國船による同地向引合は旺盛を極めてゐたに拘らず事變突發により同方面擾亂の結果取引も全く不可能となり、上海航路に活躍した支那船の如きは今や繫船相踵ぐの有樣である、これに反して大連油房に於ては内地の景氣恢復を見越した需要の增加並に上海事件終熄後の必然的需要、これに加ふるに滿鐵の助成金交附による增產獎勵のため豆粕は一日平均十二枚前後を生產し居り、從つて豆油も相伴れて一千四百箱程度の生產をみこれがため當地の滯貨は豆粕三百四、五十萬枚、豆油も十五、六萬箱の多量に達してゐる、豆粕の滯貨は別とするも豆油にありてはその收容能力に限りがあり全油房のタンクを合するも二十萬箱を越ゆる能はず、現に某油房の如きは、タンクに充滿の結果、これ以上の

生產は 不可能に近きものありとさへ言はれてゐる、右の如き事情にあるため上海の擾亂が依然として永引き同方面向取引が全く回復せざるに於ては大連の油房のうちには生產過多の結果操業不可能に陷るものが現はれはせぬかと觀られてゐる

けさの鈔票 小緩み

目先は氣迷狀態

海外銀塊は紐育四分の一高、倫敦近物八分の一高、同先物十六分の三高、孟買八分の一高と續騰ながら米日爲替は四仙高の三十五弗三十五仙、日米爲替も第一、二、三回とも同事の三十五弗八分の一にて材料冴えず、當市昨朝急騰の機先、六十錢安の七十一圓五十錢に寄付いた、然るに一部方面ではアメリカのインフレーション政策により諸物價高を來すと觀るもの相當ある模樣で、七十三圓十錢まで上伸した、然し高値は利喰物現れ小緩んで七十二圓五十五錢に引けた、目先人氣は氣迷ひ狀態である

春播種子の貸與方嘆願

昌圖縣自治指導委員から滿鐵へ

昌圖縣自治指導委員は縣下農民が匪賊のため所有穀物全部を掠奪され目先春耕期を控へながら種子も無い有樣なのでこれが對策協議中のところ、この機會に種子の改良增收を圖ることを理由とし滿鐵に對し左記の通り種子の貸與方を嘆願した

大豆 九百石(黃寶珠)
高粱 四百五十石
粟 三百石(大白)

一月中の特產市況

大豆と高粱

大連取引所信託の調査によると一月中の特產市況は左の如くである

大豆 前年末取引盛況裡に大納會を告げたる本品市況は各限八九錢方の上廻を以て初會したるも月中騰勢を辿りたるため一限四、七六 二限四、八三と月中の安値を出した、而して今や出廻最盛季に直面せるに拘はらず奧地は匪賊の出沒頻繁なるため農家の搬出遲延の傾向ありて自然休會中に於ての出廻減量減退したると粕の好勢に伴ふ油房の買氣旺盛、南支筋の活躍等に取引活況裡に中旬央に至るや突如奉天政廳の農村振興策として特產物の買上げ說擡頭せるに會し銀價依然落勢を辿り且南支高を入れて俄然長江筋の活躍を見るに至つたので本品氣配益々好調し而して騰勢には北滿並に邦商筋の賣込猛烈なりしも中旬末に至り銀價六十二圓臺に崩落したると加へて外輪筋の船積急需買等環境高により先高人氣濃厚の折柄、北滿時局の影響に東支南部線不通の入報あり早くも市場は出廻懸念の氣構へに氣配一段と硬化し遂に下旬央一限五、四〇 二限五、四九 三限五、五六と月中の高値を見るに至つたが一方舊正休會も目睫に差し迫つて華商の手詰め商内多く、殊に上海時局も月末に入るに從ひ刻々と惡化の狀勢にありしを以て南支筋の落ち玉多くそれ等不安人氣は小口の投げを誘り賣方主力の追擊等に氣配軟化したるも各限月の喰合せ高增大せる折柄とて取引頗る盛況裡に越月した、而してその出來高一〇、八二五車にして前年に比し五、六八〇車の減少を見た

高粱 月初銀安に先物の遠期に南支筋の買氣擡頭せるを以て人氣強かつたが初旬央に入り邦商の賣繫ぎもの多かつたと稱する出廻不外に氣配軟化し一限二、八八と月中の安値を出した、然れ共依然南支筋の買氣濃在と凡出廻鈍少にありても奧地時局の影響其他により前年に比し著しく減少せるに加へて山東上海又弗々需要季に向ひつゝある關係より旗賣も拔許警戒の氣味あり、且銀の上向き四圍強材料により氣配持ち直したるため下旬央一限三、二九 四限三、六〇 五限三、六九と月中の高値を出した、然れ共時局の不安人氣より概して落ち玉多かりしかば一般軟勢裡に越月した、而して其出來高三、一九一車にして前年に比し一、八五一車增加した

黃塵

◇…一時不振を喞つてゐた青島の邦人紡績工場は近來俄に活氣附き三十餘萬錘の全能力を發揮しても尙且つ需要に應じ切れず本年五、六月物まで既に約定濟みといふ盛況ださうだ。

◇…山東方面の綿糸布市場で兎もすれば上海物に押され勝ちであつた青島の紡績が斯うした活況を呈するに至つたのは事變勃發により上海物の供給が杜絕した爲めである。

◇…その結果山東方面から北支那市場獨占の形となりそこへ滿洲方面の需要が頓に旺盛となつたので供給不足を來たし斯うした繁盛振りを示すに至つたのである。

◇…在滿紡績會社の殷盛と云ひ青島邦人紡績の活況と云ひ綿糸布市場として滿洲に一大變化が生じつゝあることは否定し難い。

◇…現に本年一月中における在滿綿糸布取引高(現物)二萬俵を突破するに至つたのに見るもその片鱗をうかがふことが出來やう。

◇…伸び行く滿蒙が輸入品消費市場として如何にその重要性を增大しつゝあるかを注目して將來の計を樹てなければなるまい。

鮮滿百貨見本市

京城東洋通信社では總督府、商業方面、滿鮮日刊新聞社等の後援を得て來る二十三日より三日間京城總督府商工獎勵館で第二回朝鮮、滿洲百貨大見本市を開催するが滿洲方面より相當多數の出品がある

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊 一九片八分五
同 先物 一九片十六分十三
紐育銀塊 三〇仙八分三
孟買銀塊 五九留比八分一
スチール 四七弗八分七
アナコンダ 一〇弗八分七
英米爲替 三弗四七仙八分七
米日爲替 三五弗三五仙
米支爲替 三三弗八分三

棉花

●米棉
現物 六仙八五
三月 六仙七二
五月 六仙九三
七月 七仙〇九
十月 七仙三〇
十二月 七仙四七
一月 七仙五五

●印棉
ベンゴール 一九五留比
ブローチ 三三五留比

大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪綿糸 / 横濱生糸 / 大阪棉花 / 印度麻袋

特產 市況(十六日)

銀高と買氣薄で豆と粕低落

定期喰合高(十五日)

品目	喰合高	前日對比較(△印減)
大豆	五九一二車	一一五車
高粱	二〇七二車	一一七車
豆粕	三七五六千枚	二八千枚
豆油	四一五五百箱	△五百箱

錢鈔

材料なきも 當市堅り

今朝日米同事、米日四仙高、海外銀塊堅り、上海標金弱保合、當市弱保合に寄つたが一般に人氣強く三圓臺を見せ堅りに引けた、滙申七十三兩二〇、滙煙六十八兩三〇、大洋百一圓六十錢

◇定期前場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引

埠頭在庫貨物

2月9日 (單位噸)

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	259.101.5	244.600.5
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	13.227.8	[illegible]
大豆 青豆	3.259.1	3.145.5
大豆 合計	275.6 8.4	253.35[illegible].0
小豆	7.071.0	8.881.0
吉豆	2.149.5	1.208.3
高粱	42.338.5	15.22[illegible].5
包米	7.007.6	3.854.3
大米	3.942.6	1.279.2
小米	1.708.6	1.3[illegible]0.1
麥子		
蕎麥	1.241.5	1.[illegible]9.9
芝麻	329.0	29.3
[illegible]麻子	334.3	1[illegible]8.0
[illegible]麻子	1.020.1	386.6
蘇子	3.522.7	3.807.9
落花生	9.681.5	10.[illegible]07.5
雜穀	1.580.3	2.519.6
豆粕	93.206.8	47.233.9
雜粕	313.6	433.8
獸骨	243.5	185.7
豆油	2.009.0	2.620.4
其他ノ油類		
麥粉	3.023.2	10.182.3
燒酎		10.2
セメント	1.707.0	2.247.3
瓜子	5.925.6	820.4

上海標金

上海爲替情報

麻袋强保合 綿糸頭重し

株式 內地株强保合 當市軟弱

奧地市況

手形交換高

各地特產輸送高